

令和7年度ヒアリング項目(案)

目次

1. 全体概要

ヒアリングの全体概要 3

2. ヒアリング項目(共通)

検討課題関係 5
定性評価関係 8

3. ヒアリング項目(定量評価関係(+個社案件))

定量評価関係(サマリ) 10
NTTドコモ 17
KDDI/沖縄セルラー電話 33
ソフトバンク 56
楽天モバイル 79
UQコミュニケーションズ 90
Wireless City Planning 93

ヒアリングの全体概要

1. ヒアリング日程案

第51回部会 11月19日（水）

KDDI/沖縄セルラー電話	18時00分～19時10分	説明25分、質疑45分（70分）
UQコミュニケーションズ	19時10分～20時00分	説明20分、質疑30分（50分）

第52回部会 11月20日（木）

楽天モバイル	9時00分～10時00分	説明20分、質疑35分（55分）
ソフトバンク	10時00分～11時10分	説明25分、質疑45分（70分）
Wireless City Planning	11時10分～12時00分	説明20分、質疑30分（50分）
NTTドコモ	13時00分～14時10分	説明25分、質疑45分（70分）

2. 各社ごとのヒアリング項目数案

	NTTドコモ	KDDI/沖セル	ソフトバンク	楽天モバイル	UQ	WCP
検討課題への対応	10				7	
定性評価	5					
定量評価	9	11	11	5	1	2
合計	24	26	26	20	13	14

（令和7年度の主なポイント）

- ① NTN（サービス導入状況及び検討状況を踏まえ、NTNの評価の在り方の検討に向けた聞き取り）
- ② Sub6帯に係る評価（基盤展開率から人口カバー率などへ評価項目の変更に向けた聞き取り）
- ③ 定量評価におけるC/D評価（要因及び今後の展開の聞き取り）

3. ヒアリング項目案（概要）

（1）検討課題関係（共通事項）

目的：今後の評価の在り方の検討に資するため、各社状況を聞き取る。

- ① 周波数利用方針
- ② NTNサービスの導入状況、検討状況
- ③ 5G基地局等の今後の展開（基地局数、人口カバー率、ミリ波等）

（2）定性評価関係（共通事項）

目的：今年度の定性評価を行うため、評価方針に記載の5項目に関し、各社状況を聞き取る。

- ① 5G基地局におけるインフラシェアリング
- ② 安全・信頼性の確保
- ③ データトラヒック
- ④ 電波の割当てを受けていない者等（MVNO）に対するサービス提供
- ⑤ 携帯電話の上空利用及びIoTへの取組

（3）定量評価関係（+ 個社案件）

目的：今年度の定量評価における分析のため、C/D評価が見込まれるものについて要因や今後の見込みを聞き取る。また、移行計画に係る周波数帯でD評価が見込まれるものについては、C/D評価判定のため、正当な理由の有無を聞き取る。その他、個社事案について聞き取る。

- ① 定量評価においてC又はD評価が見込まれる項目に対する要因及び今後の展開等
- ② 4.9GHz帯の既存の無線アクセスシステムの移行（終了促進措置）対応状況
- ③ その他、各社の調査結果等に対する質問

前のご議論

【事業者横断的な質問】

本日の議論

【事業者に対する個別の質問】

ヒアリング項目
<検討課題関係（共通事項）>

（1）検討課題関係（共通事項）

目的：今後の評価の在り方の検討に資するため、各社状況を聞き取る。

項目	No	質問項目 (黄色マーカ部は前回からの追加・修正)
周波数利用方針	共1	御社が携帯・全国BWAネットワークを構築する上での、周波数帯ごとの目的や役割等、それを踏まえた周波数全体としての基本的な利用方針について、昨年度からの変更点があれば、変更内容を教えてください。
NTNサービスの導入状況、検討状況	共2-1	<p>(KDDI社)</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の衛星ダイレクト通信サービスの通信可能な時間率はいくらでしょうか。 現在の衛星ダイレクト通信サービスの同時に通信可能なユーザ数は、全国当たり、概ね1都道府県当たり、どの程度でしょうか。 現在の衛星ダイレクト通信サービスについて、ユーザの利用地域や用途、状況など、現状で把握している範囲で教えてください。 今後、サービスの追加や拡大の予定があれば教えてください。
	共2-2	<p>(KDDI社以外)</p> <ul style="list-style-type: none"> NTNサービス(衛星ダイレクト通信・HAPS等)を検討している場合、プラットフォーム、使用周波数帯、帯域幅、提供エリア、サービス内容(音声、データ、SMS)、開始時期、地上系の使用周波数幅等の変更の有無などの概要を教えてください。 NTNサービス(衛星ダイレクト通信・HAPS等)に係る利用状況調査の各項目のデータを、現在の利用状況調査に従って(都道府県単位など含め)提示可能かどうかを教えてください。
	共2-3	<p>(以降は全社)</p> <p>今後、NTNサービス(衛星ダイレクト通信・HAPS等)を携帯電話サービスの中でどのように位置づけていくこととしているか教えてください。</p>
	共2-4	<p>想定するNTNサービス(衛星ダイレクト通信・HAPS等)が地上の携帯電話と比べて優れている点、劣っている点を教えてください。</p>
	共2-5	<p>従来の携帯電話ではできない、NTNサービス(衛星ダイレクト通信・HAPS等)の利用価値を把握するような、ユーザの利用方法、目的などを調査することは可能でしょうか。</p>
	共2-6	<p>現在の利用状況調査における調査項目以外で、NTNサービス(衛星ダイレクト通信・HAPS等)の有用性の評価に資する定量的なデータとして提示が可能(想定を含む。)なものがあれば、教えてください。</p>
	共2-7	<p>NTNサービス(衛星ダイレクト通信・HAPS等)の利用目的などを踏まえた評価の視点に関するご意見などがあれば教えてください。</p>

（1）検討課題関係（共通事項）

目的：今後の評価の在り方の検討に資するため、各社状況を聞き取る。

項目	No	質問項目 (黄色マーカ部は前回からの追加・修正)
5G基地局等の今後の展開 (BWA提供社以外)	共 3-1	今回の調査結果により、5G基地局数（特にSub6、ミリ波）の増加の伸びが鈍化しているが、今後、設備投資など含め5G基地局の展開をどのように考えているか教えてください。
	共 3-2	<ul style="list-style-type: none"> Sub6帯で複数の周波数帯を保有する事業者においては、現在の周波数帯ごとの基地局展開方針を教えてください。 Sub6（3.7/4.0/4.5GHz帯）の人口カバー率が50%未満の地域における基地局展開方針、50%を超える時期の見込みを教えてください。
	共 3-3	<ul style="list-style-type: none"> ミリ波帯のトラヒックは他の帯域よりも大幅に低い。ミリ波帯のトラヒックを伸ばすための取組について、基地局、端末それぞれの観点で教えてください。 ミリ波帯対応端末は、令和6年4月時点と令和7年4月時点でそれぞれ何機種か、また、現在ミリ波対応端末を利用しているユーザは全体の何割程度かを教えてください。また、ミリ波対応端末の普及に向けた取組について教えてください。 ミリ波の更なる活用に当たって課題と考えられる点を教えてください。

ヒアリング項目
<定性評価関係（共通事項）>

（２）定性評価関係

目的：今年度の定性評価を行うため、評価方針に記載の5項目に関し、各社状況を聞き取る。

	No	質問項目
① 5G基地局におけるインフラシェアリング	定性 1-1	インフラシェアリングに係る御社の取組や今後の計画（先導的な取組や新技術の開発・導入等）について、昨年度からの取組等の変更点及びインフラシェアリング基地局数の増減理由を含め、教えてください。
② 安全・信頼性の確保	定性 2-1	ネットワークの安全・信頼性の確保やネットワーク強靱化に向けた、御社の取組や今後の計画（先導的な取組や新技術の開発・導入等）について、昨年度からの変更点を含め、①災害対策、②通信障害及び③セキュリティ対策の3つの対策の観点から教えてください。
③ データトラヒック	定性 3-1	データトラヒック量の分配に関して、複数周波数帯を横断してどのような方針に基づき対処しているのか、御社の取組や今後の計画（先導的な取組や新技術の開発・導入等）について、昨年度からの変更点を含め、教えてください。
④ MVNOに対するサービス提供	定性 4-1	MVNOに関して、御社の取組や今後の計画について、昨年度からの取組等の変更点及びMVNO数の増減理由を含め、教えてください。
⑤ 携帯電話の上空利用及びIoTへの取組	定性 5-1	携帯電話の上空利用に関して、御社の取組や今後の計画（5Gの上空利用に向けた検討状況を含む。）について、昨年度からの取組等の変更点及び開設局数の増減理由を含め、教えてください。
	定性 5-2	IoTに関して、御社の取組や今後の計画（サービスの多様化に向けた取組状況を含む。）について、昨年度からの取組等の変更点及び開設局数の増減理由を含め、教えてください。

ヒアリング項目（案）
<定量評価関係（+個社案件）>

（3）定量評価関係（+個社案件）

■ N T T ドコモ：計9問

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
D1	700MHz	4G+5G	実績	面積カバー率	信越及び沖縄において、面積カバー率の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度と同様】。この要因及び今後の展開方針を教えてください。
D2	3.5GHz	4G+5G	実績	人口カバー率 面積カバー率	九州の人口カバー率が50%以上70%未満【前年度は九州・沖縄】、また、北海道・九州・沖縄の面積カバー率の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度と同様】。これらの要因及び今後の展開方針を教えてください（今後、カバー率をあげていく予定はございますか）。
D3	3.5GHz	4G+5G	進捗	人口カバー率	関東・北陸の人口カバー率が減少している。これらの要因及び今後の展開方針を教えてください。
D4	28GHz	5G	実績	基地局数	全国・関東・北陸・東海・近畿の基地局数の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度と同様】。（この要因及び）今後の展開方針を教えてください。
D5	28GHz	5G	進捗	通信量	全国、各総通（北海道・関東を除く）の通信量（月間総トラフィック）が前年度より減少している【前年度は全国及び総通局（北陸・四国・九州を除く）で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。
D6	3.4GHz	4G+5G	進捗	人口カバー率 面積カバー率	四国の人口カバー率及び面積カバー率が前年度より減少している。これらの要因及び今後の増減見通しを教えてください。
D7				基地局数 データトラフィック	基地局数の伸びに対し、トラフィックの伸びの方が大きく見えるが、基地局を打たなくてもトラフィックをさばっているのでしょうか。
D8	800MHz 2GHz	3G		基地局数	今年度末でサービス終了する3G基地局が増えている理由を教えてください。
D9				基地局数	5G基地局数（3.5GHz以下の周波数帯を含む）が、他社と比較して少なめな要因を教えてください。

■KDDI、沖縄セルラー：計11問

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
K1	800MHz	4G	進捗	通信量	関東・東海・近畿の通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している【前年度は、北海道、東北、北陸、四国で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。
K2	1.5GHz	4G	実績	人口カバー率 面積カバー率	北海道・東北・中国・四国・九州の人口カバー率が50%以上70%未満【前年度と同様】、北海道・関東・中国・四国・九州の面積カバー率の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度から沖縄が外れ、関東が加わる】。これらの要因及び今後の展開方針を教えてください。（今後、カバー率をあげていく予定はございますか）
K3	2GHz	4G	実績	面積カバー率	北海道及び四国の面積カバー率の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度から北海道が加わる】。この要因及び今後の展開方針を教えてください。
K4	2GHz	4G	進捗	基地局数	関東の基地局数が1割以上減少している。他の地域（沖縄を除く）でも減少している。この要因及び今後の展開方針を教えてください。
K5	2GHz	4G	進捗	通信量	関東・近畿を除き、通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している【前年度は関東・東海・近畿で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。
K6	3.7GHz	5G	実績	基盤展開率	沖縄の基盤展開率が50%以上70%未満となっている【前年度と同様】。（この要因及び）今後の展開方針を教えてください。
K7	4.0GHz	5G	実績	基盤展開率	沖縄の基盤展開率が50%以上70%未満となっている【前年度と同様】。（この要因及び）今後の展開方針を教えてください。
K8	4.0GHz	5G	進捗	通信量	北海道、東北、北陸及び沖縄の通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。
K9	28GHz	5G	実績	基地局数	沖縄の基地局数の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度と同様】。（この要因及び）今後の展開方針を教えてください。
K10	28GHz	5G	進捗	通信量	全国・北海道・東北・関東を除き、通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している【前年度は信越のみ減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。
K11	28GHz	5G	進捗	技術導入状況	全ての地域で、前年度あった2MIMOが全て無くなった背景を教えてください。

■ソフトバンク：計11問

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
S1	900MHz	4G	進捗	通信量	北海道・東北・中国・四国・九州・沖縄の通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している【前年度は全国及び総通局（東北・信越・北陸を除く）で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。
S2	1.5GHz	4G	進捗	通信量	全国及び総通局（近畿を除く）の通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している【前年度は全国及び全総通局で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。
S3	1.7GHz	4G+5G	進捗	通信量	東海・近畿の通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している【前年度は北海道・関東で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。
S4	3.5GHz	4G+5G	実績	人口カバー率 面積カバー率	中国・四国・沖縄の人口カバー率が50%以上70%未満【前年度はこれらに加えて東北・九州】、中国・四国の面積カバー率の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度はこれらに加えて東北・九州・沖縄】。これらの要因及び今後の展開方針を教えてください。
S5	3.5GHz	4G+5G	進捗	通信量	全国及び全総通局の通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している【前年度と同様】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。
S6	3.7GHz	5G	実績	基盤展開率	全国・北海道・東北・四国・九州・沖縄の基盤展開率が50%以上70%未満となっている。【前年度はこれに加えて北陸】（この要因及び）今後の展開方針を教えてください。
S7	3.7GHz	5G	進捗	人口カバー率 面積カバー率	信越の人口カバー率が前年度から減少、全国・北海道・信越・北陸・近畿・中国・四国の面積カバー率が前年度から減少している。これらの要因及び今後の展開方針を教えてください。
S8	28GHz	5G	実績	基地局数	北海道・関東・四国・九州の基地局数の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度はこれらに加えて全国・北陸・東海・中国】。（この要因及び）今後の増減見通しを教えてください。
S9	28GHz	5G	進捗	通信量	東北の通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している【前年度は九州で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。
S10	3.4GHz	4G+5G	進捗	面積カバー率	全国及び総通局（東北、沖縄を除く）の面積カバー率が前年度未満となっている【前年度は沖縄のみ未満】。この要因及び今後の展開方針を教えてください。
S11	4.9GHz				終了促進措置の対応状況を教えてください。

■楽天モバイル：計5問

No	周波数帯	通信規格	実績/ 進捗	項目	内容
R1	3.7GHz	5G	実績	基盤展開率	全国・全総通局の基盤展開率が50%以上70%未満となっている【前年度と同様】。（この要因及び）今後の展開方針を教えてください。
R2	3.7GHz	5G	進捗	人口カバー率 面積カバー率	信越・北陸・四国・九州で人口カバー率が前年度から減少。北海道・信越・北陸・四国・九州で面積カバー率が前年度から減少している。これらの要因及び今後の展開方針を教えてください。
R3	28GHz	5G	進捗	通信量	北海道・東海・近畿・九州の通信量（月間総トラフィック）が前年度より減少している【前年度は東北・北陸で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。
R4	1.7GHz 1805- 1845MHz	4G	進捗	基地局数 人口カバー率 面積カバー率	基地局数などが前年度より減少している。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。
R5	1.7GHz 1860- 1880MHz 東名阪以外	4G	実績	5G高度特定 基地局数 5G基盤展開 率	全国及び各総通局（関東、東海、近畿を除く）の5G高度特定基地局数及び5G基盤展開率が計画値を下回っている。これらの要因及び今後の増減見通し、並びに、令和7年5月の総務省からの指導を踏まえて取られた対応と最新の状況を教えてください。

■UQ：計1問

No	周波数帯	通信規格	実績/ 進捗	項目	内容
U1	2.5GHz	高度化 BWA+5 G	進捗	技術導入状況	沖縄でUL64QAMが前年度より3割以上減少した背景を教えてください。

■WCP：計2問

No	周波数帯	通信規格	実績/ 進捗	項目	内容
W1	2.5GHz	高度化 BWA+5 G	実績	面積カバー率	全国・全総通局の面積カバー率の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度と同様】。この要因及び今後の展開方針を教えてください（今後、カバー率をあげていく予定はございますか）。
W2	2.5GHz	高度化 BWA+5 G	進捗	通信量	全国・総通局（北陸を除く）の通信量（月間総トラフィック）が前年度より減少している【前年度は関東・信越を除いて減少】。この要因と今後の増減見込みを教えてください。

NTTドコモに対するヒアリング項目案 (詳細)

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
D1	700MHz	4G+5G	実績	面積カバー率	信越及び沖縄において、面積カバー率の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度と同様】。この要因及び今後の展開方針を教えてください。

1 実績評価【4G+5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率		面積カバー率			通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値	評価	平均比	実績値			
全国	B	+3,791	22,185	B	89.10%	B	78.53%	28.13%	B	A	B
北海道	B	+235	1,089	A	91.37%	B	74.91%	17.05%	B	S	A
東北	B	+355	1,790	A	91.80%	B	81.08%	27.34%	B	B	A
関東	B	+948	7,085	B	86.88%	B	79.00%	43.19%	B	A	B
信越	B	+506	1,198	B	85.34%	C	67.41%	22.24%	B	B	B
北陸	B	+136	510	A	90.90%	B	76.23%	26.52%	B	B	A
東海	B	+175	2,383	A	93.09%	B	72.55%	29.05%	B	B	A
近畿	B	+436	3,244	A	90.42%	B	79.19%	32.35%	B	B	A
中国	B	+246	1,364	B	87.18%	A	91.12%	35.72%	B	A	B
四国	B	+208	935	B	88.55%	B	71.71%	24.39%	B	B	B
九州	B	+498	2,400	B	89.22%	B	83.53%	36.82%	B	B	B
沖縄	B	+48	187	A	90.32%	C	57.56%	35.52%	B	B	A

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率		面積カバー率			通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値	評価	平均比	実績値			
全国	B	+3,690	22,084	B	89.61%	B	79.01%	27.70%	B	B	B
北海道	B	+176	1,030	A	90.82%	B	74.27%	15.82%	B	B	A
東北	B	+331	1,766	A	91.71%	B	82.47%	27.23%	B	B	A
関東	B	+1,070	7,207	B	88.68%	B	80.21%	44.06%	B	B	B
信越	B	+511	1,203	B	85.66%	C	68.70%	22.28%	B	B	B
北陸	B	+132	506	A	90.90%	B	75.09%	26.46%	B	B	A
東海	B	+158	2,366	A	93.04%	B	72.30%	29.05%	B	B	A
近畿	B	+398	3,206	A	90.41%	B	79.81%	32.29%	B	B	A
中国	B	+215	1,333	B	86.50%	A	90.58%	34.61%	B	B	B
四国	B	+154	881	B	87.09%	B	71.04%	23.23%	B	B	B
九州	B	+498	2,400	B	89.08%	B	84.93%	36.40%	B	B	B
沖縄	B	+47	186	A	90.32%	C	57.22%	35.52%	B	B	A

前年度の評価結果抜粋

2 地域（信越・沖縄）の面積カバー率が他社より低く、同社によれば、**基地局の支障移転等が要因としており、今後も地上デジタル放送の受信障害対策等にも鑑み、ニーズに応じて展開していく**としている。電波の更なる有効利用のため、トラヒック需要に応じた面積カバー率の拡大に向け引き続き努力すべきである。

700MHz帯(773~803) 調査結果(抜粋)

i 基地局の数

ii 人口カバー率

iii 面積カバー率

通信規格	ドコモ			KDDI/沖			ソフトバンク			ドコモ				KDDI/沖セル			ソフトバンク			平均値
	4G+5G	4G+5G	4G+5G	4G+5G	4G+5G	4G+5G	4G	5G	4G+5G	4G	5G	4G+5G	4G	5G	4G+5G	4G+5G				
全国	22,185局	37,927局	24,515局	89.10%	98.77%	96.72%	17.38%	17.93%	28.13%	41.81%	26.62%	45.23%	11.48%	33.00%	34.10%	35.82%				
	※2(+101)	(+1,722)	(+2,639)	※1(-0.51%)	(+0.00%)	(+0.69%)			(+0.43%)			(+0.01%)			(+1.84%)					
北海道	1,089局	2,170局	1,364局	91.37%	98.70%	96.35%	5.72%	14.67%	17.05%	29.69%	12.46%	31.24%	5.47%	18.63%	19.99%	22.76%				
	(+59)	(+91)	(+249)	(+0.55%)	(+0.00%)	(+1.51%)			(+1.23%)			(+0.00%)			(+3.16%)					
東北	1,790局	3,854局	2,202局	91.80%	97.07%	93.56%	24.23%	14.04%	27.34%	36.94%	25.41%	41.10%	1.98%	32.57%	32.71%	33.72%				
	(+24)	(+120)	(+449)	(+0.09%)	(+0.00%)	(+1.65%)			(+0.11%)			(+0.03%)			(+1.96%)					
関東	7,085局	8,616局	7,270局	86.88%	99.43%	99.06%	27.59%	25.36%	43.19%	56.70%	51.26%	61.87%	34.13%	56.20%	58.94%	54.67%				
	(-122)	(+730)	(+376)	(-1.80%)	(+0.01%)	(+0.09%)			(-0.87%)			(+0.01%)			(+0.08%)					
信越	1,198局	1,727局	878局	85.34%	98.39%	94.81%	15.10%	10.30%	22.24%	43.12%	26.54%	45.18%	15.15%	29.04%	31.55%	32.99%				
	(-5)	(+104)	(+118)	(-0.32%)	(+0.00%)	(+2.01%)			(-0.04%)			(+0.02%)			(+1.70%)					
北陸	510局	1,395局	616局	90.90%	98.09%	95.29%	17.64%	17.67%	26.52%	40.86%	31.75%	44.44%	6.56%	33.07%	33.40%	34.79%				
	(+4)	(-1)	(+73)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.44%)			(+0.06%)			(+0.01%)			(-1.44%)					
東海	2,383局	4,167局	2,839局	93.09%	99.21%	97.12%	20.89%	20.56%	29.05%	47.90%	35.50%	50.53%	20.05%	39.94%	40.54%	40.04%				
	(+17)	(+190)	(+265)	(+0.05%)	(+0.00%)	(+0.07%)			(+0.00%)			(+0.07%)			(-0.50%)					
近畿	3,244局	5,561局	3,802局	90.42%	98.78%	97.76%	26.73%	13.31%	32.35%	42.54%	34.47%	48.56%	21.65%	40.72%	41.63%	40.85%				
	(+38)	(+336)	(+335)	(+0.01%)	(+0.02%)	(+0.53%)			(+0.06%)			(+0.06%)			(+1.03%)					
中国	1,364局	3,063局	1,646局	87.18%	97.59%	90.94%	17.69%	24.71%	35.72%	47.40%	22.64%	50.57%	6.47%	30.95%	31.30%	39.20%				
	(+31)	(+52)	(+162)	(+0.68%)	(+0.00%)	(+1.67%)			(+1.11%)			(+0.01%)			(+1.83%)					
四国	935局	2,212局	993局	88.55%	98.14%	93.42%	15.17%	14.18%	24.39%	43.70%	21.50%	45.51%	14.18%	29.44%	32.12%	34.01%				
	(+54)	(+12)	(+185)	(+1.46%)	(+0.00%)	(+1.77%)			(+1.16%)			(+0.01%)			(+2.76%)					
九州	2,400局	4,689局	2,601局	89.22%	98.13%	93.66%	16.63%	26.91%	36.82%	53.22%	29.44%	56.19%	10.11%	38.87%	39.24%	44.08%				
	(+0)	(+86)	(+417)	(+0.14%)	(+0.00%)	(+1.65%)			(+0.42%)			(+0.00%)			(+3.25%)					
沖縄	187局	473局	304局	90.32%	99.83%	99.26%	15.35%	26.11%	35.52%	38.89%	50.68%	83.22%	8.50%	66.18%	66.39%	61.71%				
	(+1)	(+2)	(+10)	(+0.00%)	(+0.00%)	(-0.08%)			(+0.00%)			(+0.00%)			(-1.12%)					

※1 基地局数は全て屋外
 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

※1 (○)は昨年度実績値との比較
 ※2 (○)は平均値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
D2	3.5GHz	4G+5G	実績	人口カバー率 面積カバー率	九州の人口カバー率が50%以上70%未満【前年度は九州・沖縄】、また、北海道・九州・沖縄の面積カバー率の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度と同様】。 これらの要因及び今後の展開方針を教えてください（今後、カバー率をあげていく予定はございますか）。

1 実績評価【4G+5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率		面積カバー率			通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値	評価	平均比	実績値			
全国	B	+8,552	26,138	B	78.84%	B	88.32%	11.64%	B	B	B
北海道	B	+456	992	B	76.77%	C	59.17%	2.71%	B	B	B
東北	B	+611	1,629	B	79.18%	A	95.57%	12.51%	B	B	B
関東	B	+2,480	10,111	B	76.38%	A	99.67%	21.40%	B	B	B
信越	B	+161	788	B	80.55%	A	105.20%	16.19%	B	B	B
北陸	B	+242	701	B	85.30%	A	97.87%	18.80%	B	B	B
東海	B	+1,080	2,654	B	83.63%	A	96.20%	18.23%	B	B	B
近畿	B	+1,900	4,740	B	88.41%	A	94.90%	16.18%	B	B	B
中国	B	+296	1,227	B	75.55%	B	85.77%	11.69%	B	B	B
四国	B	+342	872	B	80.38%	A	99.92%	12.29%	B	B	B
九州	B	+876	2,200	C	67.46%	C	59.07%	8.73%	B	B	C
沖縄	B	+108	224	B	70.01%	C	42.10%	9.73%	B	B	B

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率		面積カバー率			通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値	評価	平均比	実績値			
全国	B	+8,503	26,089	B	79.55%	A	93.28%	11.66%	B	B	B
北海道	B	+452	988	B	76.46%	C	60.27%	2.67%	B	B	B
東北	B	+610	1,628	B	79.18%	A	97.35%	12.50%	B	B	B
関東	B	+2,523	10,154	B	78.87%	A	109.64%	22.40%	B	B	B
信越	B	+129	756	B	79.14%	A	104.61%	15.65%	B	B	B
北陸	B	+242	701	B	85.86%	A	102.82%	19.31%	B	B	B
東海	B	+1,068	2,642	B	83.61%	A	97.64%	18.21%	B	B	B
近畿	B	+1,880	4,720	B	88.09%	A	99.68%	15.82%	B	B	B
中国	B	+290	1,221	B	75.24%	B	89.90%	11.57%	B	B	B
四国	B	+342	872	B	80.23%	A	105.96%	12.27%	B	B	B
九州	B	+867	2,191	C	67.29%	C	69.11%	8.66%	B	B	C
沖縄	B	+100	216	C	67.89%	C	42.25%	8.67%	B	B	C

前年度の評価結果抜粋

人口カバー率は2地域（九州・沖縄）では60%台と低く、面積カバー率は3地域（北海道・九州・沖縄）において他社と比べて低い。同社によれば、**局所的なトラフィック集中等エリアのスループット向上等のため、ニーズに合わせた展開により地域差が生じていることが要因とし、今後もニーズに応じて展開していく**としている。電波の更なる有効利用のため、トラフィック需要に応じたカバー率の拡大に向け引き続き努力すべきである。

3.5GHz帯 調査結果(抜粋)

i 基地局の数※1

ii 人口カバー率

iii 面積カバー率

	ドコモ	KDDI/沖	ソフトバンク
通信規格	4G+5G	4G+5G	4G+5G
全国	26,138局	26,985局	36,702局
	※2(+49)	(+2,695)	(+4,735)
北海道	992局	1,173局	1,710局
	(+4)	(+184)	(+280)
東北	1,629局	2,172局	2,635局
	(+1)	(+344)	(+290)
関東	10,111局	8,688局	13,068局
	(-43)	(+385)	(+1,991)
信越	788局	915局	1,337局
	(+32)	(+154)	(-59)
北陸	701局	753局	1,157局
	(+0)	(+118)	(+194)
東海	2,654局	2,554局	4,475局
	(+12)	(+4)	(+558)
近畿	4,740局	4,190局	6,402局
	(+20)	(+362)	(+696)
中国	1,227局	2,110局	1,677局
	(+6)	(+282)	(+158)
四国	872局	885局	844局
	(+0)	(+144)	(+136)
九州	2,200局	3,155局	3,088局
	(+9)	(+638)	(+465)
沖縄	224局	390局	309局
	(+8)	(+80)	(+26)

	ドコモ	KDDI/沖	ソフトバンク
通信規格	4G+5G	4G+5G	4G+5G
全国	78.84%	82.44%	78.39%
	(-0.71%)	(+0.42%)	(+6.23%)
北海道	76.77%	75.88%	84.04%
	(+0.31%)	(+0.54%)	(+4.86%)
東北	79.18%	82.69%	71.32%
	(+0.00%)	(+0.01%)	(+1.79%)
関東	76.38%	80.87%	82.36%
	(-2.49%)	(+0.42%)	(+7.95%)
信越	80.55%	80.11%	74.38%
	(+1.41%)	(+0.11%)	(+1.69%)
北陸	85.30%	87.26%	82.50%
	(-0.56%)	(+0.27%)	(+5.04%)
東海	83.63%	83.16%	81.38%
	(+0.02%)	(+0.41%)	(+2.94%)
近畿	88.41%	87.19%	82.27%
	(+0.32%)	(+0.78%)	(+7.05%)
中国	75.55%	78.06%	63.94%
	(+0.31%)	(+0.25%)	(+3.65%)
四国	80.38%	78.53%	68.58%
	(+0.15%)	(+0.59%)	(+7.01%)
九州	67.46%	83.62%	70.14%
	(+0.17%)	(+0.31%)	(+9.65%)
沖縄	70.01%	96.08%	66.41%
	(+2.12%)	(+0.15%)	(+4.34%)

	ドコモ	KDDI/沖	ソフトバンク	平均値
通信規格	4G+5G	4G+5G	4G+5G	4G+5G
全国	11.64%	16.07%	11.84%	13.18%
	※1(-0.02%)	(+0.23%)	(+1.85%)	
	※2(88.32%)	(121.93%)	(89.83%)	
北海道	2.71%	3.86%	7.18%	4.58%
	(+0.04%)	(+0.05%)	(+0.37%)	
	(59.17%)	(84.28%)	(156.77%)	
東北	12.51%	17.35%	9.42%	13.09%
	(+0.01%)	(+0.14%)	(+0.61%)	
	(95.57%)	(132.54%)	(71.96%)	
関東	21.40%	21.18%	21.84%	21.47%
	(-1.00%)	(+0.24%)	(+3.88%)	
	(99.67%)	(98.65%)	(101.72%)	
信越	16.19%	18.04%	11.95%	15.39%
	(+0.54%)	(+0.28%)	(+0.49%)	
	(105.20%)	(117.22%)	(77.65%)	
北陸	18.80%	21.94%	16.90%	19.21%
	(-0.51%)	(+0.07%)	(+1.75%)	
	(97.87%)	(114.21%)	(87.98%)	
東海	18.23%	21.16%	17.45%	18.95%
	(+0.02%)	(+0.18%)	(+0.69%)	
	(96.20%)	(111.66%)	(92.08%)	
近畿	16.18%	19.00%	15.96%	17.05%
	(+0.36%)	(+0.36%)	(+2.80%)	
	(94.90%)	(111.44%)	(93.61%)	
中国	11.69%	20.74%	8.47%	13.63%
	(+0.12%)	(+0.30%)	(+1.87%)	
	(85.77%)	(152.16%)	(62.14%)	
四国	12.29%	16.27%	8.35%	12.30%
	(+0.02%)	(+0.55%)	(+1.61%)	
	(99.92%)	(132.28%)	(67.89%)	
九州	8.73%	22.76%	12.86%	14.78%
	(+0.07%)	(+0.49%)	(+6.21%)	
	(59.07%)	(153.99%)	(87.01%)	
沖縄	9.73%	40.34%	19.25%	23.11%
	(+1.06%)	(+0.37%)	(+6.34%)	
	(42.10%)	(174.56%)	(83.30%)	

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

※1 (○)は昨年度実績値との比較 ※2 (○%)は平均値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
D3	3.5GHz	4G+5G	進捗	人口カバー率	関東・北陸の人口カバー率が減少している【前年度はこれらに加えて中国、四国、九州で微減】。これらの要因及び今後の展開方針を教えてください。

2 進捗評価【4G+5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	+49	26,138	A	-0.71	78.84%	A	-0.02	11.64%	A	B	A
北海道	A	+4	992	A	+0.31	76.77%	A	+0.04	2.71%	A	B	A
東北	A	+1	1,629	A	±0.00	79.18%	A	+0.01	12.51%	A	B	A
関東	A	-43	10,111	B	-2.49	76.38%	A	-1.00	21.40%	B	B	A
信越	A	+32	788	S	+1.41	80.55%	A	+0.54	16.19%	S	B	A
北陸	A	±0	701	A	-0.56	85.30%	A	-0.51	18.80%	A	B	A
東海	A	+12	2,654	A	+0.02	83.63%	A	+0.02	18.23%	A	B	A
近畿	A	+20	4,740	A	+0.32	88.41%	A	+0.36	16.18%	A	B	A
中国	A	+6	1,227	A	+0.31	75.55%	A	+0.12	11.69%	A	B	A
四国	A	±0	872	A	+0.15	80.38%	A	+0.02	12.29%	A	B	A
九州	A	+9	2,200	A	+0.17	67.46%	A	+0.07	8.73%	A	B	A
沖縄	A	+8	224	S	+2.12	70.01%	S	+1.06	9.73%	S	B	A

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況(※)
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	-44	26,089	A	-0.14	79.55%	A	-0.02	11.66%	A	B	B
北海道	A	+1	988	A	±0.00	76.46%	A	±0.00	2.67%	A	B	A
東北	A	-3	1,628	A	+0.09	79.18%	A	+0.02	12.50%	A	B	A
関東	A	-36	10,154	A	-0.33	78.87%	A	-0.15	22.40%	A	B	B
信越	A	±0	756	A	±0.00	79.14%	A	±0.00	15.65%	A	B	A
北陸	A	-4	701	A	-0.12	85.86%	A	-0.19	19.31%	A	B	A
東海	A	+2	2,642	A	+0.04	83.61%	A	+0.01	18.21%	A	B	A
近畿	A	-13	4,720	A	+0.02	88.09%	A	+0.01	15.82%	A	B	A
中国	A	+16	1,221	A	-0.10	75.24%	A	-0.04	11.57%	A	C	A
四国	A	±0	872	A	-0.03	80.23%	A	-0.02	12.27%	A	B	B
九州	A	-7	2,191	A	-0.31	67.29%	A	-0.06	8.66%	A	B	A
沖縄	A	±0	216	A	+0.52	67.89%	A	+0.03	8.67%	A	B	A

前年度の評価結果抜粋

(C/D評価ではないため言及なし)

3.5GHz帯 調査結果(抜粋)

i 基地局の数※1

	ドコモ	KDDI/沖	ソフトバンク
通信規格	4G+5G	4G+5G	4G+5G
全国	26,138局	26,985局	36,702局
	※2(+49)	(+2,695)	(+4,735)
北海道	992局	1,173局	1,710局
	(+4)	(+184)	(+280)
東北	1,629局	2,172局	2,635局
	(+1)	(+344)	(+290)
関東	10,111局	8,688局	13,068局
	(-43)	(+385)	(+1,991)
信越	788局	915局	1,337局
	(+32)	(+154)	(-59)
北陸	701局	753局	1,157局
	(+0)	(+118)	(+194)
東海	2,654局	2,554局	4,475局
	(+12)	(+4)	(+558)
近畿	4,740局	4,190局	6,402局
	(+20)	(+362)	(+696)
中国	1,227局	2,110局	1,677局
	(+6)	(+282)	(+158)
四国	872局	885局	844局
	(+0)	(+144)	(+136)
九州	2,200局	3,155局	3,088局
	(+9)	(+638)	(+465)
沖縄	224局	390局	309局
	(+8)	(+80)	(+26)

ii 人口カバー率

	ドコモ	KDDI/沖	ソフトバンク
通信規格	4G+5G	4G+5G	4G+5G
全国	78.84%	82.44%	78.39%
	(-0.71%)	(+0.42%)	(+6.23%)
北海道	76.77%	75.88%	84.04%
	(+0.31%)	(+0.54%)	(+4.86%)
東北	79.18%	82.69%	71.32%
	(+0.00%)	(+0.01%)	(+1.79%)
関東	76.38%	80.87%	82.36%
	(-2.49%)	(+0.42%)	(+7.95%)
信越	80.55%	80.11%	74.38%
	(+1.41%)	(+0.11%)	(+1.69%)
北陸	85.30%	87.26%	82.50%
	(-0.56%)	(+0.27%)	(+5.04%)
東海	83.63%	83.16%	81.38%
	(+0.02%)	(+0.41%)	(+2.94%)
近畿	88.41%	87.19%	82.27%
	(+0.32%)	(+0.78%)	(+7.05%)
中国	75.55%	78.06%	63.94%
	(+0.31%)	(+0.25%)	(+3.65%)
四国	80.38%	78.53%	68.58%
	(+0.15%)	(+0.59%)	(+7.01%)
九州	67.46%	83.62%	70.14%
	(+0.17%)	(+0.31%)	(+9.65%)
沖縄	70.01%	96.08%	66.41%
	(+2.12%)	(+0.15%)	(+4.34%)

iii 面積カバー率

	ドコモ	KDDI/沖	ソフトバンク	平均値
通信規格	4G+5G	4G+5G	4G+5G	4G+5G
全国	11.64%	16.07%	11.84%	13.18%
	※1(-0.02%)	(+0.23%)	(+1.85%)	
	※2(88.32%)	(121.93%)	(89.83%)	
北海道	2.71%	3.86%	7.18%	4.58%
	(+0.04%)	(+0.05%)	(+0.37%)	
	(59.17%)	(84.28%)	(156.77%)	
東北	12.51%	17.35%	9.42%	13.09%
	(+0.01%)	(+0.14%)	(+0.61%)	
	(95.57%)	(132.54%)	(71.96%)	
関東	21.40%	21.18%	21.84%	21.47%
	(-1.00%)	(+0.24%)	(+3.88%)	
	(99.67%)	(98.65%)	(101.72%)	
信越	16.19%	18.04%	11.95%	15.39%
	(+0.54%)	(+0.28%)	(+0.49%)	
	(105.20%)	(117.22%)	(77.65%)	
北陸	18.80%	21.94%	16.90%	19.21%
	(-0.51%)	(+0.07%)	(+1.75%)	
	(97.87%)	(114.21%)	(87.98%)	
東海	18.23%	21.16%	17.45%	18.95%
	(+0.02%)	(+0.18%)	(+0.69%)	
	(96.20%)	(111.66%)	(92.08%)	
近畿	16.18%	19.00%	15.96%	17.05%
	(+0.36%)	(+0.36%)	(+2.80%)	
	(94.90%)	(111.44%)	(93.61%)	
中国	11.69%	20.74%	8.47%	13.63%
	(+0.12%)	(+0.30%)	(+1.87%)	
	(85.77%)	(152.16%)	(62.14%)	
四国	12.29%	16.27%	8.35%	12.30%
	(+0.02%)	(+0.55%)	(+1.61%)	
	(99.92%)	(132.28%)	(67.89%)	
九州	8.73%	22.76%	12.86%	14.78%
	(+0.07%)	(+0.49%)	(+6.21%)	
	(59.07%)	(153.99%)	(87.01%)	
沖縄	9.73%	40.34%	19.25%	23.11%
	(+1.06%)	(+0.37%)	(+6.34%)	
	(42.10%)	(174.56%)	(83.30%)	

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

※1 (○)は昨年度実績値との比較 ※2 (○%)は平均値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
D4	28GHz	5G	実績	基地局数	全国・関東・北陸・東海・近畿の基地局数の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度と同様】。(この要因及び) 今後の展開方針を教えてください。

1 実績評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数				通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	平均比	計画値差	実績値			
全国	C	54.98%	+330	5,331	B	S	C
北海道	A	100.11%	+38	919	B	S	A
東北	B	84.67%	+43	773	B	S	B
関東	C	25.65%	+12	792	B	S	C
信越	A	98.28%	+122	399	B	S	A
北陸	C	64.38%	+5	150	B	S	C
東海	C	44.90%	+33	405	B	S	C
近畿	C	40.99%	+40	564	B	S	C
中国	B	70.13%	+16	392	B	S	B
四国	B	74.09%	+5	243	B	S	B
九州	B	70.32%	+13	609	B	S	B
沖縄	B	78.70%	+3	85	B	S	B

(参考) 前年度

	基地局数				通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	平均比	計画値差	実績値			
全国	C	54.64%	+143	5,144	B	S	C
北海道	D	97.32%	-11	870	B	S	D
東北	B	86.03%	+40	770	B	S	B
関東	C	25.75%	±0	780	B	S	C
信越	B	89.89%	+61	338	B	S	B
北陸	C	66.67%	+5	150	B	S	C
東海	C	45.32%	+25	397	B	S	C
近畿	C	40.60%	+14	538	B	S	C
中国	B	72.86%	+16	392	B	S	B
四国	B	76.18%	+5	243	B	S	B
九州	D	70.02%	-12	584	B	S	D
沖縄	B	78.85%	±0	82	B	S	B

前年度の評価結果抜粋

全国及び4地域（関東・北陸・東海・近畿）の基地局数は他社より少なく、同社によれば、開設計画に準じて展開し、**今後、ミリ波対応端末の普及やニーズの高まり等に応じエリア展開していく**としている。ミリ波の基地局については、各事業者は、これまで開設計画に沿って主に基盤展開のための置局を着実に進めてきたと評価されるが、今後、更なる電波の有効利用が図られるよう、ミリ波の活用が期待される、トラヒックが集中するエリア等への基地局の展開も積極的に推進すべきである。

28GHz帯 調査結果(i 基地局の数)

i 基地局の数

通信規格 集計項目	ドコモ		KDDI/沖セル		ソフトバンク		楽天モバイル		平均値
	5 G		5 G		5 G		5 G		5 G
	①屋外	②屋内	①屋外	②屋内	①屋外	②屋内	①屋外	②屋内	①屋外
全国	5,331局 ※1(+187) ※2(54.98%)	1,613局 (+38)	13,047局 (+284) (134.56%)	2,253局 (+18)	6,812局 (+405) (70.26%)	435局 (+26)	13,592局 (+252) (140.18%)	1,895局 (+3)	9,696局
北海道	919局 (+49) (100.11%)	92局 (+2)	1,355局 (+0) (147.60%)	35局 (+2)	617局 (+44) (67.21%)	15局 (-1)	780局 (+4) (84.97%)	55局 (-4)	918局
東北	773局 (+3) (84.67%)	103局 (+2)	1,397局 (+16) (153.01%)	73局 (+0)	749局 (+49) (82.04%)	12局 (+2)	732局 (+2) (80.18%)	58局 (+0)	913局
関東	792局 (+12) (25.65%)	512局 (-2)	3,659局 (+39) (118.49%)	1,133局 (+1)	1,600局 (+73) (51.81%)	177局 (+13)	6,301局 (+113) (204.05%)	1,041局 (+13)	3,088局
信越	399局 (+61) (98.28%)	39局 (-3)	585局 (+24) (144.09%)	44局 (+7)	295局 (+26) (72.66%)	10局 (+0)	344局 (+8) (84.73%)	22局 (+0)	406局
北陸	150局 (+0) (64.38%)	45局 (+0)	380局 (+2) (163.09%)	41局 (+0)	178局 (+21) (76.39%)	15局 (+0)	222局 (+9) (95.28%)	26局 (+0)	233局
東海	405局 (+8) (44.90%)	153局 (-2)	1,189局 (+38) (131.82%)	382局 (+0)	635局 (+31) (70.40%)	48局 (+2)	1,380局 (+28) (152.99%)	155局 (+1)	902局
近畿	564局 (+26) (40.99%)	208局 (+15)	1,732局 (+86) (125.87%)	348局 (+0)	1,443局 (+59) (104.87%)	81局 (+3)	1,763局 (+33) (128.13%)	358局 (-1)	1,376局
中国	392局 (+0) (70.13%)	106局 (+1)	881局 (+40) (157.60%)	67局 (+1)	409局 (+36) (73.17%)	29局 (+3)	553局 (+6) (98.93%)	50局 (-3)	559局
四国	243局 (+0) (74.09%)	105局 (+0)	500局 (+8) (152.44%)	23局 (+4)	221局 (+22) (67.38%)	8局 (+1)	349局 (+6) (106.40%)	30局 (+0)	328局
九州	609局 (+25) (70.32%)	216局 (+21)	1,302局 (+26) (150.35%)	93局 (+3)	552局 (+40) (63.74%)	38局 (+3)	1,001局 (+39) (115.59%)	84局 (-3)	866局
沖縄	85局 (+3) (78.70%)	34局 (+4)	67局 (+5) (62.04%)	14局 (+0)	113局 (+4) (104.63%)	2局 (+0)	167局 (+4) (154.63%)	16局 (+0)	108局

※1 (○)は昨年度実績値との比較 ※2 (○)は平均値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
D5	28GHz	5G	進捗	通信量	全国、各総通（北海道・関東を除く）の通信量（月間総トラフィック）が前年度より減少している【前年度は全国及び総通局（北陸・四国・九州を除く）で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値		
全国	B	+187	5,331	C	S
北海道	A	+49	919	B	S
東北	B	+3	773	C	A
関東	B	+12	792	B	S
信越	A	+61	399	C	S
北陸	B	±0	150	C	S
東海	B	+8	405	C	A
近畿	B	+26	564	C	A
中国	B	±0	392	C	S
四国	B	±0	243	C	A
九州	B	+25	609	C	S
沖縄	B	+3	85	C	S

(参考) 前年度

	基地局数			通信量	技術導入状況(※)
	評価	前年度差	実績値		
全国	A	+2,175	5,144	C	S
北海道	S	+429	870	C	S
東北	S	+339	770	C	S
関東	A	+391	780	C	S
信越	S	+159	338	C	S
北陸	A	+35	150	B	S
東海	A	+136	397	C	S
近畿	A	+179	538	C	S
中国	A	+110	392	C	S
四国	S	+103	243	B	S
九州	A	+246	584	B	S
沖縄	S	+48	82	C	S

前年度の評価結果抜粋

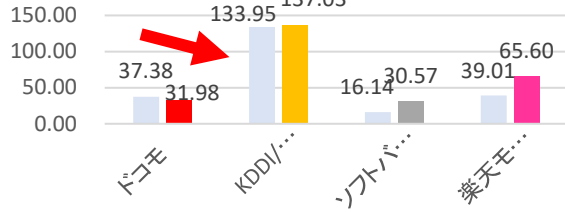
全国及び8地域（北海道・東北・関東・信越・東海・近畿・中国・沖縄）の通信量が前年度実績を下回っており、同社によれば、**ミリ波は定常的な通信量が少ないことから局所的な通信の影響を受けたことによることが要因**としている。前年度より基地局数が増加しているにもかかわらず、通信量が前年度実績を下回っていることは電波の有効利用の観点からは望ましくない状況である。割り当てられた周波数は最大限活用すべきであり、今後更なる総通信量の増加が予想されることから、ミリ波対応端末の普及やニーズの創出に向けた取組等による電波の有効利用に向け引き続き努力すべきである。

28GHz帯 調査結果(iv 通信量)

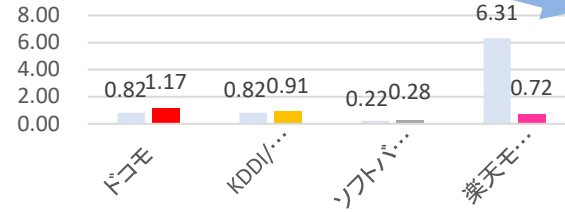
○月間総トラヒック(単位:TB)

■ 令和6年度ドコモ, ■ 令和6年度KDDI/沖縄セル, ■ 令和6年度ソフトバンク, ■ 令和6年度楽天モバイル
■ 令和5年度

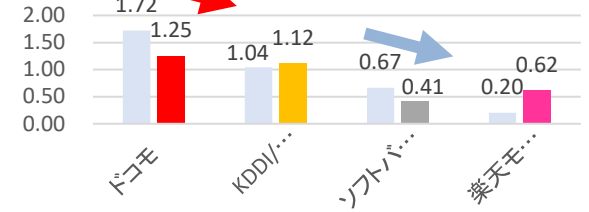
全国(5G)



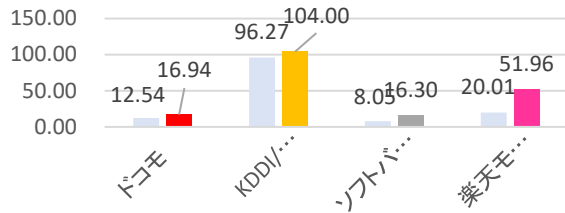
北海道(5G)



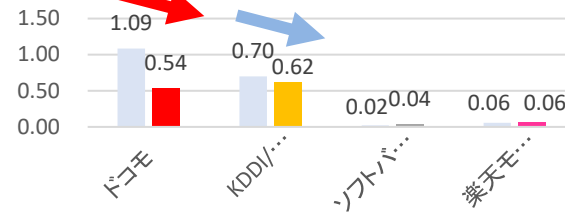
東北(5G)



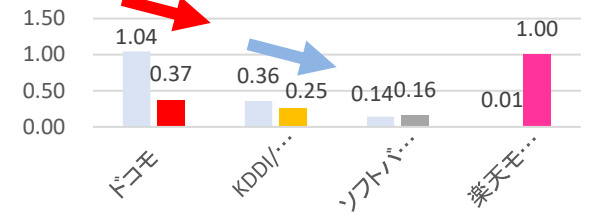
関東(5G)



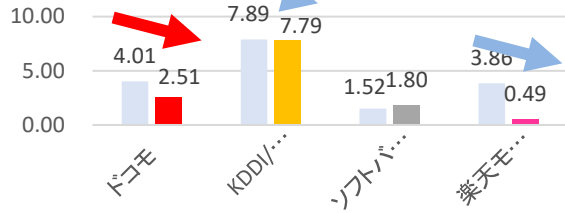
信越(5G)



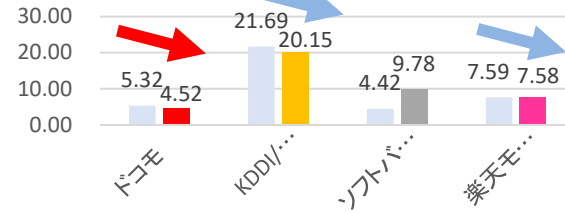
北陸(5G)



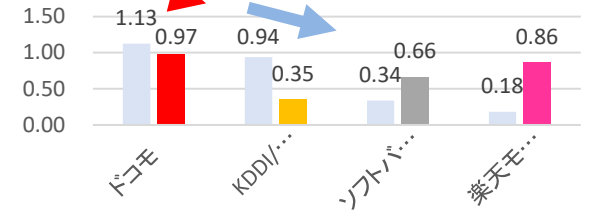
東海(5G)



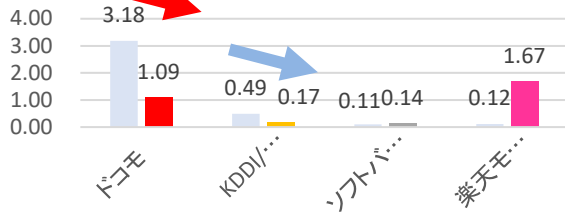
近畿(5G)



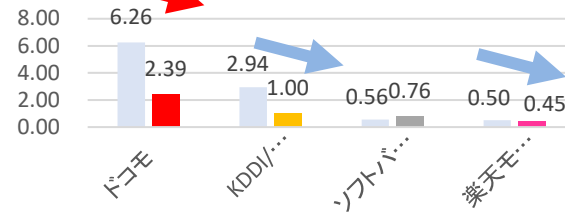
中国(5G)



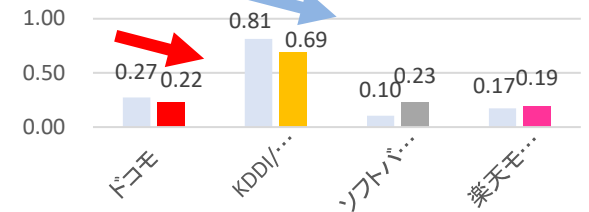
四国(5G)



九州(5G)



沖縄(5G)



No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
D6	3.4GHz	4G+5G	進捗	人口カバー率 面積カバー率	四国の人口カバー率及び面積カバー率が前年度より減少している。これらの要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価【4G+5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値		
全国	B	+346	11,396	B	+0.79	66.96%	B	+0.17	7.46%	B	A
北海道	B	+10	243	B	+0.56	67.35%	B	+0.04	1.65%	B	A
東北	B	+2	396	B	±0.00	63.24%	B	±0.00	7.33%	B	A
関東	B	+183	5,168	A	+1.02	67.78%	B	+0.32	11.18%	A	A
信越	A	+38	361	A	+1.93	63.98%	B	+0.81	9.81%	A	S
北陸	B	+3	140	B	+0.41	62.03%	B	+0.02	10.72%	B	A
東海	B	+13	1,101	B	+0.20	66.54%	B	+0.04	15.51%	B	A
近畿	B	+59	1,997	A	+1.72	70.31%	B	+0.95	8.53%	A	A
中国	B	+8	316	B	+0.11	62.01%	B	+0.02	7.46%	B	A
四国	B	+1	348	C	-0.03	66.33%	C	-0.01	8.53%	C	A
九州	B	+20	1,221	B	+0.05	66.57%	B	+0.04	7.94%	B	A
沖縄	B	+9	105	A	+1.50	67.61%	B	+0.81	9.55%	A	A

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	技術導入状況(※)
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値		
全国	B	+611	11,050	A	+1.95	66.17%	B	+0.18	7.29%	A	A
北海道	B	+17	233	A	+1.20	66.79%	B	+0.02	1.61%	A	S
東北	B	+6	394	B	+0.74	63.24%	B	+0.10	7.33%	B	A
関東	B	+333	4,985	A	+1.69	66.76%	B	+0.38	10.86%	A	A
信越	B	+8	323	B	+0.78	62.05%	B	+0.16	9.00%	B	A
北陸	B	+1	137	B	+0.20	61.62%	B	+0.01	10.70%	B	A
東海	B	+64	1,088	A	+2.23	66.34%	B	+0.52	15.47%	A	S
近畿	B	+147	1,938	A	+4.81	68.59%	B	+0.67	7.58%	A	A
中国	B	+16	308	B	+0.34	61.90%	B	+0.08	7.44%	B	A
四国	B	+8	347	B	+0.50	66.36%	B	+0.08	8.54%	B	A
九州	B	+9	1,201	A	+1.29	66.52%	B	+0.13	7.90%	A	A
沖縄	B	+2	96	A	+1.07	66.11%	B	+0.15	8.74%	A	A

前年度の評価結果抜粋

(C/D評価ではないため言及なし)

3.4GHz帯 調査結果(i カバレッジ(基地局数, 人口・面積カバー率))

○ 基地局の数※1

	ドコモ	ソフトバンク
通信規格	4 G+5 G	4 G+5 G
全国	11,396局	32,441局
	※2(+346)	(+2,305)
北海道	243局	1,325局
	(+10)	(+223)
東北	396局	2,029局
	(+2)	(+283)
関東	5,168局	12,039局
	(+183)	(+502)
信越	361局	1,059局
	(+38)	(+104)
北陸	140局	728局
	(+3)	(+83)
東海	1,101局	3,282局
	(+13)	(+168)
近畿	1,997局	5,486局
	(+59)	(+503)
中国	316局	2,041局
	(+8)	(+133)
四国	348局	843局
	(+1)	(+90)
九州	1,221局	3,348局
	(+20)	(+203)
沖縄	105局	261局
	(+9)	(+13)

○ 人口カバー率

	ドコモ	ソフトバンク
通信規格	4 G+5 G	4 G+5 G
全国	66.96%	83.07%
	(+0.79%)	(+1.36%)
北海道	67.35%	85.90%
	(+0.56%)	(+2.58%)
東北	63.24%	73.14%
	(+0.00%)	(+0.85%)
関東	67.78%	85.14%
	(+1.02%)	(+2.07%)
信越	63.98%	78.27%
	(+1.93%)	(+0.22%)
北陸	62.03%	84.83%
	(+0.41%)	(+0.83%)
東海	66.54%	81.38%
	(+0.20%)	(+1.36%)
近畿	70.31%	89.68%
	(+1.72%)	(+0.76%)
中国	62.01%	72.63%
	(+0.11%)	(+0.39%)
四国	66.33%	72.51%
	(-0.03%)	(+0.57%)
九州	66.57%	82.32%
	(+0.05%)	(+0.97%)
沖縄	67.61%	88.06%
	(+1.50%)	(+1.30%)

○ 面積カバー率

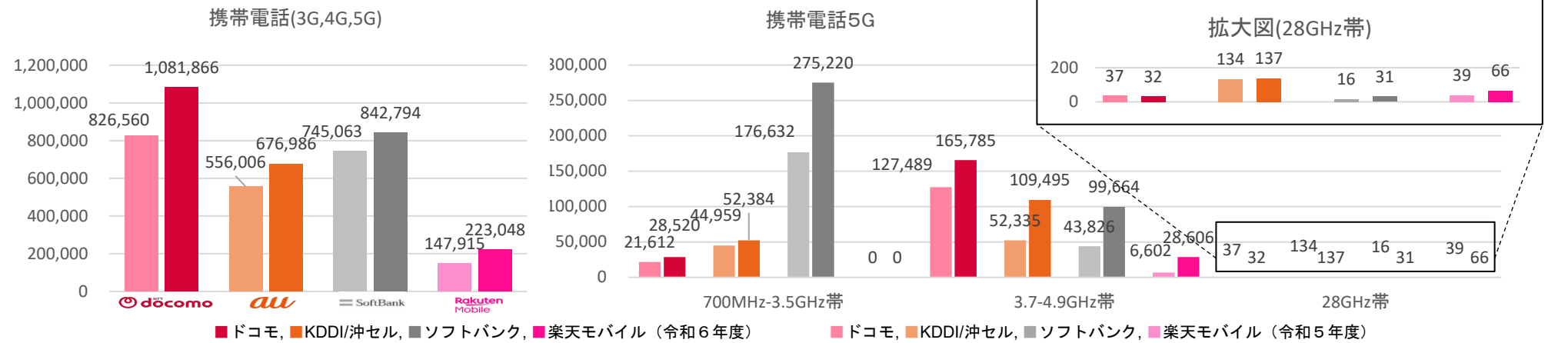
	ドコモ	ソフトバンク
通信規格	4 G+5 G	4 G+5 G
全国	7.46%	14.58%
	(+0.17%)	(-0.29%)
北海道	1.65%	8.91%
	(+0.04%)	(-0.33%)
東北	7.33%	11.19%
	(+0.00%)	(+0.01%)
関東	11.18%	25.10%
	(+0.32%)	(-0.38%)
信越	9.81%	13.80%
	(+0.81%)	(-0.41%)
北陸	10.72%	18.41%
	(+0.02%)	(-0.31%)
東海	15.51%	19.18%
	(+0.04%)	(-0.77%)
近畿	8.53%	20.74%
	(+0.95%)	(-0.79%)
中国	7.46%	12.16%
	(+0.02%)	(-0.25%)
四国	8.53%	10.18%
	(-0.01%)	(-0.16%)
九州	7.94%	18.24%
	(+0.04%)	(-0.04%)
沖縄	9.55%	33.73%
	(+0.81%)	(+0.08%)

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
D7				基地局数 データトラフィック	基地局数の伸びに対し、トラフィックの伸びの方が大きく見えるが、基地局を打たなくてもトラフィックをさばけているのでしょうか。

		基地局数															陸上移動局数	
		700MHz帯 FDD	800MHz帯 FDD	900MHz帯 FDD	1.5GHz帯 FDD	1.7GHz帯 FDD	2GHz帯 FDD	2.3GHz帯 TDD	2.5GHz帯 TDD	3.4GHz帯 TDD	3.5GHz帯 TDD	3.7GHz帯 TDD	4.0GHz帯 TDD	4.5GHz帯 TDD	4.9GHz帯 TDD	28GHz帯 TDD		合計
ドコモ	5G	8,295 (+1,183)	—	—	—	—	310 (+173)	—	—	2,100 (+315)	1,340 (+895)	16,518 (+1,729)	—	17,025 (+1,718)	—	6,944 (+225)	52,532 (+6,238)	91,906,591
	4G	14,868 (-960)	75,242 (+805)	—	32,423 (+759)	21,917 (+415) 東名阪のみ	75,521 (+464)	—	—	9,684 (+76)	29,624 (-826)	—	—	—	—	—	259,279 (+733)	
	3G	—	73,894 (+494)	—	—	—	53,208 (-462)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	127,102 (+32)	
au	5G	17,470 (+2,372)	—	—	—	15,232 (+6,112)	—	324 (+238)	—	—	20,115 (+4,565)	33,863 (+1,333)	7,733 (+623)	—	—	15,300 (+302)	110,037 (+15,545)	72,108,630
	4G	21,632 (-441)	85,327 (+1,386)	—	11,407 (-577)	24,031 (+4,301)	47,549 (-2,954)	—	—	—	8,044 (-1,883)	—	—	—	—	—	197,990 (-168)	
SoftBank	5G	20,752 (+3,544)	—	—	—	21,972 (+4,494)	10 (+7)	—	—	32,669 (+2,445)	9,250 (+6,180)	12,541 (+1,979)	—	—	0 (-)	7,247 (+431)	104,441 (+19,080)	59,217,891
	4G	4,307 (-851)	—	63,994 (+678)	11,126 (+166)	26,144 (+3,658)	49,276 (+1,294)	—	—	1 (-44)	28,638 (-1,402)	—	—	—	—	—	183,486 (+3,499)	
	3G	—	—	0 (-38,445)	—	—	0 (-71,903)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0 (-110,348)	
Rakuten Mobile	5G	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	19,621 (+644)	—	—	—	15,487 (+255)	35,108 (+899)	8,873,605
	4G	27 (+27)	—	—	—	67,132 (+1,369)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	67,159 (+1,396)	

【1か月間※の全契約の総トラフィック(単位：TB)】 ※令和7年3月1日～31日

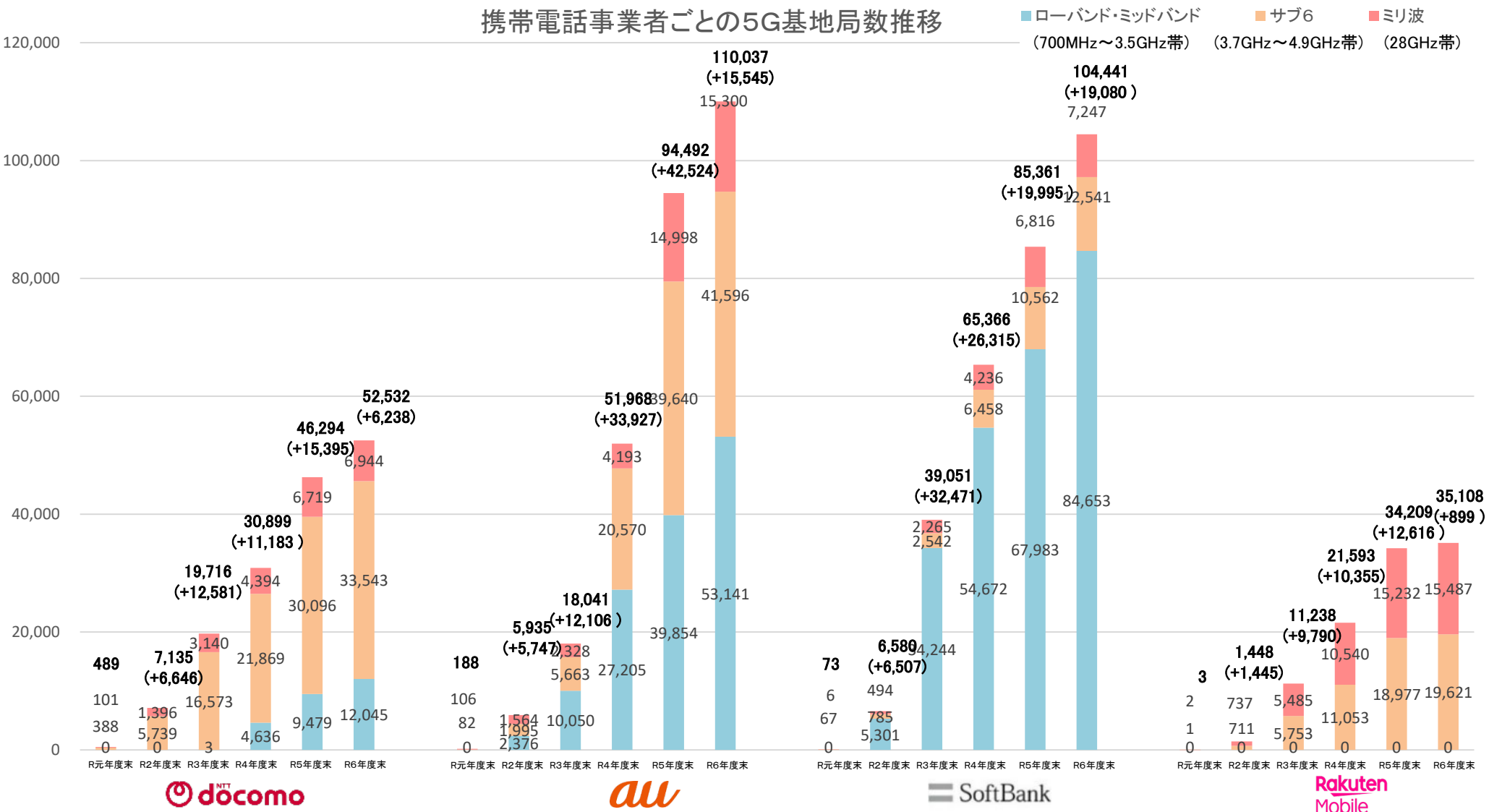


No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
D8	800MHz 2GHz	3G		基地局数	今年度末でサービス終了する3G基地局が増えている理由を教えてください。

		基地局数															陸上移動局数	
		700MHz帯 FDD	800MHz帯 FDD	900MHz帯 FDD	1.5GHz帯 FDD	1.7GHz帯 FDD	2GHz帯 FDD	2.3GHz帯 TDD	2.5GHz帯 TDD	3.4GHz帯 TDD	3.5GHz帯 TDD	3.7GHz帯 TDD	4.0GHz帯 TDD	4.5GHz帯 TDD	4.9GHz帯 TDD	28GHz帯 TDD		合計
docomo	5G	8,295 (+1,183)	—	—	—	—	310 (+173)	—	—	2,100 (+315)	1,340 (+895)	16,518 (+1,729)	—	17,025 (+1,718)	—	6,944 (+225)	52,532 (+6,238)	91,906,591
	4G	14,868 (-960)	75,242 (+805)	—	32,423 (+759)	21,917 (+415) 東名阪のみ	75,521 (+464)	—	—	9,684 (+76)	29,624 (-826)	—	—	—	—	—	259,279 (+733)	
	3G	—	73,894 (+494)	—	—	—	53,208 (-462)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	127,102 (+32)	
au	5G	17,470 (+2,372)	—	—	—	15,232 (+6,112)	—	324 (+238)	—	—	20,115 (+4,565)	33,863 (+1,333)	7,733 (+623)	—	—	15,300 (+302)	110,037 (+15,545)	72,108,630
	4G	21,632 (-441)	85,327 (+1,386)	—	11,407 (-577)	24,031 (+4,301)	47,549 (-2,954)	—	—	—	8,044 (-1,883)	—	—	—	—	—	197,990 (-168)	
SoftBank	5G	20,752 (+3,544)	—	—	—	21,972 (+4,494)	10 (+7)	—	—	32,669 (+2,445)	9,250 (+6,180)	12,541 (+1,979)	—	—	0 (-)	7,247 (+431)	104,441 (+19,080)	59,217,891
	4G	4,307 (-851)	—	63,994 (+678)	11,126 (+166)	26,144 (+3,658)	49,276 (+1,294)	—	—	1 (-44)	28,638 (-1,402)	—	—	—	—	—	183,486 (+3,499)	
	3G	—	—	0 (-38,445)	—	—	0 (-71,903)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0 (-110,348)	
Rakuten Mobile	5G	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	19,621 (+644)	—	—	—	15,487 (+255)	35,108 (+899)	8,873,605
	4G	27 (+27)	—	—	—	67,132 (+1,369)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	67,159 (+1,396)	

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
D9				基地局数	5G基地局数（3.5GHz以下の周波数帯を含む）が、他社と比較して少なめな要因を教えてください。

携帯電話事業者ごとの5G基地局数推移



KDDI/沖縄セルラー電話に対するヒアリング項目案 (詳細)

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
K1	800MHz	4G	進捗	通信量	関東・東海・近畿の通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している【前年度は、北海道、東北、北陸、四国で減少】。 この要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量(※2)	技術導入状況(※2)
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	+2,107	70,537	A	±0.00	99.95%	A	+0.14	60.79%	A	B	S
北海道	S	+230	3,666	A	±0.00	99.97%	A	+0.07	48.53%	S	B	S
東北	S	+256	7,422	A	±0.00	99.89%	A	+0.13	56.03%	S	B	S
関東	A	-206	15,687	A	±0.00	99.98%	A	+0.10	74.71%	A	C	S
信越	S	+154	3,333	A	+0.01	99.95%	A	+0.40	56.52%	S	B	S
北陸	S	+167	2,400	A	±0.00	99.95%	A	+0.13	56.36%	S	B	S
東海	S	+412	7,912	A	±0.00	99.97%	A	+0.44	63.36%	S	C	S
近畿	A	+232	11,162	A	±0.00	99.96%	A	+0.16	63.80%	A	C	S
中国	S	+245	6,401	A	±0.00	99.87%	A	+0.01	73.34%	S	B	S
四国	S	+296	3,534	A	±0.00	99.85%	A	+0.08	61.22%	S	B	S
九州	S	+312	8,355	A	±0.00	99.90%	A	+0.06	72.45%	S	B	S
沖縄	A	+9	665	A	±0.00	100.00%	S	+1.38	84.37%	S	B	S

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	+607	68,430	A	±0.00	99.95%	A	+0.09	60.65%	A	B	S
北海道	A	+18	3,436	A	±0.00	99.97%	A	+0.04	48.46%	A	C	S
東北	A	+122	7,166	A	+0.01	99.89%	A	+0.12	55.90%	A	C	S
関東	A	+146	15,893	A	±0.00	99.98%	A	+0.13	74.61%	A	B	S
信越	A	+22	3,179	A	±0.00	99.94%	A	+0.09	56.12%	A	B	A
北陸	A	+7	2,233	A	±0.00	99.95%	A	+0.14	56.23%	A	C	S
東海	A	+62	7,500	A	±0.00	99.97%	A	+0.04	62.92%	A	B	A
近畿	A	+52	10,930	A	±0.00	99.96%	A	+0.07	63.64%	A	B	A
中国	A	+63	6,156	A	±0.00	99.87%	A	+0.06	73.33%	A	B	S
四国	A	+49	3,238	A	±0.00	99.85%	A	+0.10	61.14%	A	C	S
九州	A	+64	8,043	A	±0.00	99.90%	A	+0.11	72.39%	A	B	S
沖縄	A	+2	656	A	±0.00	100.00%	A	+0.06	82.99%	A	B	A

前年度の評価結果抜粋

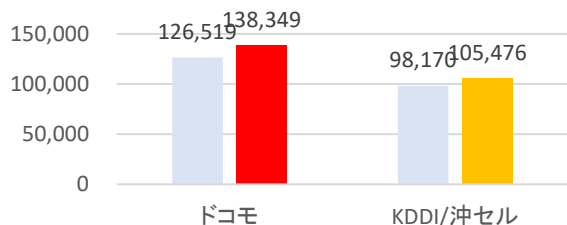
4 地域（北海道・東北・北陸・四国）の通信量が前年度実績を下回っており、同社によれば、**5G端末の普及に伴い、NSAによる4G通信の利用が拡大したことから、他バンドへトラヒックを分散させたことが要因**としている。4G・5G全体の通信量は前年度から増加しており、今後も更なる総通信量の増加が予想されていることから、4G・5Gのそれぞれに必要とされる通信量を適切に見積もり、ユーザーの通信品質の確保を図るとともに、電波の有効利用の観点から、割り当てられた周波数の最大限の活用に向け引き続き努力すべきである。

800MHz帯 調査結果(iv 通信量)

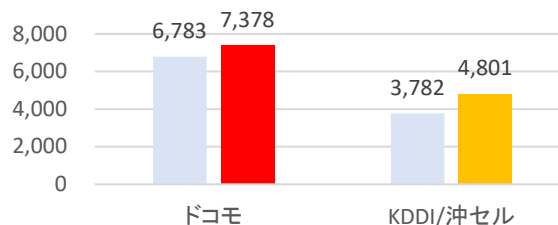
○月間総トラフィック(単位:TB)

■ 令和6年度ドコモ, ■ 令和6年度KDDI/沖縄セル
■ 令和5年度

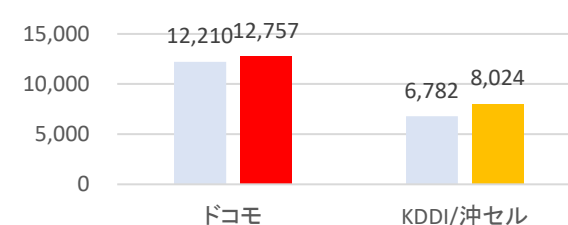
全国(4G)



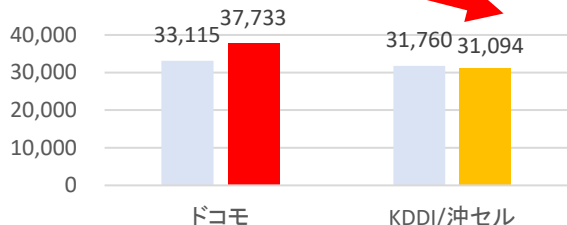
北海道(4G)



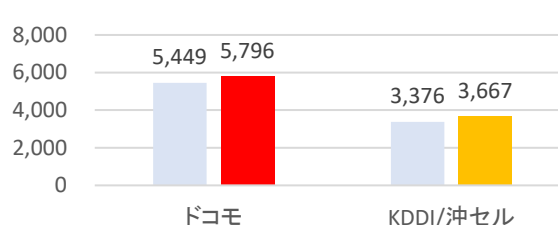
東北(4G)



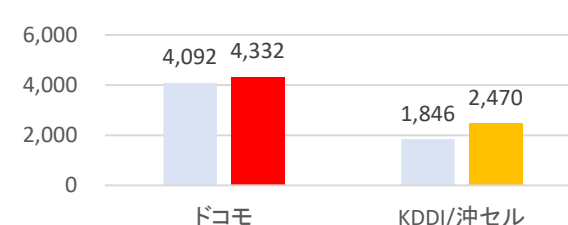
関東(4G)



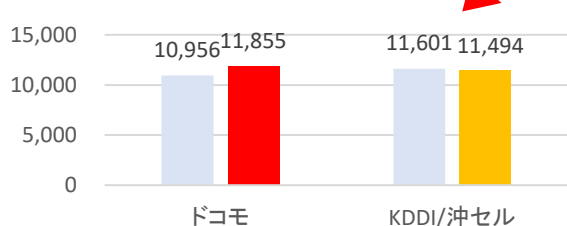
信越(4G)



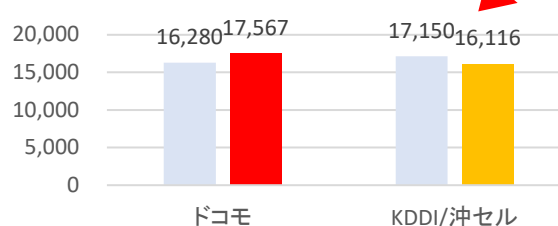
北陸(4G)



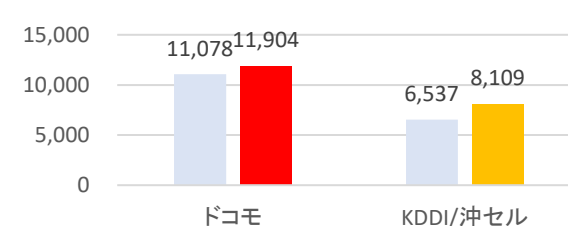
東海(4G)



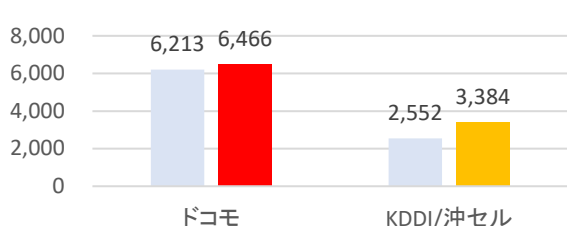
近畿(4G)



中国(4G)



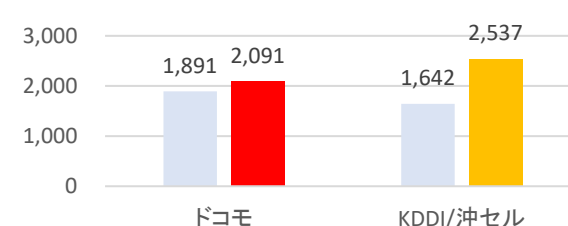
四国(4G)



九州(4G)



沖縄(4G)



No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
K2	1.5GHz	4G	実績	人口カバー率 面積カバー率	北海道・東北・中国・四国・九州の人口カバー率が50%以上70%未満【前年度と同様】、北海道・関東・中国・四国・九州の面積カバー率の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度から沖縄が外れ、関東が加わる】。これらの要因及び今後の展開方針を教えてください。（今後、カバー率をあげていく予定はございますか）

1 実績評価【4G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率		面積カバー率			通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値	評価	平均比	実績値			
全国	B	+4,393	10,754	B	77.71%	B	70.87%	15.35%	B	B	B
北海道	B	+108	319	C	65.19%	C	57.45%	5.36%	B	B	C
東北	B	+135	578	C	66.55%	B	79.63%	14.15%	B	B	C
関東	B	+1,640	4,710	B	85.45%	C	69.89%	31.54%	B	B	B
信越	B	+123	246	B	74.24%	B	78.63%	18.69%	B	B	B
北陸	B	+71	145	B	70.62%	B	74.65%	18.05%	B	B	B
東海	B	+725	1,197	B	88.78%	A	91.79%	28.17%	B	B	B
近畿	B	+1,327	2,259	B	87.80%	B	80.67%	24.29%	B	B	B
中国	B	+60	438	C	60.67%	C	57.22%	11.97%	B	B	C
四国	B	+37	166	C	52.62%	C	52.62%	9.93%	B	B	C
九州	B	+117	579	C	53.89%	C	55.49%	12.43%	B	B	C
沖縄	B	+50	117	B	78.52%	B	74.22%	19.92%	B	B	B

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率		面積カバー率			通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値	評価	平均比	実績値			
全国	B	+4,728	11,089	B	77.64%	B	73.63%	15.33%	B	B	B
北海道	B	+110	321	C	65.18%	C	62.98%	5.36%	B	B	C
東北	B	+136	579	C	66.55%	B	84.03%	14.10%	B	B	C
関東	B	+1,953	5,023	B	85.30%	B	71.11%	31.51%	B	B	B
信越	B	+123	246	B	74.23%	B	80.98%	18.69%	B	B	B
北陸	B	+72	146	B	71.58%	B	76.61%	18.28%	B	B	B
東海	B	+755	1,227	B	88.70%	A	93.77%	28.14%	B	B	B
近畿	B	+1,318	2,250	B	87.82%	B	82.44%	24.56%	B	B	B
中国	B	+62	440	C	60.67%	C	60.59%	11.96%	B	B	C
四国	B	+38	167	C	52.60%	C	56.66%	9.91%	B	B	C
九州	B	+120	582	C	54.26%	C	57.18%	12.38%	B	B	C
沖縄	B	+41	108	B	72.10%	C	63.16%	16.22%	B	B	B

前年度の評価結果抜粋

人口カバー率は5地域（北海道・東北・中国・四国・九州）では50～60%台と低く、面積カバー率は5地域（北海道・中国・四国・九州・沖縄）において他社と比べて低い。同社によれば、九州は基地局の支障移転等により人口カバー率が減少したが、その他地域では人口・面積カバー率の拡大を進めているとし、今後、逼迫が予想される高トラフィックエリアに展開する方針としている。進捗評価の通り、前年度より北海道・沖縄の人口カバー率の大きな増加が認められるが、電波の更なる有効利用のため、トラフィック需要に応じたカバー率の拡大に向け引き続き努力すべきである。

1.5GHz帯 調査結果(i 基地局の数, ii 人口カバー率, iii 面積カバー率)

i 基地局の数※1

ii 人口カバー率

iii 面積カバー率

	ドコモ	KDDI/沖セル	ソフトバンク
通信規格	4 G	4 G	4 G
全国	28,911局	10,754局	10,471局
	※2(+559)	(-335)	(+71)
北海道	1,607局	319局	456局
	(+48)	(-2)	(+0)
東北	1,879局	578局	863局
	(+136)	(-1)	(+11)
関東	10,380局	4,710局	2,727局
	(+28)	(-313)	(+24)
信越	1,430局	246局	276局
	(+2)	(+0)	(+0)
北陸	992局	145局	256局
	(+35)	(-1)	(-2)
東海	2,685局	1,197局	1,497局
	(+78)	(-30)	(+7)
近畿	3,859局	2,259局	2,000局
	(+53)	(+9)	(+29)
中国	1,593局	438局	826局
	(+38)	(-2)	(+0)
四国	1,134局	166局	370局
	(+40)	(-1)	(+0)
九州	2,999局	579局	1,108局
	(+99)	(-3)	(+2)
沖縄	353局	117局	92局
	(+2)	(+9)	(+0)

	ドコモ	KDDI/沖セル	ソフトバンク
通信規格	4 G	4 G	4 G
全国	91.94%	77.71%	95.42%
	(+0.28%)	(+0.07%)	(+1.32%)
北海道	91.42%	65.19%	92.06%
	(+0.85%)	(+0.01%)	(+1.13%)
東北	80.84%	66.55%	90.48%
	(+1.38%)	(+0.00%)	(+1.77%)
関東	97.78%	85.45%	96.87%
	(+0.03%)	(+0.15%)	(+1.93%)
信越	93.36%	74.24%	90.63%
	(+0.05%)	(+0.01%)	(+3.16%)
北陸	92.32%	70.62%	94.20%
	(+0.07%)	(-0.96%)	(+1.06%)
東海	89.37%	88.78%	97.73%
	(+0.14%)	(+0.08%)	(+0.44%)
近畿	93.22%	87.80%	98.26%
	(+0.00%)	(-0.02%)	(+0.27%)
中国	82.86%	60.67%	91.69%
	(+0.78%)	(+0.00%)	(+1.83%)
四国	88.39%	52.62%	91.91%
	(+1.67%)	(+0.02%)	(+1.83%)
九州	85.82%	53.89%	93.10%
	(+0.21%)	(-0.37%)	(+0.82%)
沖縄	92.54%	78.52%	93.28%
	(+0.09%)	(+6.42%)	(+0.41%)

	ドコモ	KDDI/沖セル	ソフトバンク	平均値
通信規格	4 G	4 G	4 G	4 G
全国	20.34%	15.35%	29.28%	21.66%
	(+0.54%)	(+0.02%)	(+1.95%)	
	※3(93.91%)	(70.87%)	(135.18%)	
北海道	9.67%	5.36%	12.97%	9.33%
	(+0.57%)	(+0.00%)	(+1.91%)	
	(103.64%)	(57.45%)	(139.01%)	
東北	14.07%	14.15%	25.09%	17.77%
	(+0.97%)	(+0.05%)	(+1.96%)	
	(79.18%)	(79.63%)	(141.19%)	
関東	53.26%	31.54%	50.60%	45.13%
	(-0.03%)	(+0.03%)	(+2.48%)	
	(118.01%)	(69.89%)	(112.12%)	
信越	27.69%	18.69%	24.93%	23.77%
	(+0.00%)	(+0.00%)	(+2.06%)	
	(116.49%)	(78.63%)	(104.88%)	
北陸	25.89%	18.05%	28.60%	24.18%
	(+0.23%)	(-0.23%)	(+0.95%)	
	(107.07%)	(74.65%)	(118.28%)	
東海	22.82%	28.17%	41.09%	30.69%
	(+0.30%)	(+0.03%)	(+1.72%)	
	(74.36%)	(91.79%)	(133.89%)	
近畿	22.35%	24.29%	43.68%	30.11%
	(+0.06%)	(-0.27%)	(+1.17%)	
	(74.23%)	(80.67%)	(145.07%)	
中国	17.21%	11.97%	33.57%	20.92%
	(+0.89%)	(+0.01%)	(+2.64%)	
	(82.27%)	(57.22%)	(160.47%)	
四国	19.33%	9.93%	27.36%	18.87%
	(+1.96%)	(+0.02%)	(+2.16%)	
	(102.44%)	(52.62%)	(144.99%)	
九州	18.72%	12.43%	36.05%	22.40%
	(+0.28%)	(+0.05%)	(+1.91%)	
	(83.57%)	(55.49%)	(160.94%)	
沖縄	24.72%	19.92%	35.89%	26.84%
	(+0.19%)	(+3.70%)	(-0.41%)	
	(92.10%)	(74.22%)	(133.72%)	

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較 ※3 (○%)は平均値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
K3	2GHz	4G	実績	面積カバー率	北海道及び四国の面積カバー率の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度から北海道が加わる】。この要因及び今後の展開方針を教えてください。

1 実績評価【4G (2115～2130MHz)】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率		面積カバー率			通信量 (※2)	技術導入 状況(※2)	総合的な 評価
	評価	計画値差 (※1)	実績値	評価	実績値	評価	平均比	実績値			
全国	-	-	38,342	S	95.66%	B	81.64%	25.16%	B	B	S
北海道	-	-	1,409	A	92.47%	C	67.57%	11.21%	B	B	A
東北	-	-	2,580	A	90.59%	B	87.45%	22.85%	B	B	A
関東	-	-	12,730	S	98.58%	B	89.75%	51.33%	B	B	S
信越	-	-	1,113	A	91.98%	B	85.12%	24.59%	B	B	A
北陸	-	-	956	A	93.04%	B	78.52%	24.31%	B	B	A
東海	-	-	5,187	S	96.78%	B	78.25%	34.17%	B	B	S
近畿	-	-	6,936	S	97.82%	B	85.52%	32.90%	B	B	S
中国	-	-	1,941	B	88.64%	B	73.00%	21.14%	B	B	B
四国	-	-	1,205	A	91.09%	C	66.10%	20.47%	B	B	A
九州	-	-	3,713	A	92.00%	B	80.80%	29.13%	B	B	A
沖縄	-	-	572	S	98.86%	A	99.96%	56.72%	B	B	S

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率		面積カバー率			通信量	技術導入 状況	総合的な 評価
	評価	計画値差 (※)	実績値	評価	実績値	評価	平均比	実績値			
全国	-	-	40,338	S	95.63%	B	83.48%	25.12%	B	B	S
北海道	-	-	1,417	A	92.45%	B	70.98%	11.18%	B	B	A
東北	-	-	2,581	A	90.59%	B	89.12%	22.85%	B	B	A
関東	-	-	14,622	S	98.57%	A	90.26%	51.35%	B	B	S
信越	-	-	1,116	A	91.91%	B	86.86%	24.58%	B	B	A
北陸	-	-	965	A	93.03%	B	79.63%	24.31%	B	B	A
東海	-	-	5,254	S	96.78%	B	79.73%	34.15%	B	B	S
近畿	-	-	6,937	S	97.81%	B	86.71%	32.89%	B	B	S
中国	-	-	1,948	B	88.63%	B	76.14%	21.13%	B	B	B
四国	-	-	1,206	A	91.14%	C	68.40%	20.52%	B	B	A
九州	-	-	3,732	A	91.98%	B	82.92%	29.17%	B	B	A
沖縄	-	-	560	S	98.86%	A	101.90%	56.72%	B	B	S

前年度の評価結果抜粋

1 地域（四国）の面積カバー率が他社に比べて低く、同社によれば**基地局の支障移転等が要因としており、今後もニーズに応じてカバー率の維持・拡大を行っていく**としている。電波の更なる有効利用のため、トラヒック需要に応じた面積カバー率の拡大に向け引き続き努力すべきである。

2GHz帯 調査結果(抜粋)

i 基地局の数※1

	ドコモ	KDDI/沖セル	ソフトバンク
通信規格	4G+5G	4G	4G+5G
全国	53,259局	38,342局	41,188局
	※2(+552)	(-1,996)	(+1,326)
北海道	3,156局	1,409局	1,716局
	(+31)	(-8)	(+111)
東北	4,724局	2,580局	2,429局
	(+40)	(-1)	(+125)
関東	15,460局	12,730局	11,967局
	(+130)	(-1,892)	(+228)
信越	2,595局	1,113局	1,460局
	(+12)	(-3)	(+44)
北陸	1,843局	956局	1,221局
	(+19)	(-9)	(+53)
東海	6,498局	5,187局	5,983局
	(+43)	(-67)	(+142)
近畿	6,921局	6,936局	7,880局
	(+52)	(-1)	(+252)
中国	3,196局	1,941局	2,587局
	(+57)	(-7)	(+169)
四国	2,260局	1,205局	1,219局
	(+39)	(-1)	(+57)
九州	5,958局	3,713局	4,329局
	(+118)	(-19)	(+122)
沖縄	648局	572局	397局
	(+11)	(+12)	(+23)

ii 人口カバー率

	ドコモ	KDDI/沖セル	ソフトバンク
通信規格	4G+5G	4G	4G+5G
全国	98.37%	95.66%	97.04%
	※1(-0.07%)	(+0.03%)	(+0.60%)
北海道	98.84%	92.47%	93.14%
	(+0.01%)	(+0.02%)	(+1.08%)
東北	95.91%	90.59%	92.39%
	(+0.02%)	(+0.00%)	(+1.41%)
関東	99.37%	98.58%	99.22%
	(-0.25%)	(+0.01%)	(+0.13%)
信越	97.86%	91.98%	94.02%
	(+0.00%)	(+0.07%)	(+1.28%)
北陸	97.34%	93.04%	96.77%
	(-0.08%)	(+0.01%)	(+0.83%)
東海	99.30%	96.78%	98.81%
	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.31%)
近畿	98.92%	97.82%	98.61%
	(+0.01%)	(+0.01%)	(+0.25%)
中国	95.43%	88.64%	91.10%
	(+0.08%)	(+0.01%)	(+2.22%)
四国	98.03%	91.09%	92.22%
	(+0.08%)	(-0.05%)	(+1.71%)
九州	96.39%	92.00%	95.32%
	(+0.00%)	(+0.02%)	(+0.90%)
沖縄	99.28%	98.86%	98.29%
	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.60%)

iii 面積カバー率

	ドコモ	KDDI/沖セル	ソフトバンク	平均値
通信規格	4G+5G	4G	4G+5G	4G+5G
全国	36.15%	25.16%	31.14%	30.82%
	※1(+0.02%)	(+0.04%)	(+2.12%)	
	※2(117.29%)	(81.64%)	(101.04%)	
北海道	24.52%	11.21%	14.03%	16.59%
	(+0.04%)	(+0.03%)	(+2.44%)	
	(147.80%)	(67.57%)	(84.57%)	
東北	28.98%	22.85%	26.57%	26.13%
	(+0.03%)	(+0.00%)	(+1.45%)	
	(110.91%)	(87.45%)	(101.68%)	
関東	62.88%	51.33%	57.36%	57.19%
	(-0.10%)	(-0.02%)	(+1.03%)	
	(109.95%)	(89.75%)	(100.30%)	
信越	35.20%	24.59%	26.87%	28.89%
	(+0.01%)	(+0.01%)	(+1.75%)	
	(121.84%)	(85.12%)	(93.01%)	
北陸	35.03%	24.31%	33.54%	30.96%
	(-0.58%)	(+0.00%)	(+1.87%)	
	(113.15%)	(78.52%)	(108.33%)	
東海	51.34%	34.17%	45.50%	43.67%
	(+0.00%)	(+0.02%)	(+2.50%)	
	(117.56%)	(78.25%)	(104.19%)	
近畿	40.80%	32.90%	41.72%	38.47%
	(+0.08%)	(+0.01%)	(+1.54%)	
	(106.06%)	(85.52%)	(108.45%)	
中国	37.17%	21.14%	28.57%	28.96%
	(+0.14%)	(+0.01%)	(+3.49%)	
	(128.35%)	(73.00%)	(98.65%)	
四国	46.12%	20.47%	26.31%	30.97%
	(+0.47%)	(-0.05%)	(+2.48%)	
	(148.92%)	(66.10%)	(84.95%)	
九州	38.17%	29.13%	40.86%	36.05%
	(+0.00%)	(-0.04%)	(+2.66%)	
	(105.88%)	(80.80%)	(113.34%)	
沖縄	52.58%	56.72%	60.93%	56.74%
	(+0.00%)	(+0.00%)	(+3.26%)	
	(92.67%)	(99.96%)	(107.38%)	

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度の実績値との比較
 ※3 3G停波に伴いマイグレーションを行なう周波数

※1(○)は昨年度の実績値との比較
 ※2 3G停波に伴いマイグレーションを行なう周波数

※1 (○)は昨年度の実績値との比較 ※2 (○%)は平均値との比較
 ※3 3G停波に伴いマイグレーションを行なう周波数

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
K4	2GHz	4G	進捗	基地局数	関東の基地局数が1割以上減少している。他の地域（沖縄を除く）でも減少している【前年度も傾向は同様】。この要因及び今後の展開方針を教えてください。

2 進捗評価 【4G (2115~2130MHz)】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	-1996	38,342	A	+0.03	95.66%	A	+0.04	25.16%	A	C	A
北海道	A	-8	1,409	A	+0.02	92.47%	A	+0.03	11.21%	A	C	A
東北	A	-1	2,580	A	±0.00	90.59%	A	±0.00	22.85%	A	C	A
関東	C	-1892	12,730	A	+0.01	98.58%	A	-0.02	51.33%	C	B	B
信越	A	-3	1,113	A	+0.07	91.98%	A	+0.01	24.59%	A	C	A
北陸	A	-9	956	A	+0.01	93.04%	A	±0.00	24.31%	A	C	A
東海	A	-67	5,187	A	±0.00	96.78%	A	+0.02	34.17%	A	C	A
近畿	A	-1	6,936	A	+0.01	97.82%	A	+0.01	32.90%	A	B	A
中国	A	-7	1,941	A	+0.01	88.64%	A	+0.01	21.14%	A	C	A
四国	A	-1	1,205	A	-0.05	91.09%	A	-0.05	20.47%	A	C	A
九州	A	-19	3,713	A	+0.02	92.00%	A	-0.04	29.13%	A	C	A
沖縄	A	+12	572	A	±0.00	98.86%	A	±0.00	56.72%	A	C	A

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	-322	40,338	A	+0.01	95.63%	A	-0.13	25.12%	A	B	A
北海道	A	+2	1,417	A	+0.09	92.45%	A	+0.04	11.18%	A	B	A
東北	A	+7	2,581	A	+0.02	90.59%	A	-0.01	22.85%	A	B	A
関東	A	-319	14,622	A	+0.01	98.57%	A	+0.04	51.35%	A	C	A
信越	A	±0	1,116	A	+0.13	91.91%	A	+0.01	24.58%	A	B	A
北陸	A	-2	965	A	±0.00	93.03%	A	+0.02	24.31%	A	B	A
東海	A	-13	5,254	A	±0.00	96.78%	A	+0.05	34.15%	A	C	S
近畿	A	-5	6,937	A	±0.00	97.81%	B	-1.77	32.89%	B	C	A
中国	A	+4	1,948	A	-0.03	88.63%	A	-0.01	21.13%	A	B	A
四国	A	+1	1,206	A	±0.00	91.14%	A	-0.08	20.52%	A	B	A
九州	A	+1	3,732	A	-0.04	91.98%	A	-0.09	29.17%	A	B	A
沖縄	A	+2	560	A	±0.00	98.86%	A	±0.00	56.72%	A	B	A

前年度の評価結果抜粋

(C/D評価ではないため言及なし)

2GHz帯 調査結果(抜粋)

i 基地局の数※1

	ドコモ	KDDI/沖セル	ソフトバンク
通信規格	4G+5G	4G	4G+5G
全国	53,259局	38,342局	41,188局
	※2(+552)	(-1,996)	(+1,326)
北海道	3,156局	1,409局	1,716局
	(+31)	(-8)	(+111)
東北	4,724局	2,580局	2,429局
	(+40)	(-1)	(+125)
関東	15,460局	12,730局	11,967局
	(+130)	(-1,892)	(+228)
信越	2,595局	1,113局	1,460局
	(+12)	(-3)	(+44)
北陸	1,843局	956局	1,221局
	(+19)	(-9)	(+53)
東海	6,498局	5,187局	5,983局
	(+43)	(-67)	(+142)
近畿	6,921局	6,936局	7,880局
	(+52)	(-1)	(+252)
中国	3,196局	1,941局	2,587局
	(+57)	(-7)	(+169)
四国	2,260局	1,205局	1,219局
	(+39)	(-1)	(+57)
九州	5,958局	3,713局	4,329局
	(+118)	(-19)	(+122)
沖縄	648局	572局	397局
	(+11)	(+12)	(+23)

ii 人口カバー率

	ドコモ	KDDI/沖セル	ソフトバンク
通信規格	4G+5G	4G	4G+5G
全国	98.37%	95.66%	97.04%
	※1(-0.07%)	(+0.03%)	(+0.60%)
北海道	98.84%	92.47%	93.14%
	(+0.01%)	(+0.02%)	(+1.08%)
東北	95.91%	90.59%	92.39%
	(+0.02%)	(+0.00%)	(+1.41%)
関東	99.37%	98.58%	99.22%
	(-0.25%)	(+0.01%)	(+0.13%)
信越	97.86%	91.98%	94.02%
	(+0.00%)	(+0.07%)	(+1.28%)
北陸	97.34%	93.04%	96.77%
	(-0.08%)	(+0.01%)	(+0.83%)
東海	99.30%	96.78%	98.81%
	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.31%)
近畿	98.92%	97.82%	98.61%
	(+0.01%)	(+0.01%)	(+0.25%)
中国	95.43%	88.64%	91.10%
	(+0.08%)	(+0.01%)	(+2.22%)
四国	98.03%	91.09%	92.22%
	(+0.08%)	(-0.05%)	(+1.71%)
九州	96.39%	92.00%	95.32%
	(+0.00%)	(+0.02%)	(+0.90%)
沖縄	99.28%	98.86%	98.29%
	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.60%)

iii 面積カバー率

	ドコモ	KDDI/沖セル	ソフトバンク	平均値
通信規格	4G+5G	4G	4G+5G	4G+5G
全国	36.15%	25.16%	31.14%	30.82%
	※1(+0.02%)	(+0.04%)	(+2.12%)	
	※2(117.29%)	(81.64%)	(101.04%)	
北海道	24.52%	11.21%	14.03%	16.59%
	(+0.04%)	(+0.03%)	(+2.44%)	
	(147.80%)	(67.57%)	(84.57%)	
東北	28.98%	22.85%	26.57%	26.13%
	(+0.03%)	(+0.00%)	(+1.45%)	
	(110.91%)	(87.45%)	(101.68%)	
関東	62.88%	51.33%	57.36%	57.19%
	(-0.10%)	(-0.02%)	(+1.03%)	
	(109.95%)	(89.75%)	(100.30%)	
信越	35.20%	24.59%	26.87%	28.89%
	(+0.01%)	(+0.01%)	(+1.75%)	
	(121.84%)	(85.12%)	(93.01%)	
北陸	35.03%	24.31%	33.54%	30.96%
	(-0.58%)	(+0.00%)	(+1.87%)	
	(113.15%)	(78.52%)	(108.33%)	
東海	51.34%	34.17%	45.50%	43.67%
	(+0.00%)	(+0.02%)	(+2.50%)	
	(117.56%)	(78.25%)	(104.19%)	
近畿	40.80%	32.90%	41.72%	38.47%
	(+0.08%)	(+0.01%)	(+1.54%)	
	(106.06%)	(85.52%)	(108.45%)	
中国	37.17%	21.14%	28.57%	28.96%
	(+0.14%)	(+0.01%)	(+3.49%)	
	(128.35%)	(73.00%)	(98.65%)	
四国	46.12%	20.47%	26.31%	30.97%
	(+0.47%)	(-0.05%)	(+2.48%)	
	(148.92%)	(66.10%)	(84.95%)	
九州	38.17%	29.13%	40.86%	36.05%
	(+0.00%)	(-0.04%)	(+2.66%)	
	(105.88%)	(80.80%)	(113.34%)	
沖縄	52.58%	56.72%	60.93%	56.74%
	(+0.00%)	(+0.00%)	(+3.26%)	
	(92.67%)	(99.96%)	(107.38%)	

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度の実績値との比較
 ※3 3G停波に伴いマイグレーションを行なう周波数

※1(○)は昨年度の実績値との比較
 ※2 3G停波に伴いマイグレーションを行なう周波数

※1 (○)は昨年度の実績値との比較 ※2 (○%)は平均値との比較
 ※3 3G停波に伴いマイグレーションを行なう周波数

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
K5	2GHz	4G	進捗	通信量	関東・近畿を除き、通信量（月間総トラフィック）が前年度より減少している【前年度は関東・東海・近畿で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価 【4G (2115～2130MHz)】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	-1996	38,342	A	+0.03	95.66%	A	+0.04	25.16%	A	C	A
北海道	A	-8	1,409	A	+0.02	92.47%	A	+0.03	11.21%	A	C	A
東北	A	-1	2,580	A	±0.00	90.59%	A	±0.00	22.85%	A	C	A
関東	C	-1892	12,730	A	+0.01	98.58%	A	-0.02	51.33%	C	B	B
信越	A	-3	1,113	A	+0.07	91.98%	A	+0.01	24.59%	A	C	A
北陸	A	-9	956	A	+0.01	93.04%	A	±0.00	24.31%	A	C	A
東海	A	-67	5,187	A	±0.00	96.78%	A	+0.02	34.17%	A	C	A
近畿	A	-1	6,936	A	+0.01	97.82%	A	+0.01	32.90%	A	B	A
中国	A	-7	1,941	A	+0.01	88.64%	A	+0.01	21.14%	A	C	A
四国	A	-1	1,205	A	-0.05	91.09%	A	-0.05	20.47%	A	C	A
九州	A	-19	3,713	A	+0.02	92.00%	A	-0.04	29.13%	A	C	A
沖縄	A	+12	572	A	±0.00	98.86%	A	±0.00	56.72%	A	C	A

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	-322	40,338	A	+0.01	95.63%	A	-0.13	25.12%	A	B	A
北海道	A	+2	1,417	A	+0.09	92.45%	A	+0.04	11.18%	A	B	A
東北	A	+7	2,581	A	+0.02	90.59%	A	-0.01	22.85%	A	B	A
関東	A	-319	14,622	A	+0.01	98.57%	A	+0.04	51.35%	A	C	A
信越	A	±0	1,116	A	+0.13	91.91%	A	+0.01	24.58%	A	B	A
北陸	A	-2	965	A	±0.00	93.03%	A	+0.02	24.31%	A	B	A
東海	A	-13	5,254	A	±0.00	96.78%	A	+0.05	34.15%	A	C	S
近畿	A	-5	6,937	A	±0.00	97.81%	B	-1.77	32.89%	B	C	A
中国	A	+4	1,948	A	-0.03	88.63%	A	-0.01	21.13%	A	B	A
四国	A	+1	1,206	A	±0.00	91.14%	A	-0.08	20.52%	A	B	A
九州	A	+1	3,732	A	-0.04	91.98%	A	-0.09	29.17%	A	B	A
沖縄	A	+2	560	A	±0.00	98.86%	A	±0.00	56.72%	A	B	A

前年度の評価結果抜粋

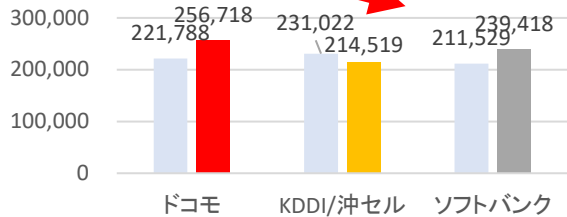
3地域（関東・東海・近畿）の通信量が前年度実績を下回っており、同社によれば、**5G端末の普及に伴い、NSAによる4G通信の利用が拡大したことから、他バンドヘトラフィックを分散させたことが要因**としている。4G・5G全体の通信量は前年度から増加しており、今後も更なる総通信量の増加が予想されていることから、4G・5Gのそれぞれに必要なとされる通信量を適切に見積もり、ユーザーの通信品質の確保を図るとともに、電波の有効利用の観点から、割り当てられた周波数の最大限の活用に向け引き続き努力すべきである。

2GHz帯 調査結果(iv 通信量)

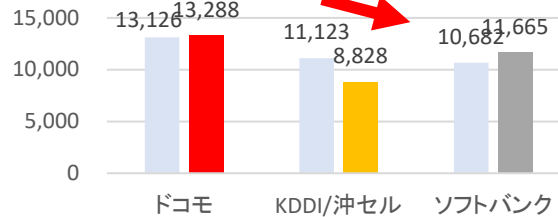
○月間総トラヒック(単位:TB)

■ 令和6年度ドコモ, ■ 令和6年度KDDI/沖縄セル, ■ 令和6年度ソフトバンク
■ 令和5年度

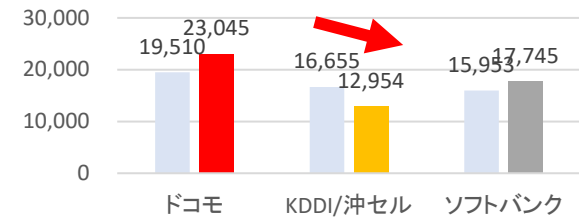
全国(4G+5G)



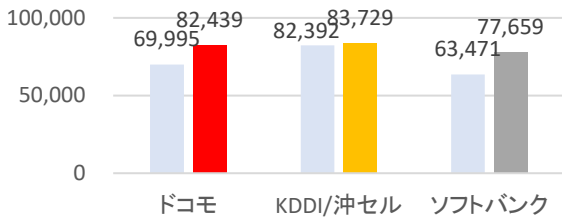
北海道(4G+5G)



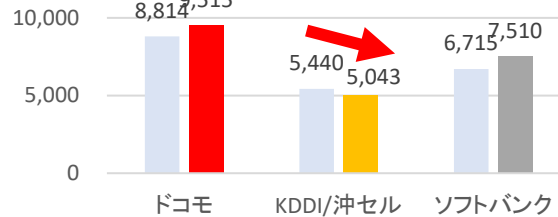
東北(4G+5G)



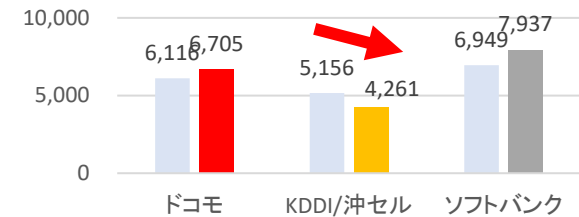
関東(4G+5G)



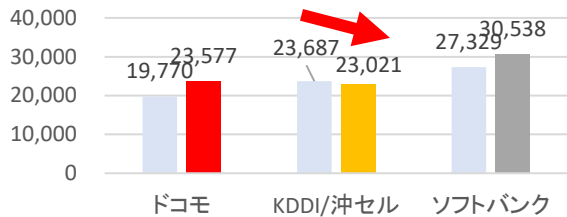
信越(4G+5G)



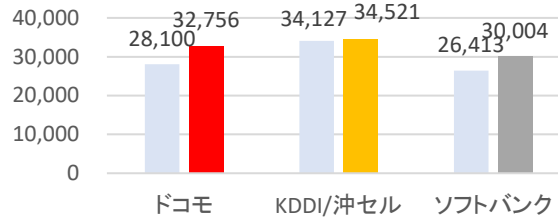
北陸(4G+5G)



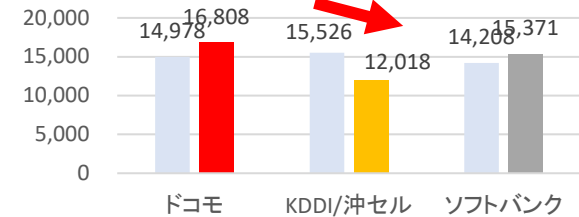
東海(4G+5G)



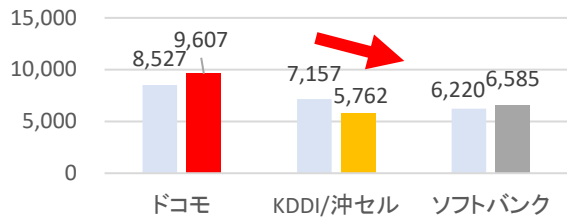
近畿(4G+5G)



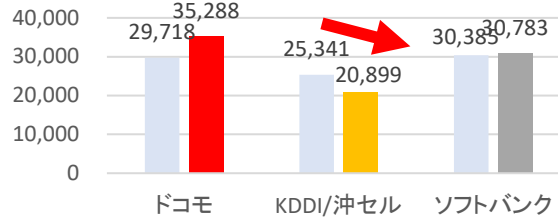
中国(4G+5G)



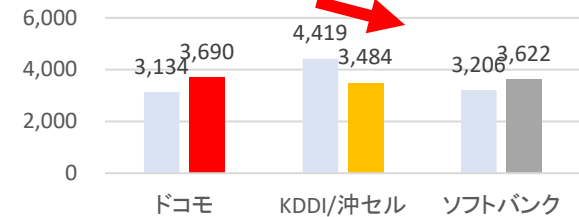
四国(4G+5G)



九州(4G+5G)



沖縄(4G+5G)



No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
K6	3.7GHz	5G	実績	基盤展開率	沖縄の基盤展開率が50%以上70%未満となっている【前年度と同様】。(この要因及び)今後の展開方針を教えてください。

1 実績評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			基盤展開率		通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値			
全国	B	+1,334	31,441	A	93.93%	B	A	A
北海道	B	+66	1,859	A	91.86%	B	S	A
東北	B	+394	2,437	S	98.79%	B	S	S
関東	B	±0	10,756	S	96.83%	B	S	S
信越	B	+226	1,102	S	97.12%	B	S	S
北陸	B	+30	681	A	94.16%	B	S	A
東海	B	+10	3,230	S	99.07%	B	S	S
近畿	B	+10	5,534	S	99.01%	B	S	S
中国	B	+72	1,796	S	96.35%	B	S	S
四国	B	+92	933	A	93.63%	B	S	A
九州	B	+163	2,787	B	86.84%	B	S	B
沖縄	B	+271	326	C	54.95%	B	B	C

(参考) 前年度

	基地局数			基盤展開率		通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値			
全国	B	+186	30,293	A	93.91%	B	A	A
北海道	B	±0	1,793	A	91.86%	B	S	A
東北	B	±0	2,043	S	98.79%	B	B	S
関東	B	±0	10,756	S	96.83%	B	A	S
信越	B	±0	876	S	97.12%	B	A	S
北陸	B	±0	651	A	94.16%	B	B	A
東海	B	±0	3,220	S	99.07%	B	A	S
近畿	B	±0	5,524	S	99.01%	B	A	S
中国	B	±0	1,724	S	96.35%	B	S	S
四国	B	+22	863	A	93.63%	B	S	A
九州	B	±0	2,624	B	86.84%	B	S	B
沖縄	B	+164	219	C	53.85%	B	B	C

前年度の評価結果抜粋

1 地域（沖縄）の基盤展開率は50%台と低く、同社によれば、**開設計画に基づく基盤展開を行っており、今後の展開率の拡大は衛星との干渉影響のため難しい状況**としている。電波の更なる有効利用のため、ニーズやトラヒック需要に応じた基盤展開やカバー率の拡大に向け引き続き努力すべきである。

3.7GHz帯 調査結果(抜粋)

i 基地局の数※1

ii 人口カバー率

iii 面積カバー率

iv 基盤展開率

通信規格	i 基地局の数※1				ii 人口カバー率				iii 面積カバー率				iv 基盤展開率			
	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル
5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G
全国	12,468局	31,441局	12,032局	17,720局	27.76%	54.73%	49.59%	61.08%	6.76%	7.22%	11.89%	8.16%	97.69%	93.93%	66.25%	56.84%
	※2(+1,531)	(+1,148)	(+1,942)	(+637)	※(+3.87%)	(+2.22%)	(+6.32%)	(+10.49%)	(+0.73%)	(+0.13%)	(-0.12%)	(+0.82%)	(+0.42%)	(+0.02%)	(+0.87%)	(-0.73%)
北海道	1,166局	1,859局	1,205局	958局	21.62%	77.32%	80.97%	56.90%	1.12%	4.74%	10.57%	5.17%	97.36%	91.86%	52.26%	51.60%
	(+140)	(+66)	(+192)	(+4)	(+3.01%)	(+0.53%)	(+7.18%)	(+2.27%)	(+0.21%)	(+0.00%)	(-0.52%)	(-0.17%)	(+0.84%)	(+0.00%)	(+0.88%)	(-0.11%)
東北	1,140局	2,437局	1,534局	898局	31.97%	53.91%	66.26%	35.93%	4.22%	5.55%	12.01%	6.22%	99.06%	98.79%	68.60%	57.14%
	(+137)	(+394)	(+214)	(+4)	(+1.71%)	(+0.02%)	(+1.96%)	(+3.44%)	(+0.20%)	(+0.00%)	(+0.06%)	(+0.35%)	(+0.01%)	(+0.00%)	(+1.21%)	(-0.27%)
関東	2,449局	10,756局	1,624局	7,517局	3.03%	41.33%	26.79%	73.62%	3.31%	5.98%	9.92%	15.93%	98.05%	96.83%	81.46%	60.49%
	(+122)	(+0)	(+381)	(+178)	(+0.69%)	(+5.93%)	(+8.24%)	(+22.95%)	(+0.47%)	(+1.22%)	(+0.28%)	(+6.27%)	(+0.51%)	(+0.00%)	(+0.24%)	(-2.44%)
信越	841局	1,102局	516局	419局	70.90%	52.17%	61.93%	33.97%	15.41%	7.47%	11.50%	6.79%	98.20%	97.12%	71.94%	55.40%
	(+118)	(+226)	(+36)	(+16)	(+4.18%)	(+0.09%)	(-0.36%)	(-1.42%)	(+1.61%)	(+0.01%)	(-1.03%)	(-0.58%)	(-0.31%)	(+0.00%)	(+0.36%)	(+0.00%)
北陸	430局	681局	549局	274局	67.17%	58.36%	77.01%	32.03%	12.68%	8.25%	17.38%	8.42%	95.45%	94.16%	70.13%	58.44%
	(+35)	(+30)	(+52)	(+13)	(+3.76%)	(+0.13%)	(+1.39%)	(-0.52%)	(+1.26%)	(+0.03%)	(-0.37%)	(-0.13%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+1.95%)	(+0.27%)
東海	856局	3,230局	1,200局	1,910局	9.92%	45.67%	43.50%	63.45%	3.47%	7.91%	11.82%	13.05%	99.38%	99.07%	78.26%	61.80%
	(+178)	(+10)	(+160)	(+81)	(+6.78%)	(+0.04%)	(+5.80%)	(+11.26%)	(+1.58%)	(+0.01%)	(+0.37%)	(+2.54%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.62%)	(-1.55%)
近畿	1,848局	5,534局	1,749局	2,828局	43.70%	72.19%	64.80%	81.10%	10.50%	8.97%	15.36%	15.61%	99.34%	99.01%	81.46%	59.60%
	(+394)	(+10)	(+401)	(+236)	(+12.04%)	(+0.04%)	(+10.29%)	(+4.31%)	(+1.68%)	(+0.01%)	(-0.09%)	(+1.01%)	(+0.67%)	(+0.00%)	(+0.33%)	(-0.66%)
中国	1,086局	1,796局	1,244局	698局	61.75%	65.34%	62.07%	31.34%	12.44%	9.78%	9.96%	4.32%	98.70%	96.35%	72.40%	59.38%
	(+154)	(+72)	(+175)	(+13)	(+4.11%)	(+0.00%)	(+0.23%)	(+0.47%)	(+1.18%)	(+0.01%)	(-0.64%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+2.09%)	(-0.78%)
四国	821局	933局	624局	449局	69.65%	70.24%	71.47%	32.50%	11.38%	9.81%	10.94%	5.10%	95.22%	93.63%	55.78%	57.77%
	(+73)	(+70)	(+100)	(+6)	(+1.26%)	(+0.10%)	(+2.28%)	(-1.88%)	(+0.44%)	(+0.00%)	(-0.07%)	(-0.46%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+1.20%)	(-0.80%)
九州	1,741局	2,787局	1,718局	1,514局	56.35%	65.79%	68.05%	45.21%	12.35%	11.01%	14.34%	7.67%	96.05%	86.84%	59.05%	56.74%
	(+177)	(+163)	(+225)	(+73)	(+1.12%)	(+0.00%)	(+4.91%)	(-0.52%)	(+0.78%)	(+0.00%)	(+0.51%)	(-0.18%)	(+0.74%)	(+0.00%)	(+0.50%)	(-1.32%)
沖縄	90局	326局	69局	255局	6.05%	45.37%	11.50%	32.92%	10.91%	11.70%	16.16%	15.01%	92.31%	54.95%	52.75%	52.75%
	(+3)	(+107)	(+6)	(+13)	(+0.12%)	(+7.28%)	(+2.23%)	(+15.25%)	(+1.80%)	(+1.19%)	(+4.68%)	(+4.60%)	(+3.30%)	(+1.10%)	(+0.00%)	(+0.00%)

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
K7	4.0GHz	5G	実績	基盤展開率	沖縄の基盤展開率が50%以上70%未満となっている【前年度と同様】。(この要因及び) 今後の展開方針を教えてください。

1 実績評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			基盤展開率		通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値			
全国	B	+1,264	5,424	A	93.55%	B	A	A
北海道	B	+38	873	A	91.86%	B	S	A
東北	B	+76	806	S	98.38%	B	A	S
関東	B	+569	961	S	96.83%	B	A	S
信越	B	+51	324	S	96.76%	B	S	S
北陸	B	+24	170	A	94.16%	B	A	A
東海	B	+90	412	S	98.14%	B	S	S
近畿	B	+108	395	S	98.01%	B	S	S
中国	B	+45	415	S	96.09%	B	S	S
四国	B	+12	246	A	93.63%	B	S	A
九州	B	+62	587	B	86.18%	B	S	B
沖縄	B	+189	235	C	52.75%	B	B	C

(参考) 前年度

	基地局数			基盤展開率		通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値			
全国	B	+739	4,899	A	93.55%	B	A	A
北海道	B	+38	873	A	91.86%	B	S	A
東北	B	+70	800	S	98.38%	B	B	S
関東	B	+282	674	S	96.83%	B	A	S
信越	B	+27	300	S	96.76%	B	A	S
北陸	B	+24	170	A	94.16%	B	B	A
東海	B	+40	362	S	98.14%	B	A	S
近畿	B	+37	324	S	98.01%	B	A	S
中国	B	+20	390	S	96.09%	B	S	S
四国	B	+11	245	A	93.63%	B	S	A
九州	B	+36	561	B	86.18%	B	S	B
沖縄	B	+154	200	C	52.75%	B	B	C

前年度の評価結果抜粋

1 地域（沖縄）の基盤展開率は50%台と低く、同社によれば、**開設計画に基づく基盤展開を行っており、今後の展開率の拡大は衛星との干渉影響のため難しい状況**としている。また、4.0GHz帯のカバー率が3.7GHz帯に比べ低い点については、同社によれば、3.7GHz帯では収容しきれないトラフィックが発生するスポットに展開していく方針であるためとしている。電波の更なる有効利用のため、ニーズやトラフィック需要に応じた基盤展開やカバー率の拡大に向け引き続き努力すべきである。

4.0GHz帯 調査結果(i 基地局の数, ii 人口カバー率, iii 面積カバー率, iv 基盤展開率)

i 基地局の数

通信規格 集計項目	KDDI/沖セル 5 G	
	①屋外	②屋内
全国	5,424局	2,309局
	※1(+525)	(+98)
北海道	873局	46局
	(+0)	(+14)
東北	806局	83局
	(+6)	(+10)
関東	961局	1,139局
	(+287)	(+7)
信越	324局	48局
	(+24)	(+11)
北陸	170局	41局
	(+0)	(+0)
東海	412局	382局
	(+50)	(+0)
近畿	395局	362局
	(+71)	(+14)
中国	415局	60局
	(+25)	(+10)
四国	246局	41局
	(+1)	(+22)
九州	587局	100局
	(+26)	(+10)
沖縄	235局	7局
	(+35)	(+0)

ii 人口カバー率

通信規格	KDDI/沖セル
	5 G
全国	2.77%
	(+1.03%)
北海道	3.96%
	(+1.06%)
東北	3.48%
	(+1.40%)
関東	3.04%
	(+1.61%)
信越	1.36%
	(+0.22%)
北陸	2.93%
	(+1.25%)
東海	0.91%
	(+0.34%)
近畿	0.81%
	(+0.29%)
中国	2.97%
	(+0.92%)
四国	2.66%
	(+0.79%)
九州	2.56%
	(+1.11%)
沖縄	37.67%
	(+1.02%)

iii 面積カバー率

通信規格	KDDI/沖セル
	5 G
全国	0.41%
	(+0.12%)
北海道	0.26%
	(+0.07%)
東北	0.45%
	(+0.14%)
関東	0.37%
	(+0.19%)
信越	0.31%
	(+0.04%)
北陸	0.55%
	(+0.16%)
東海	0.26%
	(+0.08%)
近畿	0.20%
	(+0.08%)
中国	0.40%
	(+0.14%)
四国	0.31%
	(+0.10%)
九州	0.50%
	(+0.18%)
沖縄	8.49%
	(+0.00%)

iv 基盤展開率

通信規格	KDDI/沖セル
	5 G
全国	93.55%
	(+0.00%)
北海道	91.86%
	(+0.00%)
東北	98.38%
	(+0.00%)
関東	96.83%
	(+0.00%)
信越	96.76%
	(+0.00%)
北陸	94.16%
	(+0.00%)
東海	98.14%
	(+0.00%)
近畿	98.01%
	(+0.00%)
中国	96.09%
	(+0.00%)
四国	93.63%
	(+0.00%)
九州	86.18%
	(+0.00%)
沖縄	52.75%
	(+0.00%)

※1 (○)は昨年度実績値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
K8	4.0GHz	5G	進捗	通信量	北海道、東北、北陸及び沖縄の通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	基盤展開率			通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値		評価	前年度差	実績値		
全国	B	+525	5,424	A	+1.03	2.77%	B	+0.12	0.41%	A	A	±0.00	93.55%	B	S
北海道	B	±0	873	A	+1.06	3.96%	B	+0.07	0.26%	A	A	±0.00	91.86%	C	S
東北	B	+6	806	A	+1.40	3.48%	B	+0.14	0.45%	A	A	±0.00	98.38%	C	S
関東	B	+287	961	A	+1.61	3.04%	B	+0.19	0.37%	A	A	±0.00	96.83%	B	S
信越	B	+24	324	B	+0.22	1.36%	B	+0.04	0.31%	B	A	±0.00	96.76%	B	S
北陸	B	±0	170	A	+1.25	2.93%	B	+0.16	0.55%	A	A	±0.00	94.16%	C	S
東海	B	+50	412	B	+0.34	0.91%	B	+0.08	0.26%	B	A	±0.00	98.14%	B	S
近畿	B	+71	395	B	+0.29	0.81%	B	+0.08	0.20%	B	A	±0.00	98.01%	B	S
中国	B	+25	415	B	+0.92	2.97%	B	+0.14	0.40%	B	A	±0.00	96.09%	B	S
四国	B	+1	246	B	+0.79	2.66%	B	+0.10	0.31%	B	A	±0.00	93.63%	B	S
九州	B	+26	587	A	+1.11	2.56%	B	+0.18	0.50%	A	A	±0.00	86.18%	B	S
沖縄	A	+35	235	A	+1.02	37.67%	B	±0.00	8.49%	A	A	±0.00	52.75%	C	S

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	基盤展開率(※1)			通信量	技術導入状況(※2)
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値		評価	前年度差	実績値		
全国	S	+4,046	4,899	A	+1.43	1.74%	B	+0.24	0.29%	A	-	-	93.55%	B	S
北海道	S	+773	873	A	+2.51	2.90%	B	+0.17	0.19%	A	-	-	91.86%	B	S
東北	S	+660	800	A	+1.70	2.08%	B	+0.25	0.31%	A	-	-	98.38%	B	S
関東	A	+525	674	A	+1.36	1.43%	B	+0.16	0.18%	A	-	-	96.83%	B	S
信越	S	+251	300	A	+1.02	1.14%	B	+0.22	0.27%	A	-	-	96.76%	B	S
北陸	S	+138	170	A	+1.52	1.68%	B	+0.35	0.39%	A	-	-	94.16%	B	S
東海	A	+306	362	B	+0.47	0.57%	B	+0.14	0.18%	A	-	-	98.14%	B	S
近畿	A	+289	324	B	+0.52	0.52%	B	+0.11	0.12%	A	-	-	98.01%	B	S
中国	S	+335	390	A	+1.82	2.05%	B	+0.23	0.26%	A	-	-	96.09%	B	S
四国	S	+213	245	A	+1.40	1.87%	B	+0.18	0.21%	A	-	-	93.63%	B	S
九州	S	+483	561	A	+1.35	1.45%	B	+0.29	0.32%	A	-	-	86.18%	B	S
沖縄	S	+73	200	S	+20.27	36.65%	S	+6.20	8.49%	S	-	-	52.75%	B	S

前年度の評価結果抜粋

(C/D評価ではないため言及なし)

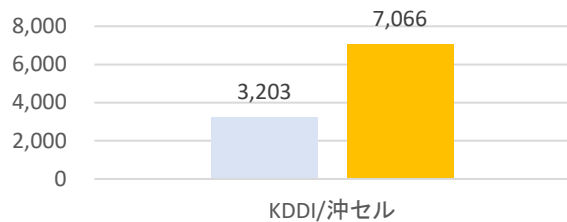
4.0GHz帯 調査結果(v 通信量)

○月間総トラヒック(単位:TB)

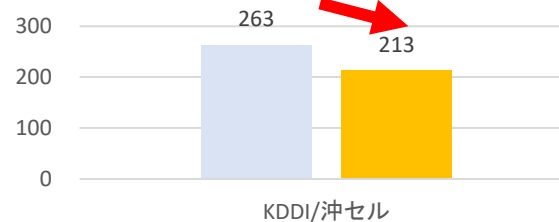
■ 令和6年度

■ 令和5年度

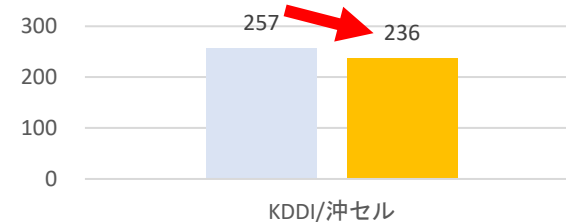
全国(5G)



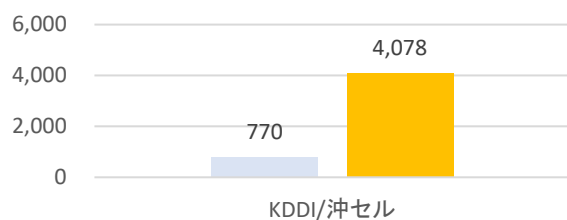
北海道(5G)



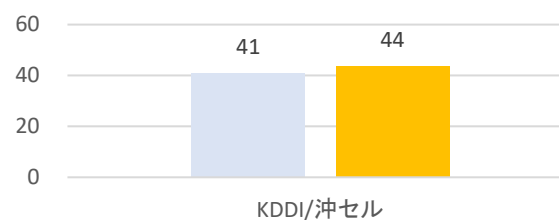
東北(5G)



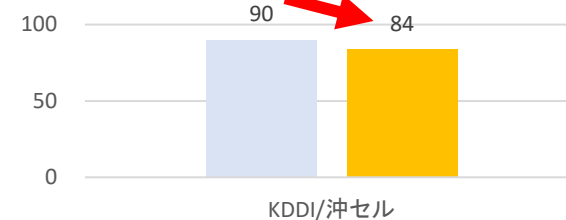
関東(5G)



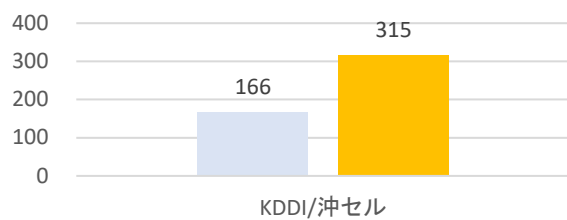
信越(5G)



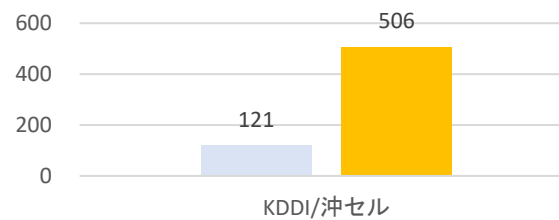
北陸(5G)



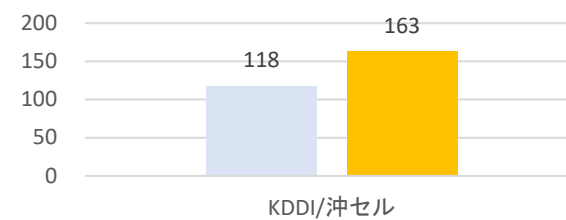
東海(5G)



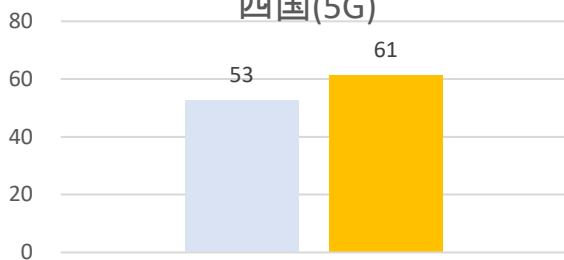
近畿(5G)



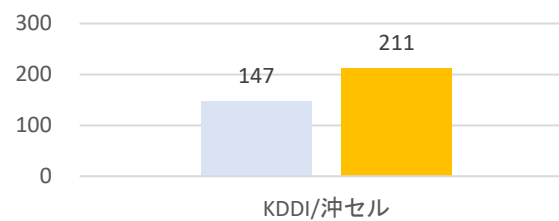
中国(5G)



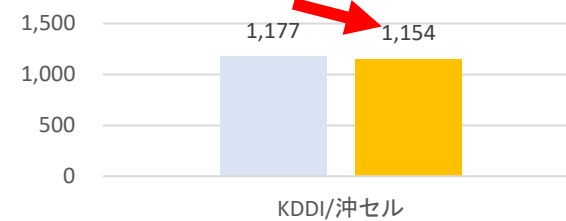
四国(5G)



九州(5G)



沖縄(5G)



No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
K9	28GHz	5G	実績	基地局数	沖縄の基地局数の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度と同様】。(この要因及び今後の展開方針を教えてください。)

1 実績評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数				通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	平均比	計画値差	実績値			
全国	S	134.56%	+291	13,047	B	A	S
北海道	S	147.60%	±0	1,355	B	S	S
東北	S	153.01%	+16	1,397	B	S	S
関東	S	118.49%	+39	3,659	B	S	S
信越	S	144.09%	+24	585	B	S	S
北陸	S	163.09%	+2	380	B	S	S
東海	S	131.82%	+38	1,189	B	S	S
近畿	S	125.87%	+86	1,732	B	S	S
中国	S	157.60%	+40	881	B	S	S
四国	S	152.44%	+8	500	B	S	S
九州	S	150.35%	+26	1,302	B	S	S
沖縄	C	62.04%	+12	67	B	B	C

(参考) 前年度

	基地局数				通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	平均比	計画値差	実績値			
全国	S	135.57%	+7	12,763	B	A	S
北海道	S	151.57%	±0	1,355	B	B	S
東北	S	154.30%	±0	1,381	B	B	S
関東	S	119.51%	±0	3,620	B	A	S
信越	S	149.20%	±0	561	B	B	S
北陸	S	168.00%	±0	378	B	B	S
東海	S	131.39%	±0	1,151	B	A	S
近畿	S	124.23%	±0	1,646	B	A	S
中国	S	156.32%	±0	841	B	S	S
四国	S	154.23%	±0	492	B	S	S
九州	S	153.00%	±0	1,276	B	S	S
沖縄	C	59.62%	+7	62	B	B	C

前年度の評価結果抜粋

1 地域（沖縄）の基地局数が他社より低く、同社によれば、**開設計画値以上の基地局を開設しており、今後、トラヒック集中エリア等に展開を進めていく**としている。ミリ波の基地局については、各事業者は、これまで開設計画に沿って主に基盤展開のための置局を着実に進めてきたと評価されるが、今後、更なる電波の有効利用が図られるよう、ミリ波の活用が期待される、トラヒックが集中するエリア等への基地局の展開も積極的に推進すべきである。

28GHz帯 調査結果(i 基地局の数)

i 基地局の数

通信規格 集計項目	ドコモ		KDDI/沖セル		ソフトバンク		楽天モバイル		平均値
	5 G		5 G		5 G		5 G		5 G
	①屋外	②屋内	①屋外	②屋内	①屋外	②屋内	①屋外	②屋内	①屋外
全国	5,331局 ※1(+187) ※2(54.98%)	1,613局 (+38)	13,047局 (+284) (134.56%)	2,253局 (+18)	6,812局 (+405) (70.26%)	435局 (+26)	13,592局 (+252) (140.18%)	1,895局 (+3)	9,696局
北海道	919局 (+49) (100.11%)	92局 (+2)	1,355局 (+0) (147.60%)	35局 (+2)	617局 (+44) (67.21%)	15局 (-1)	780局 (+4) (84.97%)	55局 (-4)	918局
東北	773局 (+3) (84.67%)	103局 (+2)	1,397局 (+16) (153.01%)	73局 (+0)	749局 (+49) (82.04%)	12局 (+2)	732局 (+2) (80.18%)	58局 (+0)	913局
関東	792局 (+12) (25.65%)	512局 (-2)	3,659局 (+39) (118.49%)	1,133局 (+1)	1,600局 (+73) (51.81%)	177局 (+13)	6,301局 (+113) (204.05%)	1,041局 (+13)	3,088局
信越	399局 (+61) (98.28%)	39局 (-3)	585局 (+24) (144.09%)	44局 (+7)	295局 (+26) (72.66%)	10局 (+0)	344局 (+8) (84.73%)	22局 (+0)	406局
北陸	150局 (+0) (64.38%)	45局 (+0)	380局 (+2) (163.09%)	41局 (+0)	178局 (+21) (76.39%)	15局 (+0)	222局 (+9) (95.28%)	26局 (+0)	233局
東海	405局 (+8) (44.90%)	153局 (-2)	1,189局 (+38) (131.82%)	382局 (+0)	635局 (+31) (70.40%)	48局 (+2)	1,380局 (+28) (152.99%)	155局 (+1)	902局
近畿	564局 (+26) (40.99%)	208局 (+15)	1,732局 (+86) (125.87%)	348局 (+0)	1,443局 (+59) (104.87%)	81局 (+3)	1,763局 (+33) (128.13%)	358局 (-1)	1,376局
中国	392局 (+0) (70.13%)	106局 (+1)	881局 (+40) (157.60%)	67局 (+1)	409局 (+36) (73.17%)	29局 (+3)	553局 (+6) (98.93%)	50局 (-3)	559局
四国	243局 (+0) (74.09%)	105局 (+0)	500局 (+8) (152.44%)	23局 (+4)	221局 (+22) (67.38%)	8局 (+1)	349局 (+6) (106.40%)	30局 (+0)	328局
九州	609局 (+25) (70.32%)	216局 (+21)	1,302局 (+26) (150.35%)	93局 (+3)	552局 (+40) (63.74%)	38局 (+3)	1,001局 (+39) (115.59%)	84局 (-3)	866局
沖縄	85局 (+3) (78.70%)	34局 (+4)	67局 (+5) (62.04%)	14局 (+0)	113局 (+4) (104.63%)	2局 (+0)	167局 (+4) (154.63%)	16局 (+0)	108局

※1 (○)は昨年度実績値との比較 ※2 (○)は平均値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
K10	28GHz	5G	進捗	通信量	全国・北海道・東北・関東を除き、通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している【前年度は信越のみ減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数		実績値	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差			
全国	B	+284	13,047	B	S
北海道	B	±0	1,355	B	S
東北	B	+16	1,397	B	S
関東	B	+39	3,659	B	S
信越	B	+24	585	C	S
北陸	B	+2	380	C	S
東海	B	+38	1,189	C	S
近畿	B	+86	1,732	C	S
中国	B	+40	881	C	S
四国	B	+8	500	C	S
九州	B	+26	1,302	C	S
沖縄	B	+5	67	C	C

(参考) 前年度

	基地局数		実績値	通信量	技術導入状況(※)
	評価	前年度差			
全国	S	+9,923	12,763	B	S
北海道	S	+1,239	1,355	B	S
東北	S	+1,210	1,381	B	S
関東	S	+2,356	3,620	B	S
信越	S	+435	561	C	S
北陸	S	+335	378	B	S
東海	S	+897	1,151	B	S
近畿	S	+1,336	1,646	B	S
中国	S	+726	841	B	S
四国	S	+399	492	B	S
九州	S	+968	1,276	B	S
沖縄	A	+22	62	B	S

前年度の評価結果抜粋

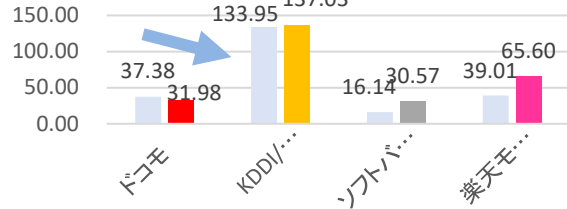
1 地域（信越）の通信量が前年度実績を下回っており、同社によれば、**疎通する通信量が全体のごく一部であり、ユーザーの使われ方に大きく左右されることが要因**としている。前年度より基地局数が増加しているにもかかわらず、通信量が前年度実績を下回っていることは電波の有効利用の観点からは望ましくない状況である。割り当てられた周波数は最大限活用すべきであり、今後更なる総通信量の増加が予想されることから、ミリ波対応端末の普及やニーズの創出に向けた取組等による電波の有効利用に向け引き続き努力すべきである。

28GHz帯 調査結果(iv 通信量)

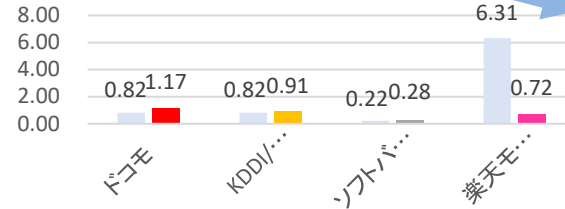
○月間総トラヒック(単位:TB)

■ 令和6年度ドコモ, ■ 令和6年度KDDI/沖縄セル, ■ 令和6年度ソフトバンク, ■ 令和6年度楽天モバイル
■ 令和5年度

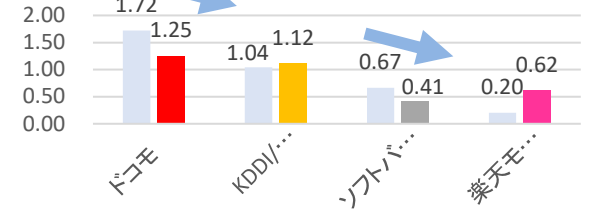
全国(5G)



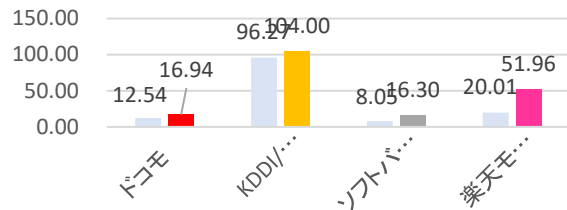
北海道(5G)



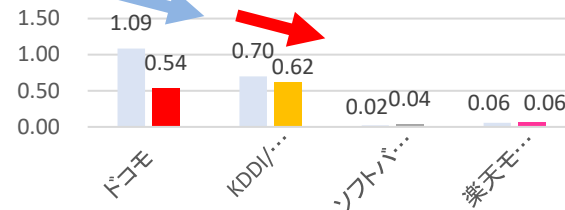
東北(5G)



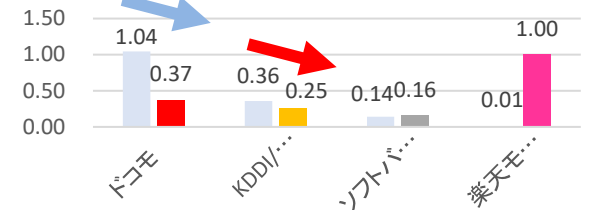
関東(5G)



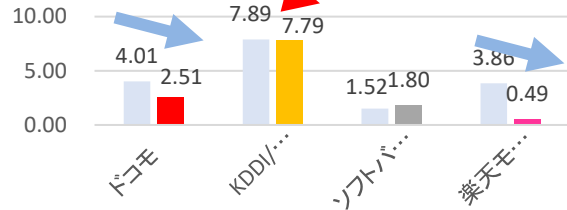
信越(5G)



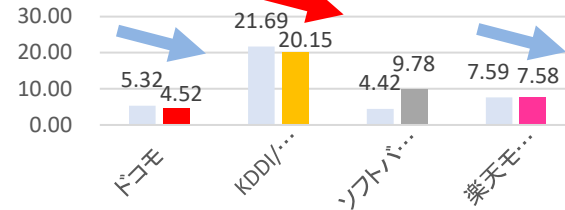
北陸(5G)



東海(5G)



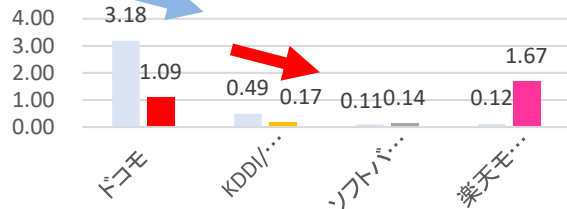
近畿(5G)



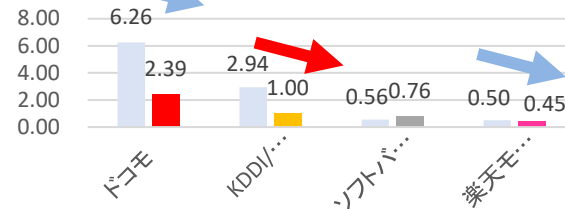
中国(5G)



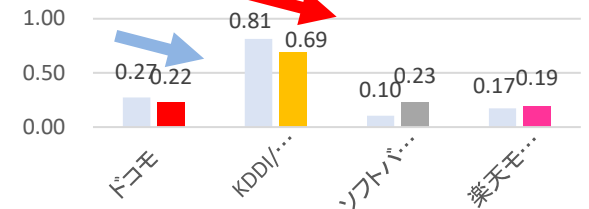
四国(5G)



九州(5G)



沖縄(5G)



No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
K11	28GHz	5G	進捗	技術導入状況	全ての地域で、前年度あった2MIMOが全て無くなった背景を教えてください。

2 進捗評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値		
全国	B	+284	13,047	B	S
北海道	B	±0	1,355	B	S
東北	B	+16	1,397	B	S
関東	B	+39	3,659	B	S
信越	B	+24	585	C	S
北陸	B	+2	380	C	S
東海	B	+38	1,189	C	S
近畿	B	+86	1,732	C	S
中国	B	+40	881	C	S
四国	B	+8	500	C	S
九州	B	+26	1,302	C	S
沖縄	B	+5	67	C	C

(参考) 前年度

前年度の評価結果抜粋

(C/D評価ではないため言及なし)

	基地局数			通信量	技術導入状況(※)
	評価	前年度差	実績値		
全国	S	+9,923	12,763	B	S
北海道	S	+1,239	1,355	B	S
東北	S	+1,210	1,381	B	S
関東	S	+2,356	3,620	B	S
信越	S	+435	561	C	S
北陸	S	+335	378	B	S
東海	S	+897	1,151	B	S
近畿	S	+1,336	1,646	B	S
中国	S	+726	841	B	S
四国	S	+399	492	B	S
九州	S	+968	1,276	B	S
沖縄	A	+22	62	B	S

28GHz帯 調査結果(v 技術導入状況 (2/2))

v 技術導入状況

■ +10%超え ■ ±10%以内 ■ -10%未満、-30%以上 ■ -30%未満

○前年度比較

		ドコモ(5G)							KDDI/沖縄セル(5G)							ソフトバンク(5G)							楽天モバイル(5G)										
		CA	2MIMO	4MIMO	8MIMO	MMIMO	256 QAM	UL 64QAM	SA	CA	2MIMO	4MIMO	8MIMO	MMIMO	256 QAM	UL 64QAM	SA	CA	2MIMO	4MIMO	8MIMO	MMIMO	256 QAM	UL 64QAM	SA	CA	2MIMO	4MIMO	8MIMO	MMIMO	256 QAM	UL 64QAM	SA
全国	R7	6,932	0	0	0	6,932	6,774	6,932	3,722	7,032	0	0	0	14,599	8,125	15,300	9,592	7,247	0	0	0	7,247	3,551	7,247	2,677	15,487	0	0	0	15,487	0	15,487	0
	R6	6,719	0	0	0	6,719	6,719	6,719	3,145	5,077	3,382	0	0	6,551	6,471	14,909	1,793	6,816	0	0	0	6,816	0	6,816	2,026	15,232	0	0	0	15,232	0	15,232	0
	比率	3.17%	-	-	-	3.17%	0.82%	3.17%	18.35%	38.47%	-100.00%	-	-	122.85%	25.56%	2.62%	434.97%	6.32%	-	-	-	6.32%	-	6.32%	32.13%	1.67%	-	-	-	1.67%	-	1.67%	-
北海道	R7	1,003	0	0	0	1,003	960	1,003	612	222	0	0	0	1,280	405	1,390	405	632	0	0	0	632	589	632	407	835	0	0	0	835	0	835	0
	R6	960	0	0	0	960	960	960	467	166	315	0	0	271	271	1,383	0	589	0	0	0	589	0	589	372	835	0	0	0	835	0	835	0
	比率	4.48%	-	-	-	4.48%	0.00%	4.48%	31.05%	36.97%	-100.00%	-	-	372.32%	49.45%	0.51%	-	7.30%	-	-	-	7.30%	-	7.30%	9.41%	0.00%	-	-	-	0.00%	-	0.00%	-
東北	R7	876	0	0	0	876	871	876	516	407	0	0	0	1,397	406	1,470	408	761	0	0	0	761	674	761	387	790	0	0	0	790	0	790	0
	R6	871	0	0	0	871	871	871	511	312	520	0	0	219	219	1,453	0	710	0	0	0	710	0	710	340	788	0	0	0	788	0	788	0
	比率	0.57%	-	-	-	0.57%	0.00%	0.57%	0.98%	30.13%	-100.00%	-	-	537.90%	85.39%	1.17%	-	7.18%	-	-	-	7.18%	-	7.18%	13.82%	0.25%	-	-	-	0.25%	-	0.25%	-
関東	R7	1,302	0	0	0	1,302	1,294	1,302	474	2,782	0	0	0	4,485	3,576	4,792	3,592	1,777	0	0	0	1,777	884	1,777	797	7,342	0	0	0	7,342	0	7,342	0
	R6	1,294	0	0	0	1,294	1,294	1,294	300	2,177	467	0	0	3,106	3,103	4,705	1,085	1,691	0	0	0	1,691	0	1,691	562	7,216	0	0	0	7,216	0	7,216	0
	比率	0.62%	-	-	-	0.62%	0.00%	0.62%	58.00%	28.05%	-100.00%	-	-	44.40%	15.24%	1.85%	231.06%	5.09%	-	-	-	5.09%	-	5.09%	41.81%	1.75%	-	-	-	1.75%	-	1.75%	-
信越	R7	436	0	0	0	436	380	436	237	192	0	0	0	626	225	629	229	305	0	0	0	305	277	305	165	366	0	0	0	366	0	366	0
	R6	380	0	0	0	380	380	380	142	14	177	0	0	186	186	597	0	279	0	0	0	279	0	279	137	358	0	0	0	358	0	358	0
	比率	14.74%	-	-	-	14.74%	0.00%	14.74%	66.90%	40.43%	-100.00%	-	-	236.56%	20.97%	5.36%	-	9.32%	-	-	-	9.32%	-	9.32%	20.44%	2.23%	-	-	-	2.23%	-	2.23%	-
北陸	R7	195	0	0	0	195	195	195	162	122	0	0	0	411	167	421	168	193	0	0	0	193	157	193	103	248	0	0	0	248	0	248	0
	R6	195	0	0	0	195	195	195	145	82	150	0	0	76	76	418	0	172	0	0	0	172	0	172	81	239	0	0	0	239	0	239	0
	比率	0.00%	-	-	-	0.00%	0.00%	0.00%	11.72%	34.83%	-100.00%	-	-	440.79%	119.74%	0.72%	-	12.21%	-	-	-	12.21%	-	12.21%	27.16%	3.77%	-	-	-	3.77%	-	3.77%	-
東海	R7	558	0	0	0	558	552	558	320	782	0	0	0	1,493	925	1,571	929	683	0	0	0	683	402	683	331	1,535	0	0	0	1,535	0	1,535	0
	R6	552	0	0	0	552	552	552	320	562	305	0	0	726	726	1,524	100	650	0	0	0	650	0	650	233	1,506	0	0	0	1,506	0	1,506	0
	比率	1.09%	-	-	-	1.09%	0.00%	1.09%	0.00%	39.64%	-100.00%	-	-	105.65%	27.41%	3.08%	829.00%	5.08%	-	-	-	5.08%	-	5.08%	42.06%	1.93%	-	-	-	1.93%	-	1.93%	-
近畿	R7	772	0	0	0	772	731	772	237	962	0	0	0	2,017	1,449	2,080	1,518	1,524	0	0	0	1,524	568	1,524	487	2,121	0	0	0	2,121	0	2,121	0
	R6	731	0	0	0	731	731	731	217	712	308	0	0	1,137	1,136	1,978	204	1,462	0	0	0	1,462	0	1,462	301	2,089	0	0	0	2,089	0	2,089	0
	比率	5.61%	-	-	-	5.61%	0.00%	5.61%	9.22%	34.92%	-100.00%	-	-	77.40%	27.55%	5.16%	644.12%	4.24%	-	-	-	4.24%	-	4.24%	61.79%	1.53%	-	-	-	1.53%	-	1.53%	-
中国	R7	498	0	0	0	498	497	498	368	422	0	0	0	927	345	948	818	438	0	0	0	438	0	438	0	603	0	0	0	603	0	603	0
	R6	497	0	0	0	497	497	497	327	252	313	0	0	249	249	906	154	399	0	0	0	399	0	399	0	600	0	0	0	600	0	600	0
	比率	0.20%	-	-	-	0.20%	0.00%	0.20%	12.54%	69.05%	-100.00%	-	-	272.29%	38.55%	4.64%	431.17%	9.77%	-	-	-	9.77%	-	9.77%	-	0.50%	-	-	-	0.50%	-	0.50%	-
四国	R7	349	0	0	0	349	348	349	281	262	0	0	0	501	162	523	422	229	0	0	0	229	0	229	0	379	0	0	0	379	0	379	0
	R6	348	0	0	0	348	348	348	267	132	177	0	0	146	146	510	55	206	0	0	0	206	0	206	0	373	0	0	0	373	0	373	0
	比率	0.29%	-	-	-	0.29%	0.00%	0.29%	5.24%	105.38%	-100.00%	-	-	243.15%	10.96%	2.55%	667.27%	11.17%	-	-	-	11.17%	-	11.17%	-	1.61%	-	-	-	1.61%	-	1.61%	-
九州	R7	824	0	0	0	824	827	824	439	772	0	0	0	1,381	421	1,395	1,103	590	0	0	0	590	0	590	0	1,085	0	0	0	1,085	0	1,085	0
	R6	779	0	0	0	779	779	779	382	462	574	0	0	359	359	1,359	195	547	0	0	0	547	0	547	0	1,049	0	0	0	1,049	0	1,049	0
	比率	5.78%	-	-	-	5.78%	6.16%	5.78%	14.92%	67.31%	-100.00%	-	-	284.68%	17.27%	2.65%	465.64%	7.86%	-	-	-	7.86%	-	7.86%	-	3.43%	-	-	-	3.43%	-	3.43%	-
沖縄	R7	119	0	0	0	119	119	119	76	82	0	0	0	81	44	81	0	115	0	0	0	115	0	115	0	183	0	0	0	183	0	183	0
	R6	112	0	0	0	112	112	112	67	72	76	0	0	76	0	76	0	111	0	0	0	111	0	111	0	179	0	0	0	179	0	179	0
	比率	6.25%	-	-	-	6.25%	6.25%	6.25%	13.43%	6.58%	-100.00%	-	-	6.58%	-	6.58%	-	3.60%	-	-	-	3.60%	-	3.60%	-	2.23%	-	-	-	2.23%	-	2.23%	-

(注) 2MIMO, 4MIMO, 8MIMOの基地局数はMMIMOの基地局数を含まない

ソフトバンクに対するヒアリング項目案 (詳細)

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
S1	900MHz	4G	進捗	通信量	北海道・東北・中国・四国・九州・沖縄の通信量（月間総トラフィック）が前年度より減少している【前年度は全国及び総通局（東北・信越・北陸を除く）で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価【4G】移行計画に係らない周波数帯(950～960MHz) (暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量(※2)	技術導入状況(※2)
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	+515	60,615	A	+0.03	99.94%	S	+3.33	72.69%	S	B	A
北海道	A	+27	4,038	A	+0.02	99.98%	S	+4.80	56.67%	S	C	A
東北	A	+59	7,001	A	+0.04	99.89%	S	+2.56	68.59%	S	C	A
関東	A	+138	11,761	A	±0.00	99.99%	S	+1.24	87.44%	S	B	A
信越	A	+14	2,702	A	+0.04	99.92%	S	+2.77	72.34%	S	B	A
北陸	A	+11	2,110	A	+0.05	99.93%	S	+1.31	69.35%	S	B	A
東海	A	+48	7,583	A	+0.02	99.97%	S	+3.46	77.22%	S	B	A
近畿	A	+65	7,977	A	+0.03	99.94%	S	+2.56	75.42%	S	B	A
中国	A	+24	6,314	A	+0.07	99.86%	S	+2.77	87.19%	S	C	S
四国	A	+18	3,014	A	+0.13	99.83%	S	+6.14	79.12%	S	C	S
九州	A	+81	7,504	A	+0.09	99.85%	S	+3.88	83.03%	S	C	A
沖縄	A	+30	611	A	+0.02	100.00%	S	+1.28	91.39%	S	C	A

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	+999	60,100	A	+0.03	99.91%	S	+2.85	69.36%	S	C	A
北海道	A	+36	4,011	A	+0.02	99.96%	S	+2.96	51.87%	S	C	A
東北	A	+158	6,942	A	+0.04	99.85%	S	+1.03	66.03%	S	B	A
関東	A	+225	11,623	A	+0.01	99.99%	S	+2.44	86.20%	S	C	A
信越	A	+84	2,688	A	+0.07	99.88%	S	+4.96	69.57%	S	B	S
北陸	A	+29	2,099	A	+0.07	99.88%	S	+3.07	68.04%	S	B	A
東海	A	+153	7,535	A	+0.03	99.95%	S	+3.92	73.76%	S	C	A
近畿	A	+137	7,912	A	+0.02	99.91%	S	+1.77	72.86%	S	C	A
中国	A	+54	6,290	A	+0.11	99.79%	S	+3.94	84.42%	S	C	A
四国	A	+60	2,996	A	+0.16	99.70%	S	+3.95	72.98%	S	C	A
九州	A	+54	7,423	A	+0.08	99.76%	S	+3.35	79.15%	S	C	A
沖縄	A	+9	581	A	+0.01	99.98%	S	+1.17	90.11%	S	C	A

前年度の評価結果抜粋

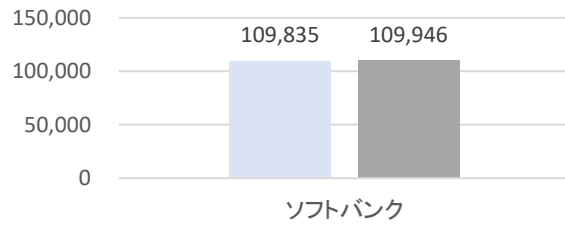
全国及び8地域（北海道・関東・東海・近畿・中国・四国・九州・沖縄）の通信量が前年度実績を下回っており、同社によれば、**5G端末の普及や5Gエリアの整備により、5G用周波数帯等ヘトラフィックが移行したことが要因**としている。4G・5G全体の通信量は前年度から増加しており、今後も更なる総通信量の増加が予想されていることから、4G・5Gのそれぞれに必要な通信量を適切に見積もり、ユーザーの通信品質の確保を図るとともに、電波の有効利用の観点から、割り当てられた周波数の最大限の活用に向け引き続き努力すべきである。

900MHz帯 調査結果(iv 通信量)

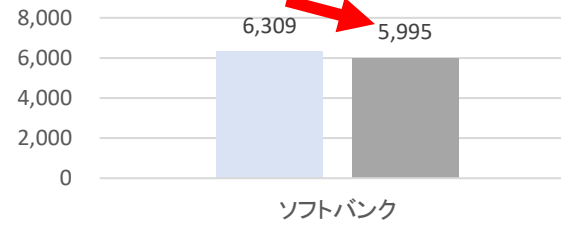
○月間総トラフィック(単位:TB)

■ 令和6年度 ■ 令和5年度

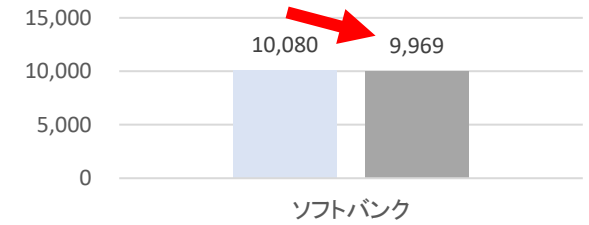
全国(4G)



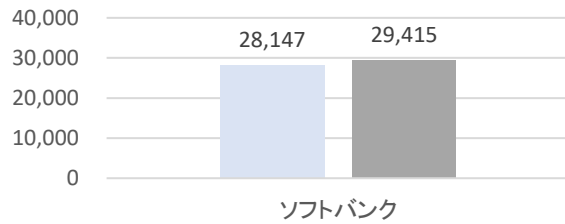
北海道(4G)



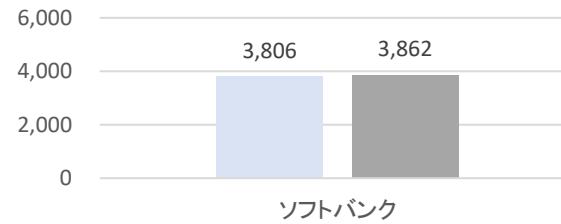
東北(4G)



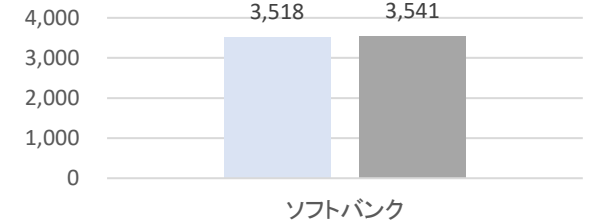
関東(4G)



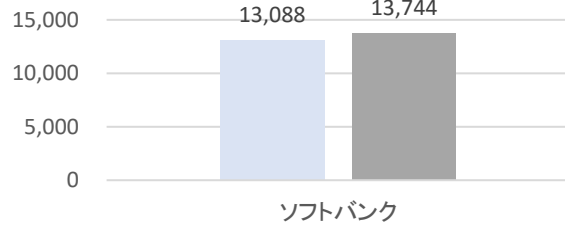
信越(4G)



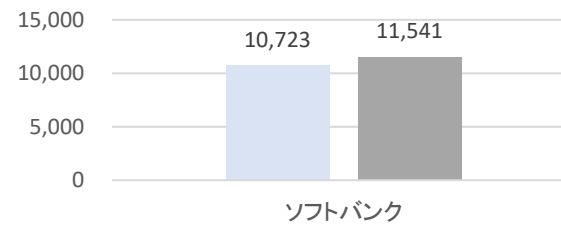
北陸(4G)



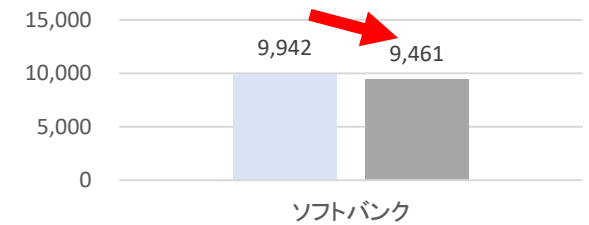
東海(4G)



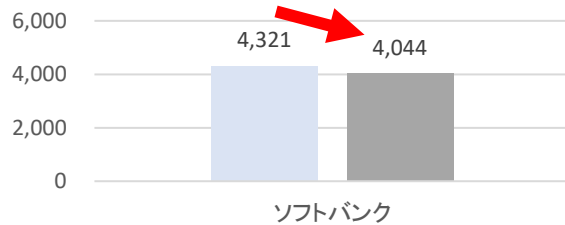
近畿(4G)



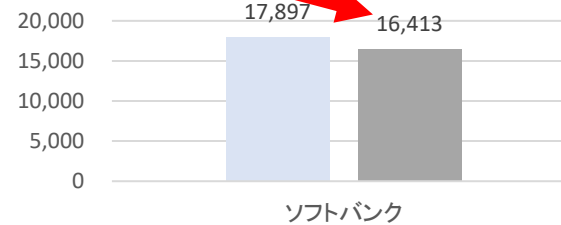
中国(4G)



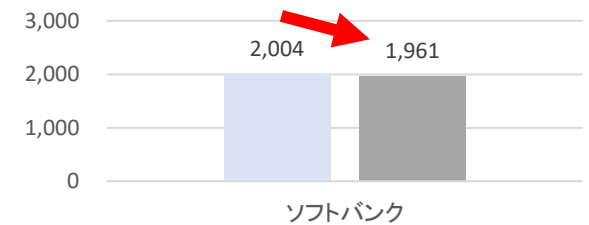
四国(4G)



九州(4G)



沖縄(4G)



No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
S2	1.5GHz	4G	進捗	通信量	全国及び総通局（近畿を除く）の通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している【前年度は全国及び全総通局で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価【4G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	+71	10,471	S	+1.32	95.42%	S	+1.95	29.28%	S	C	A
北海道	A	±0	456	S	+1.13	92.06%	S	+1.91	12.97%	S	C	A
東北	A	+11	863	S	+1.77	90.48%	S	+1.96	25.09%	S	C	A
関東	A	+24	2,727	S	+1.93	96.87%	S	+2.48	50.60%	S	C	A
信越	A	±0	276	S	+3.16	90.63%	S	+2.06	24.93%	S	C	A
北陸	A	-2	256	S	+1.06	94.20%	A	+0.95	28.60%	S	C	A
東海	A	+7	1,497	A	+0.44	97.73%	S	+1.72	41.09%	S	C	A
近畿	A	+29	2,000	A	+0.27	98.26%	S	+1.17	43.68%	S	B	A
中国	A	±0	826	S	+1.83	91.69%	S	+2.64	33.57%	S	C	A
四国	A	±0	370	S	+1.83	91.91%	S	+2.16	27.36%	S	C	A
九州	A	+2	1,108	A	+0.82	93.10%	S	+1.91	36.05%	S	C	A
沖縄	A	±0	92	A	+0.41	93.28%	A	-0.41	35.89%	A	C	A

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	+152	10,400	A	+0.16	94.10%	A	-0.04	27.33%	A	C	A
北海道	A	-1	456	A	-0.08	90.93%	A	-0.17	11.06%	A	C	A
東北	A	+1	852	A	-0.08	88.71%	A	-0.11	23.13%	A	C	A
関東	A	+101	2,703	A	+0.50	94.94%	A	+0.18	48.12%	A	C	A
信越	A	-1	276	A	-0.23	87.47%	A	-0.23	22.87%	A	C	S
北陸	A	+3	258	A	+0.01	93.14%	A	+0.01	27.65%	A	C	A
東海	A	+21	1,490	A	+0.04	97.29%	A	+0.10	39.37%	A	C	A
近畿	A	+20	1,971	A	+0.01	97.99%	A	+0.04	42.51%	A	C	A
中国	A	+5	826	A	+0.01	89.86%	A	+0.11	30.93%	A	C	A
四国	A	±0	370	A	-0.07	90.08%	A	+0.07	25.20%	A	C	A
九州	A	+3	1,106	A	-0.02	92.28%	A	+0.03	34.14%	A	C	S
沖縄	A	±0	92	A	-0.20	92.87%	A	-0.67	36.30%	A	C	S

前年度の評価結果抜粋

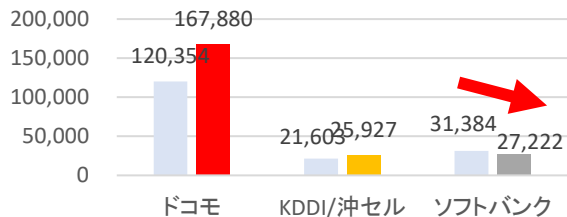
全国及び全ての地域の通信量が前年度実績を下回っており、同社によれば、**5G端末の普及や5Gエリアの整備により、5G用周波数帯等へトラヒックが移行したことが要因**としている。4G・5G全体の通信量は前年度から増加しており、今後も更なる総通信量の増加が予想されていることから、4G・5Gのそれぞれに必要なとされる通信量を適切に見積もり、ユーザーの通信品質の確保を図るとともに、電波の有効利用の観点から、割り当てられた周波数の最大限の活用に向け引き続き努力すべきである。

1.5GHz帯 調査結果(iv 通信量)

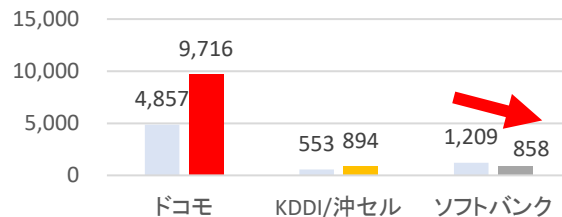
○月間総トラヒック(単位:TB)

■ 令和6年度ドコモ, ■ 令和6年度KDDI/沖セル, ■ 令和6年度ソフトバンク
■ 令和5年度

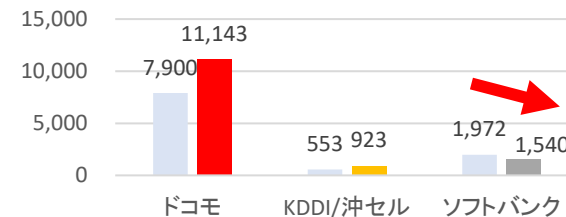
全国(4G)



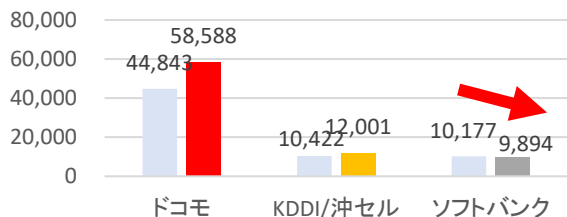
北海道(4G)



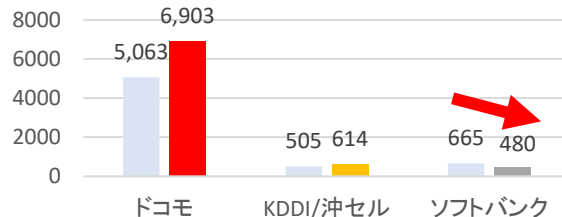
東北(4G)



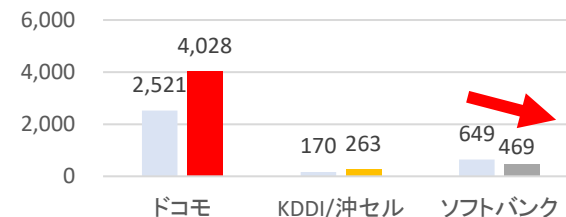
関東(4G)



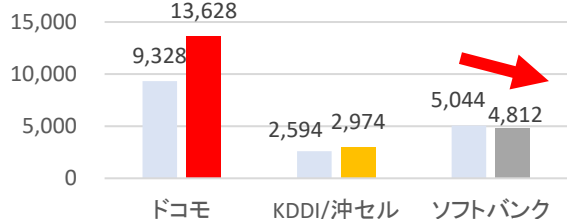
信越(4G)



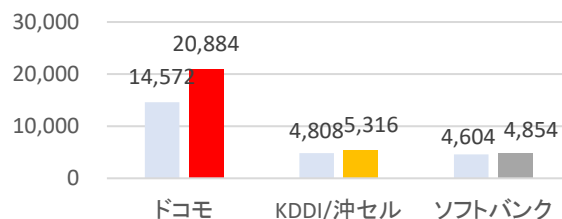
北陸(4G)



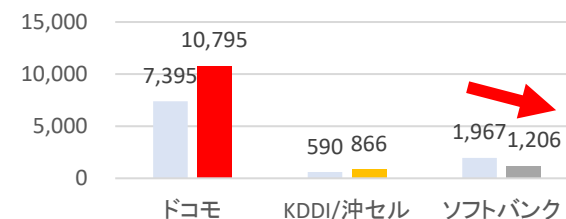
東海(4G)



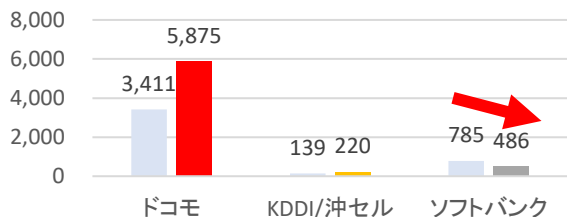
近畿(4G)



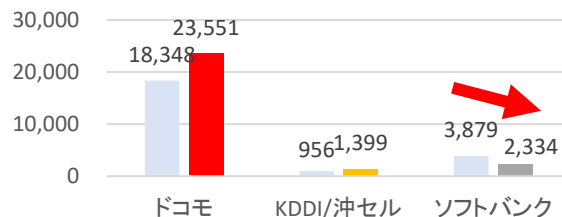
中国(4G)



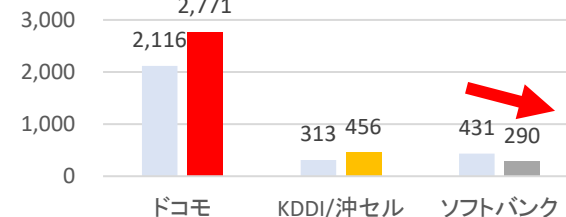
四国(4G)



九州(4G)



沖縄(4G)



No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
S3	1.7GHz	4G+5G	進捗	通信量	東海・近畿の通信量（月間総トラフィック）が前年度より減少している【前年度は北海道・関東で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価【4G+5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	S	+3,471	23,495	S	+1.41	94.17%	S	+1.71	24.29%	S	B	S
北海道	S	+317	1,283	S	+1.56	92.15%	S	+1.31	12.22%	S	B	S
東北	S	+538	1,900	S	+3.42	88.96%	S	+2.36	22.71%	S	B	S
関東	A	+571	7,765	A	+0.14	98.10%	A	-0.04	48.95%	A	B	S
信越	S	+120	671	S	+1.41	89.34%	A	+0.11	20.95%	S	B	S
北陸	S	+91	535	S	+2.31	92.25%	S	+1.23	25.46%	S	B	S
東海	A	+288	2,785	A	+0.61	94.98%	A	+0.66	31.54%	A	C	S
近畿	A	+432	4,039	A	+0.57	96.78%	A	+0.85	32.99%	A	C	S
中国	S	+338	1,493	S	+4.14	87.55%	S	+2.81	22.43%	S	B	S
四国	S	+201	706	S	+4.33	88.43%	S	+3.17	21.01%	S	B	S
九州	S	+547	2,023	S	+4.24	86.60%	S	+3.98	23.71%	S	B	S
沖縄	A	+28	295	A	+0.14	98.86%	S	+1.76	61.49%	S	B	S

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況(※)
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	+2,240	20,024	S	+1.32	92.76%	S	+2.25	22.58%	S	B	S
北海道	S	+190	966	S	+4.62	90.59%	S	+3.10	10.91%	S	C	S
東北	S	+333	1,362	S	+3.95	85.54%	S	+2.99	20.35%	S	B	S
関東	A	+269	7,194	A	+0.12	97.96%	A	+0.95	48.99%	A	C	A
信越	S	+120	551	S	+2.75	87.93%	S	+1.84	20.84%	S	B	S
北陸	A	+45	444	A	+0.97	89.94%	A	+0.90	24.23%	A	B	S
東海	A	+147	2,497	A	+0.34	94.37%	A	+0.82	30.88%	A	B	A
近畿	A	+483	3,607	A	+0.46	96.21%	S	+1.14	32.14%	S	B	S
中国	A	+144	1,155	S	+2.20	83.41%	S	+1.89	19.62%	S	B	S
四国	S	+115	505	S	+4.27	84.10%	S	+2.27	17.84%	S	B	C
九州	S	+320	1,476	S	+3.13	82.36%	S	+2.59	19.73%	S	B	C
沖縄	S	+74	267	S	+1.59	98.72%	S	+7.78	59.73%	S	B	S

前年度の評価結果抜粋

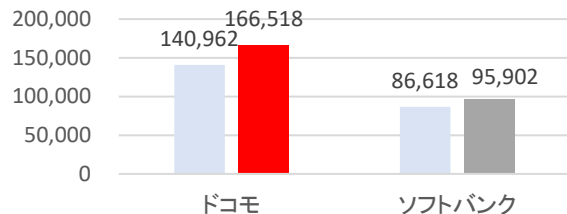
2 地域（北海道・関東）の通信量は前年度実績を下回っており、同社によれば、**NSAによる4G通信のリソース確保のため、他バンドへオフロードする調整を実施したことが要因**としている。4G・5G全体の通信量は前年度から増加しており、今後も更なる総通信量の増加が予想されていることから、4G・5Gのそれぞれに必要とされる通信量を適切に見積もり、ユーザーの通信品質の確保を図るとともに、電波の有効利用の観点から、割り当てられた周波数の最大限の活用に向け引き続き努力すべきである。

1.7GHz帯(1845~1880) 調査結果(iv 通信量)

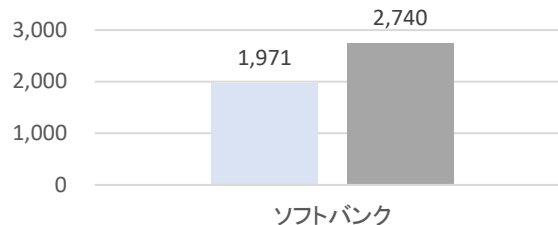
○月間総トラフィック(単位:TB)

■ 令和6年度ドコモ, ■ 令和6年度ソフトバンク
■ 令和5年度

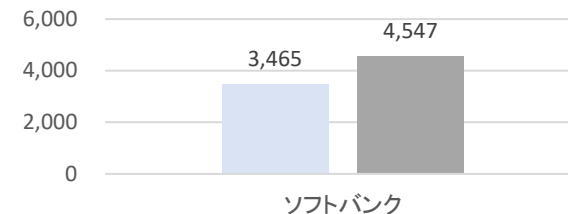
全国(4G+5G)



北海道(4G+5G)



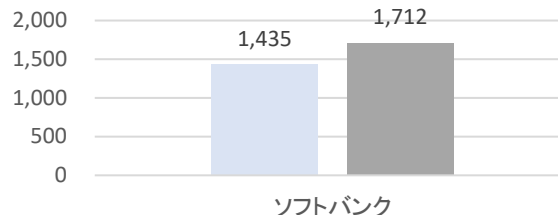
東北(4G+5G)



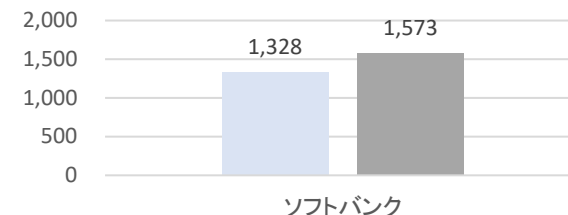
関東(4G+5G)



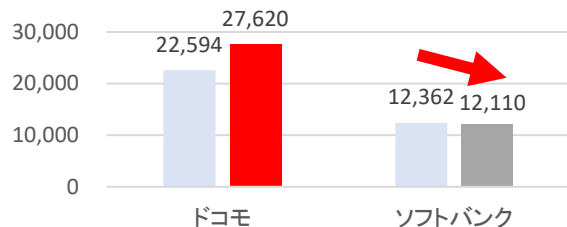
信越(4G+5G)



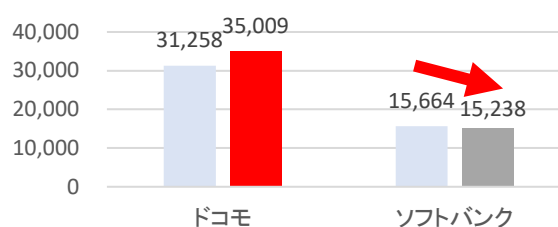
北陸(4G+5G)



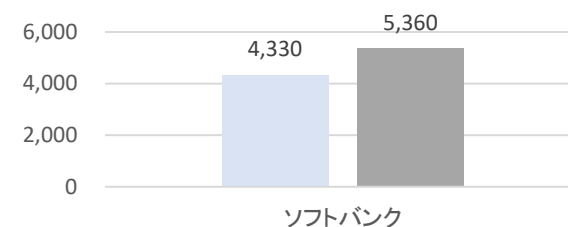
東海(4G+5G)



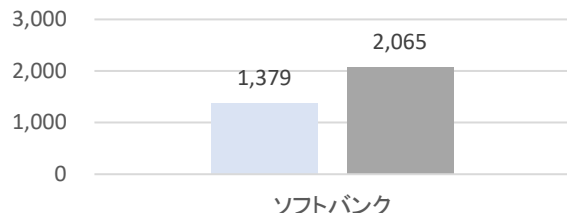
近畿(4G+5G)



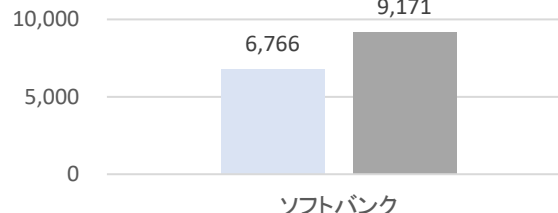
中国(4G+5G)



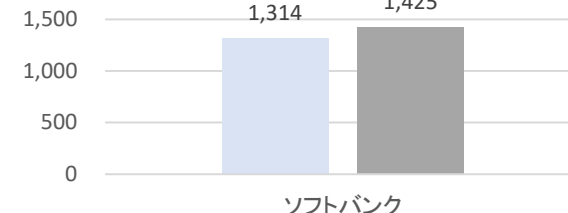
四国(4G+5G)



九州(4G+5G)



沖縄(4G+5G)



No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
S4	3.5GHz	4G+5G	実績	人口カバー率 面積カバー率	中国・四国・沖縄の人口カバー率が50%以上70%未満【前年度はこれらに加えて東北・九州】、中国・四国の面積カバー率の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度はこれらに加えて東北・九州・沖縄】。これらの要因及び今後の展開方針を教えてください。

1 実績評価【4G+5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率		面積カバー率			通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値	評価	平均比	実績値			
全国	B	+13,671	36,702	B	78.39%	B	89.83%	11.84%	B	S	B
北海道	B	+891	1,710	B	84.04%	S	156.77%	7.18%	B	S	B
東北	B	+1,043	2,635	B	71.32%	B	71.96%	9.42%	B	S	B
関東	B	+4,272	13,068	B	82.36%	A	101.72%	21.84%	B	S	B
信越	B	+568	1,337	B	74.38%	B	77.65%	11.95%	B	S	B
北陸	B	+614	1,157	B	82.50%	B	87.98%	16.90%	B	S	B
東海	B	+2,136	4,475	B	81.38%	A	92.08%	17.45%	B	S	B
近畿	B	+2,530	6,402	B	82.27%	A	93.61%	15.96%	B	S	B
中国	B	+440	1,677	C	63.94%	C	62.14%	8.47%	B	S	C
四国	B	+190	844	C	68.58%	C	67.89%	8.35%	B	S	C
九州	B	+882	3,088	B	70.14%	B	87.01%	12.86%	B	S	B
沖縄	B	+105	309	C	66.41%	B	83.30%	19.25%	B	S	C

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率		面積カバー率			通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値	評価	平均比	実績値			
全国	B	+8,936	31,967	B	72.16%	B	79.92%	9.99%	B	S	B
北海道	B	+611	1,430	B	79.18%	S	153.72%	6.81%	B	S	B
東北	B	+753	2,345	C	69.53%	C	68.61%	8.81%	B	S	C
関東	B	+2,281	11,077	B	74.41%	B	87.91%	17.96%	B	S	B
信越	B	+627	1,396	B	72.69%	B	76.60%	11.46%	B	S	B
北陸	B	+420	963	B	77.46%	B	80.67%	15.15%	B	S	B
東海	B	+1,578	3,917	B	78.44%	B	89.87%	16.76%	B	S	B
近畿	B	+1,834	5,706	B	75.22%	B	82.92%	13.16%	B	S	B
中国	B	+282	1,519	C	60.29%	C	51.28%	6.60%	B	S	C
四国	B	+54	708	C	61.57%	C	58.20%	6.74%	B	S	C
九州	B	+417	2,623	C	60.49%	C	53.07%	6.65%	B	S	C
沖縄	B	+79	283	C	62.07%	C	62.91%	12.91%	B	S	C

前年度の評価結果抜粋

5地域（東北・中国・四国・九州・沖縄）の人口カバー率は60%台と低く、面積カバー率は他社より低い。同社によれば、**トラヒック需要が高いエリアを中心に基地局を整備し、本年度調査時点で、全国の人口カバー率が70%を上回り、今後もNR化の進展とともに増加予定**としている。進捗評価のとおり、前年度より全国的に人口カバー率・面積カバー率の大きな増加が認められるが、電波の更なる有効利用のため、トラヒック需要に応じたカバー率の拡大に向け引き続き努力すべきである。

3.5GHz帯 調査結果(抜粋)

i 基地局の数※1

	ドコモ	KDDI/沖	ソフトバンク
通信規格	4 G+5 G	4 G+5 G	4 G+5 G
全国	26,138局	26,985局	36,702局
	※2(+49)	(+2,695)	(+4,735)
北海道	992局	1,173局	1,710局
	(+4)	(+184)	(+280)
東北	1,629局	2,172局	2,635局
	(+1)	(+344)	(+290)
関東	10,111局	8,688局	13,068局
	(-43)	(+385)	(+1,991)
信越	788局	915局	1,337局
	(+32)	(+154)	(-59)
北陸	701局	753局	1,157局
	(+0)	(+118)	(+194)
東海	2,654局	2,554局	4,475局
	(+12)	(+4)	(+558)
近畿	4,740局	4,190局	6,402局
	(+20)	(+362)	(+696)
中国	1,227局	2,110局	1,677局
	(+6)	(+282)	(+158)
四国	872局	885局	844局
	(+0)	(+144)	(+136)
九州	2,200局	3,155局	3,088局
	(+9)	(+638)	(+465)
沖縄	224局	390局	309局
	(+8)	(+80)	(+26)

ii 人口カバー率

	ドコモ	KDDI/沖	ソフトバンク
通信規格	4 G+5 G	4 G+5 G	4 G+5 G
全国	78.84%	82.44%	78.39%
	(-0.71%)	(+0.42%)	(+6.23%)
北海道	76.77%	75.88%	84.04%
	(+0.31%)	(+0.54%)	(+4.86%)
東北	79.18%	82.69%	71.32%
	(+0.00%)	(+0.01%)	(+1.79%)
関東	76.38%	80.87%	82.36%
	(-2.49%)	(+0.42%)	(+7.95%)
信越	80.55%	80.11%	74.38%
	(+1.41%)	(+0.11%)	(+1.69%)
北陸	85.30%	87.26%	82.50%
	(-0.56%)	(+0.27%)	(+5.04%)
東海	83.63%	83.16%	81.38%
	(+0.02%)	(+0.41%)	(+2.94%)
近畿	88.41%	87.19%	82.27%
	(+0.32%)	(+0.78%)	(+7.05%)
中国	75.55%	78.06%	63.94%
	(+0.31%)	(+0.25%)	(+3.65%)
四国	80.38%	78.53%	68.58%
	(+0.15%)	(+0.59%)	(+7.01%)
九州	67.46%	83.62%	70.14%
	(+0.17%)	(+0.31%)	(+9.65%)
沖縄	70.01%	96.08%	66.41%
	(+2.12%)	(+0.15%)	(+4.34%)

iii 面積カバー率

	ドコモ	KDDI/沖	ソフトバンク	平均値
通信規格	4 G+5 G	4 G+5 G	4 G+5 G	4 G+5 G
全国	11.64%	16.07%	11.84%	13.18%
	※1(-0.02%)	(+0.23%)	(+1.85%)	
	※2(88.32%)	(121.93%)	(89.83%)	
北海道	2.71%	3.86%	7.18%	4.58%
	(+0.04%)	(+0.05%)	(+0.37%)	
	(59.17%)	(84.28%)	(156.77%)	
東北	12.51%	17.35%	9.42%	13.09%
	(+0.01%)	(+0.14%)	(+0.61%)	
	(95.57%)	(132.54%)	(71.96%)	
関東	21.40%	21.18%	21.84%	21.47%
	(-1.00%)	(+0.24%)	(+3.88%)	
	(99.67%)	(98.65%)	(101.72%)	
信越	16.19%	18.04%	11.95%	15.39%
	(+0.54%)	(+0.28%)	(+0.49%)	
	(105.20%)	(117.22%)	(77.65%)	
北陸	18.80%	21.94%	16.90%	19.21%
	(-0.51%)	(+0.07%)	(+1.75%)	
	(97.87%)	(114.21%)	(87.98%)	
東海	18.23%	21.16%	17.45%	18.95%
	(+0.02%)	(+0.18%)	(+0.69%)	
	(96.20%)	(111.66%)	(92.08%)	
近畿	16.18%	19.00%	15.96%	17.05%
	(+0.36%)	(+0.36%)	(+2.80%)	
	(94.90%)	(111.44%)	(93.61%)	
中国	11.69%	20.74%	8.47%	13.63%
	(+0.12%)	(+0.30%)	(+1.87%)	
	(85.77%)	(152.16%)	(62.14%)	
四国	12.29%	16.27%	8.35%	12.30%
	(+0.02%)	(+0.55%)	(+1.61%)	
	(99.92%)	(132.28%)	(67.89%)	
九州	8.73%	22.76%	12.86%	14.78%
	(+0.07%)	(+0.49%)	(+6.21%)	
	(59.07%)	(153.99%)	(87.01%)	
沖縄	9.73%	40.34%	19.25%	23.11%
	(+1.06%)	(+0.37%)	(+6.34%)	
	(42.10%)	(174.56%)	(83.30%)	

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

※1 (○)は昨年度実績値との比較 ※2 (○%)は平均値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
S5	3.5GHz	4G+5G	進捗	通信量	全国及び全総通局の通信量（月間総トラフィック）が前年度より減少している【前年度と同様】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価【4G+5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	S	+4,735	36,702	S	+6.23	78.39%	S	+1.85	11.84%	S	C	S
北海道	S	+280	1,710	S	+4.86	84.04%	A	+0.37	7.18%	S	C	S
東北	S	+290	2,635	S	+1.79	71.32%	A	+0.61	9.42%	S	C	S
関東	S	+1,991	13,068	S	+7.95	82.36%	S	+3.88	21.84%	S	C	S
信越	A	-59	1,337	S	+1.69	74.38%	A	+0.49	11.95%	S	C	S
北陸	S	+194	1,157	S	+5.04	82.50%	S	+1.75	16.90%	S	C	S
東海	S	+558	4,475	S	+2.94	81.38%	A	+0.69	17.45%	S	C	S
近畿	S	+696	6,402	S	+7.05	82.27%	S	+2.80	15.96%	S	C	S
中国	A	+158	1,677	S	+3.65	63.94%	S	+1.87	8.47%	S	C	S
四国	S	+136	844	S	+7.01	68.58%	S	+1.61	8.35%	S	C	S
九州	S	+465	3,088	S	+9.65	70.14%	S	+6.21	12.86%	S	C	S
沖縄	A	+26	309	S	+4.34	66.41%	S	+6.34	19.25%	S	C	S

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況(※)
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	+2,920	31,967	S	+9.02	72.16%	S	+4.09	9.99%	S	C	S
北海道	S	+352	1,430	S	+15.80	79.18%	S	+5.73	6.81%	S	C	S
東北	A	+187	2,345	S	+5.38	69.53%	S	+3.22	8.81%	S	C	A
関東	S	+1,266	11,077	S	+12.86	74.41%	S	+9.74	17.96%	S	C	S
信越	S	+189	1,396	S	+8.46	72.69%	S	+3.79	11.46%	S	C	S
北陸	S	+94	963	S	+10.19	77.46%	S	+5.21	15.15%	S	C	S
東海	S	+459	3,917	S	+12.30	78.44%	S	+5.78	16.76%	S	C	S
近畿	A	+302	5,706	S	+8.41	75.22%	S	+4.49	13.16%	S	C	A
中国	A	+21	1,519	A	+0.16	60.29%	A	+0.10	6.60%	A	C	A
四国	A	+15	708	S	+1.07	61.57%	A	+0.24	6.74%	S	C	A
九州	A	+37	2,623	A	+0.63	60.49%	A	+0.35	6.65%	A	C	A
沖縄	A	-2	283	S	+1.14	62.07%	S	+1.24	12.91%	S	C	A

前年度の評価結果抜粋

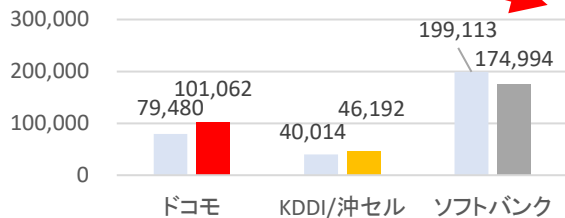
全国及び全ての地域の通信量が前年度実績を下回っており、同社によれば、**NR化の開始に伴い、4G通信を他バンドへオフロードする調整を実施したこと等が要因**としている。4G・5G全体の通信量は前年度から増加しており、今後も更なる総通信量の増加が予想されていることから、4G・5Gのそれぞれに必要とされる通信量を適切に見積もり、ユーザーの通信品質の確保を図るとともに、電波の有効利用の観点から、割り当てられた周波数の最大限の活用に向け引き続き努力すべきである。

3.5GHz帯 調査結果(iv 通信量)

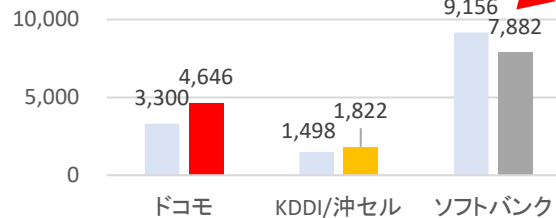
○月間総トラヒック(単位:TB)

■ 令和6年度ドコモ, ■ 令和6年度KDDI/沖縄セル, ■ 令和6年度ソフトバンク
■ 令和5年度

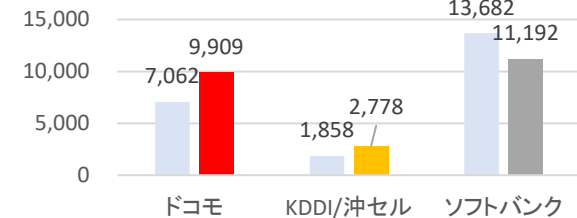
全国(4G+5G)



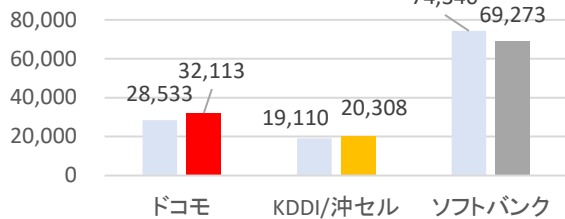
北海道(4G+5G)



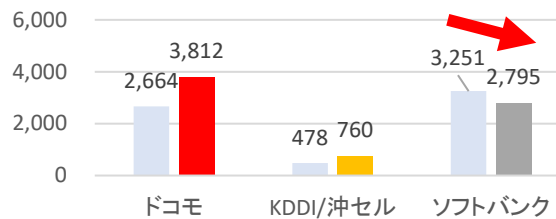
東北(4G+5G)



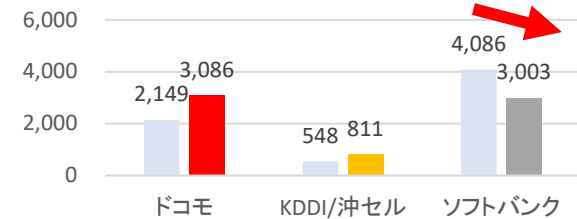
関東(4G+5G)



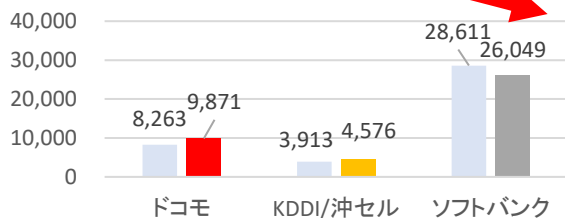
信越(4G+5G)



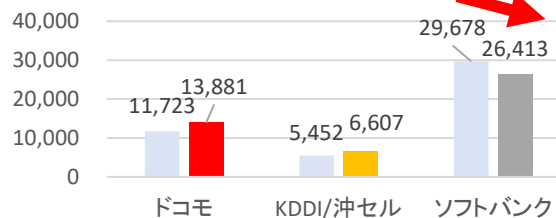
北陸(4G+5G)



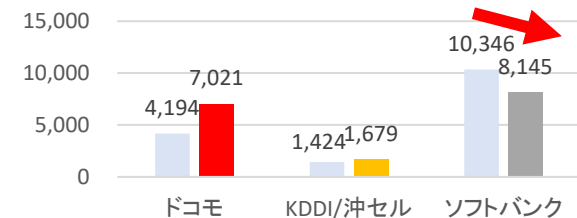
東海(4G+5G)



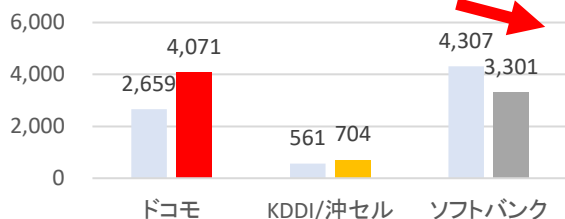
近畿(4G+5G)



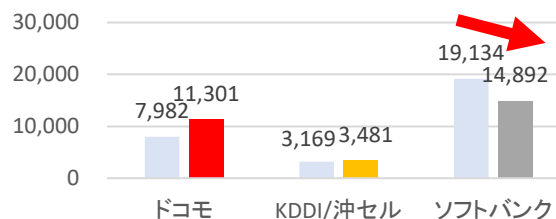
中国(4G+5G)



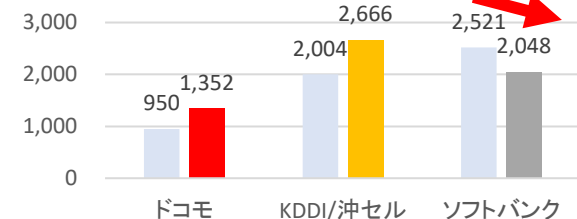
四国(4G+5G)



九州(4G+5G)



沖縄(4G+5G)



No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
S6	3.7GHz	5G	実績	基盤展開率	全国・北海道・東北・四国・九州・沖縄の基盤展開率が50%以上70%未満となっている。 【前年度はこれに加えて北陸】 (この要因及び) 今後の展開方針を教えてください。

1 実績評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			基盤展開率		通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値			
全国	B	+4,677	12,032	C	66.25%	B	S	C
北海道	B	+586	1,205	C	52.26%	B	S	C
東北	B	+724	1,534	C	68.60%	B	S	C
関東	B	+857	1,624	B	81.46%	B	S	B
信越	B	+116	516	B	71.94%	B	S	B
北陸	B	+217	549	B	70.13%	B	S	B
東海	B	+356	1,200	B	78.26%	B	S	B
近畿	B	+800	1,749	B	81.46%	B	S	B
中国	B	+431	1,244	B	72.40%	B	S	B
四国	B	+192	624	C	55.78%	B	S	C
九州	B	+382	1,718	C	59.05%	B	S	C
沖縄	B	+16	69	C	52.75%	B	S	C

(参考) 前年度

	基地局数			基盤展開率		通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値			
全国	B	+2,735	10,090	C	65.38%	B	S	C
北海道	B	+394	1,013	C	51.38%	B	S	C
東北	B	+510	1,320	C	67.39%	B	S	C
関東	B	+476	1,243	B	81.22%	B	S	B
信越	B	+80	480	B	71.58%	B	S	B
北陸	B	+165	497	C	68.18%	B	S	C
東海	B	+196	1,040	B	77.64%	B	S	B
近畿	B	+399	1,348	B	81.13%	B	S	B
中国	B	+256	1,069	B	70.31%	B	S	B
四国	B	+92	524	C	54.58%	B	S	C
九州	B	+157	1,493	C	58.55%	B	S	C
沖縄	B	+10	63	C	52.75%	B	S	C

前年度の評価結果抜粋

実績評価においては、全国の基盤展開率は65.38%と低く、より一層の電波の有効利用の促進が必要と認められ、総合評価は「C」評価である（地域の総合評価は「B」～「C」評価）。また、6地域（北海道・東北・北陸・四国・九州・沖縄）の基盤展開率は50～60%台と低く、当社によれば、**開設計画に基づく基盤展開を行っており、今後は、トラヒック需要の推移を見ながら、必要に応じて展開していく**としている。電波の更なる有効利用のため、ニーズやトラヒック需要に応じた基盤展開やカバー率の拡大に向け引き続き努力すべきである。

3.7GHz帯 調査結果(抜粋)

i 基地局の数※1

ii 人口カバー率

iii 面積カバー率

iv 基盤展開率

通信規格	i 基地局の数※1				ii 人口カバー率				iii 面積カバー率				iv 基盤展開率			
	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル
	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G
全国	12,468局	31,441局	12,032局	17,720局	27.76%	54.73%	49.59%	61.08%	6.76%	7.22%	11.89%	8.16%	97.69%	93.93%	66.25%	56.84%
	※2(+1,531)	(+1,148)	(+1,942)	(+637)	※(+3.87%)	(+2.22%)	(+6.32%)	(+10.49%)	(+0.73%)	(+0.13%)	(-0.12%)	(+0.82%)	(+0.42%)	(+0.02%)	(+0.87%)	(-0.73%)
北海道	1,166局	1,859局	1,205局	958局	21.62%	77.32%	80.97%	56.90%	1.12%	4.74%	10.57%	5.17%	97.36%	91.86%	52.26%	51.60%
	(+140)	(+66)	(+192)	(+4)	(+3.01%)	(+0.53%)	(+7.18%)	(+2.27%)	(+0.21%)	(+0.00%)	(-0.52%)	(-0.17%)	(+0.84%)	(+0.00%)	(+0.88%)	(-0.11%)
東北	1,140局	2,437局	1,534局	898局	31.97%	53.91%	66.26%	35.93%	4.22%	5.55%	12.01%	6.22%	99.06%	98.79%	68.60%	57.14%
	(+137)	(+394)	(+214)	(+4)	(+1.71%)	(+0.02%)	(+1.96%)	(+3.44%)	(+0.20%)	(+0.00%)	(+0.06%)	(+0.35%)	(+0.01%)	(+0.00%)	(+1.21%)	(-0.27%)
関東	2,449局	10,756局	1,624局	7,517局	3.03%	41.33%	26.79%	73.62%	3.31%	5.98%	9.92%	15.93%	98.05%	96.83%	81.46%	60.49%
	(+122)	(+0)	(+381)	(+178)	(+0.69%)	(+5.93%)	(+8.24%)	(+22.95%)	(+0.47%)	(+1.22%)	(+0.28%)	(+6.27%)	(+0.51%)	(+0.00%)	(+0.24%)	(-2.44%)
信越	841局	1,102局	516局	419局	70.90%	52.17%	61.93%	33.97%	15.41%	7.47%	11.50%	6.79%	98.20%	97.12%	71.94%	55.40%
	(+118)	(+226)	(+36)	(+16)	(+4.18%)	(+0.09%)	(-0.36%)	(-1.42%)	(+1.61%)	(+0.01%)	(-1.03%)	(-0.58%)	(-0.31%)	(+0.00%)	(+0.36%)	(+0.00%)
北陸	430局	681局	549局	274局	67.17%	58.36%	77.01%	32.03%	12.68%	8.25%	17.38%	8.42%	95.45%	94.16%	70.13%	58.44%
	(+35)	(+30)	(+52)	(+13)	(+3.76%)	(+0.13%)	(+1.39%)	(-0.52%)	(+1.26%)	(+0.03%)	(-0.37%)	(-0.13%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+1.95%)	(+0.27%)
東海	856局	3,230局	1,200局	1,910局	9.92%	45.67%	43.50%	63.45%	3.47%	7.91%	11.82%	13.05%	99.38%	99.07%	78.26%	61.80%
	(+178)	(+10)	(+160)	(+81)	(+6.78%)	(+0.04%)	(+5.80%)	(+11.26%)	(+1.58%)	(+0.01%)	(+0.37%)	(+2.54%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.62%)	(-1.55%)
近畿	1,848局	5,534局	1,749局	2,828局	43.70%	72.19%	64.80%	81.10%	10.50%	8.97%	15.36%	15.61%	99.34%	99.01%	81.46%	59.60%
	(+394)	(+10)	(+401)	(+236)	(+12.04%)	(+0.04%)	(+10.29%)	(+4.31%)	(+1.68%)	(+0.01%)	(-0.09%)	(+1.01%)	(+0.67%)	(+0.00%)	(+0.33%)	(-0.66%)
中国	1,086局	1,796局	1,244局	698局	61.75%	65.34%	62.07%	31.34%	12.44%	9.78%	9.96%	4.32%	98.70%	96.35%	72.40%	59.38%
	(+154)	(+72)	(+175)	(+13)	(+4.11%)	(+0.00%)	(+0.23%)	(+0.47%)	(+1.18%)	(+0.01%)	(-0.64%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+2.09%)	(-0.78%)
四国	821局	933局	624局	449局	69.65%	70.24%	71.47%	32.50%	11.38%	9.81%	10.94%	5.10%	95.22%	93.63%	55.78%	57.77%
	(+73)	(+70)	(+100)	(+6)	(+1.26%)	(+0.10%)	(+2.28%)	(-1.88%)	(+0.44%)	(+0.00%)	(-0.07%)	(-0.46%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+1.20%)	(-0.80%)
九州	1,741局	2,787局	1,718局	1,514局	56.35%	65.79%	68.05%	45.21%	12.35%	11.01%	14.34%	7.67%	96.05%	86.84%	59.05%	56.74%
	(+177)	(+163)	(+225)	(+73)	(+1.12%)	(+0.00%)	(+4.91%)	(-0.52%)	(+0.78%)	(+0.00%)	(+0.51%)	(-0.18%)	(+0.74%)	(+0.00%)	(+0.50%)	(-1.32%)
沖縄	90局	326局	69局	255局	6.05%	45.37%	11.50%	32.92%	10.91%	11.70%	16.16%	15.01%	92.31%	54.95%	52.75%	52.75%
	(+3)	(+107)	(+6)	(+13)	(+0.12%)	(+7.28%)	(+2.23%)	(+15.25%)	(+1.80%)	(+1.19%)	(+4.68%)	(+4.60%)	(+3.30%)	(+1.10%)	(+0.00%)	(+0.00%)

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
S7	3.7GHz	5G	進捗	人口カバー率 面積カバー率	信越の人口カバー率が前年度から減少、全国・北海道・信越・北陸・近畿・中国・四国の面積カバー率が前年度から減少している。これらの要因及び今後の展開方針を教えてください。

2 進捗評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	基盤展開率			通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値		評価	前年度差	実績値		
全国	A	+1,942	12,032	S	+6.32	49.59%	C	-0.12	11.89%	C	A	+0.87	66.25%	B	S
北海道	S	+192	1,205	S	+7.18	80.97%	C	-0.52	10.57%	C	A	+0.88	52.26%	B	S
東北	S	+214	1,534	A	+1.96	66.26%	B	+0.06	12.01%	A	S	+1.21	68.60%	B	S
関東	A	+381	1,624	S	+8.24	26.79%	B	+0.28	9.92%	A	A	+0.24	81.46%	B	S
信越	A	+36	516	C	-0.36	61.93%	C	-1.03	11.50%	C	A	+0.36	71.94%	B	A
北陸	A	+52	549	A	+1.39	77.01%	C	-0.37	17.38%	C	S	+1.95	70.13%	B	S
東海	A	+160	1,200	S	+5.80	43.50%	B	+0.37	11.82%	A	A	+0.62	78.26%	B	S
近畿	A	+401	1,749	S	+10.29	64.80%	C	-0.09	15.36%	C	A	+0.33	81.46%	B	S
中国	S	+175	1,244	B	+0.23	62.07%	C	-0.64	9.96%	C	S	+2.09	72.40%	B	S
四国	S	+100	624	A	+2.28	71.47%	C	-0.07	10.94%	C	S	+1.20	55.78%	B	S
九州	A	+225	1,718	A	+4.91	68.05%	B	+0.51	14.34%	A	A	+0.50	59.05%	B	S
沖縄	B	+6	69	A	+2.23	11.50%	A	+4.68	16.16%	A	A	±0.00	52.75%	B	S

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	基盤展開率(※1)			通信量	技術導入状況(※2)
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値		評価	前年度差	実績値		
全国	S	+3,967	10,090	S	+11.50	43.27%	A	+4.73	12.01%	S	-	-	65.38%	B	S
北海道	S	+442	1,013	S	+11.29	73.79%	S	+5.32	11.09%	S	-	-	51.38%	B	S
東北	S	+531	1,320	S	+11.24	64.30%	A	+3.96	11.95%	S	-	-	67.39%	B	S
関東	A	+420	1,243	S	+6.32	18.55%	A	+4.76	9.64%	S	-	-	81.22%	B	S
信越	S	+236	480	S	+17.97	62.29%	A	+4.53	12.53%	S	-	-	71.58%	B	S
北陸	S	+146	497	S	+10.84	75.62%	A	+4.97	17.75%	S	-	-	68.18%	B	S
東海	S	+467	1,040	S	+14.92	37.70%	S	+5.25	11.45%	S	-	-	77.64%	B	S
近畿	S	+576	1,348	S	+17.71	54.51%	S	+5.86	15.45%	S	-	-	81.13%	B	S
中国	S	+309	1,069	S	+7.11	61.84%	A	+2.87	10.60%	S	-	-	70.31%	B	S
四国	S	+197	524	S	+13.43	69.19%	A	+3.23	11.01%	S	-	-	54.58%	B	S
九州	S	+593	1,493	S	+16.24	63.14%	S	+5.34	13.83%	S	-	-	58.55%	B	S
沖縄	S	+50	63	S	+7.01	9.27%	S	+11.11	11.48%	S	-	-	52.75%	B	S

前年度の評価結果抜粋

(C/D評価ではないため言及なし)

3.7GHz帯 調査結果(抜粋)

i 基地局の数※1

ii 人口カバー率

iii 面積カバー率

iv 基盤展開率

通信規格	i 基地局の数※1				ii 人口カバー率				iii 面積カバー率				iv 基盤展開率			
	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル
	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G
全国	12,468局	31,441局	12,032局	17,720局	27.76%	54.73%	49.59%	61.08%	6.76%	7.22%	11.89%	8.16%	97.69%	93.93%	66.25%	56.84%
	※2(+1,531)	(+1,148)	(+1,942)	(+637)	※(+3.87%)	(+2.22%)	(+6.32%)	(+10.49%)	(+0.73%)	(+0.13%)	(-0.12%)	(+0.82%)	(+0.42%)	(+0.02%)	(+0.87%)	(-0.73%)
北海道	1,166局	1,859局	1,205局	958局	21.62%	77.32%	80.97%	56.90%	1.12%	4.74%	10.57%	5.17%	97.36%	91.86%	52.26%	51.60%
	(+140)	(+66)	(+192)	(+4)	(+3.01%)	(+0.53%)	(+7.18%)	(+2.27%)	(+0.21%)	(+0.00%)	(-0.52%)	(-0.17%)	(+0.84%)	(+0.00%)	(+0.88%)	(-0.11%)
東北	1,140局	2,437局	1,534局	898局	31.97%	53.91%	66.26%	35.93%	4.22%	5.55%	12.01%	6.22%	99.06%	98.79%	68.60%	57.14%
	(+137)	(+394)	(+214)	(+4)	(+1.71%)	(+0.02%)	(+1.96%)	(+3.44%)	(+0.20%)	(+0.00%)	(+0.06%)	(+0.35%)	(+0.01%)	(+0.00%)	(+1.21%)	(-0.27%)
関東	2,449局	10,756局	1,624局	7,517局	3.03%	41.33%	26.79%	73.62%	3.31%	5.98%	9.92%	15.93%	98.05%	96.83%	81.46%	60.49%
	(+122)	(+0)	(+381)	(+178)	(+0.69%)	(+5.93%)	(+8.24%)	(+22.95%)	(+0.47%)	(+1.22%)	(+0.28%)	(+6.27%)	(+0.51%)	(+0.00%)	(+0.24%)	(-2.44%)
信越	841局	1,102局	516局	419局	70.90%	52.17%	61.93%	33.97%	15.41%	7.47%	11.50%	6.79%	98.20%	97.12%	71.94%	55.40%
	(+118)	(+226)	(+36)	(+16)	(+4.18%)	(+0.09%)	(-0.36%)	(-1.42%)	(+1.61%)	(+0.01%)	(-1.03%)	(-0.58%)	(-0.31%)	(+0.00%)	(+0.36%)	(+0.00%)
北陸	430局	681局	549局	274局	67.17%	58.36%	77.01%	32.03%	12.68%	8.25%	17.38%	8.42%	95.45%	94.16%	70.13%	58.44%
	(+35)	(+30)	(+52)	(+13)	(+3.76%)	(+0.13%)	(+1.39%)	(-0.52%)	(+1.26%)	(+0.03%)	(-0.37%)	(-0.13%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+1.95%)	(+0.27%)
東海	856局	3,230局	1,200局	1,910局	9.92%	45.67%	43.50%	63.45%	3.47%	7.91%	11.82%	13.05%	99.38%	99.07%	78.26%	61.80%
	(+178)	(+10)	(+160)	(+81)	(+6.78%)	(+0.04%)	(+5.80%)	(+11.26%)	(+1.58%)	(+0.01%)	(+0.37%)	(+2.54%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.62%)	(-1.55%)
近畿	1,848局	5,534局	1,749局	2,828局	43.70%	72.19%	64.80%	81.10%	10.50%	8.97%	15.36%	15.61%	99.34%	99.01%	81.46%	59.60%
	(+394)	(+10)	(+401)	(+236)	(+12.04%)	(+0.04%)	(+10.29%)	(+4.31%)	(+1.68%)	(+0.01%)	(-0.09%)	(+1.01%)	(+0.67%)	(+0.00%)	(+0.33%)	(-0.66%)
中国	1,086局	1,796局	1,244局	698局	61.75%	65.34%	62.07%	31.34%	12.44%	9.78%	9.96%	4.32%	98.70%	96.35%	72.40%	59.38%
	(+154)	(+72)	(+175)	(+13)	(+4.11%)	(+0.00%)	(+0.23%)	(+0.47%)	(+1.18%)	(+0.01%)	(-0.64%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+2.09%)	(-0.78%)
四国	821局	933局	624局	449局	69.65%	70.24%	71.47%	32.50%	11.38%	9.81%	10.94%	5.10%	95.22%	93.63%	55.78%	57.77%
	(+73)	(+70)	(+100)	(+6)	(+1.26%)	(+0.10%)	(+2.28%)	(-1.88%)	(+0.44%)	(+0.00%)	(-0.07%)	(-0.46%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+1.20%)	(-0.80%)
九州	1,741局	2,787局	1,718局	1,514局	56.35%	65.79%	68.05%	45.21%	12.35%	11.01%	14.34%	7.67%	96.05%	86.84%	59.05%	56.74%
	(+177)	(+163)	(+225)	(+73)	(+1.12%)	(+0.00%)	(+4.91%)	(-0.52%)	(+0.78%)	(+0.00%)	(+0.51%)	(-0.18%)	(+0.74%)	(+0.00%)	(+0.50%)	(-1.32%)
沖縄	90局	326局	69局	255局	6.05%	45.37%	11.50%	32.92%	10.91%	11.70%	16.16%	15.01%	92.31%	54.95%	52.75%	52.75%
	(+3)	(+107)	(+6)	(+13)	(+0.12%)	(+7.28%)	(+2.23%)	(+15.25%)	(+1.80%)	(+1.19%)	(+4.68%)	(+4.60%)	(+3.30%)	(+1.10%)	(+0.00%)	(+0.00%)

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
S8	28GHz	5G	実績	基地局数	北海道・関東・四国・九州の基地局数の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度はこれらに加えて全国・北陸・東海・中国】。(この要因及び) 今後の増減見通しを教えてください。

1 実績評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数				通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	平均比	計画値差	実績値			
全国	B	70.26%	+2,957	6,812	B	A	B
北海道	C	67.21%	+141	617	B	S	C
東北	B	82.04%	+247	749	B	S	B
関東	C	51.81%	+653	1,600	B	S	C
信越	B	72.66%	+93	295	B	S	B
北陸	B	76.39%	+62	178	B	S	B
東海	B	70.40%	+322	635	B	S	B
近畿	A	104.87%	+1,017	1,443	B	A	A
中国	B	73.17%	+129	409	B	B	B
四国	C	67.38%	+79	221	B	B	C
九州	C	63.74%	+152	552	B	B	C
沖縄	A	104.63%	+62	113	B	B	A

(参考) 前年度

	基地局数				通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	平均比	計画値差	実績値			
全国	C	68.06%	+2,552	6,407	B	A	C
北海道	C	64.09%	+97	573	B	S	C
東北	B	78.21%	+198	700	B	S	B
関東	C	50.41%	+580	1,527	B	S	C
信越	B	71.54%	+67	269	B	S	B
北陸	C	69.78%	+41	157	B	S	C
東海	C	68.95%	+291	604	B	S	C
近畿	A	104.45%	+958	1,384	B	A	A
中国	C	69.33%	+93	373	B	B	C
四国	C	62.38%	+57	199	B	B	C
九州	C	61.39%	+112	512	B	B	C
沖縄	A	104.81%	+58	109	B	B	A

前年度の評価結果抜粋

実績評価においては、全国の基地局数の実績が他社に比べて大きく低く、より一層の電波の有効利用の促進が必要と認められ、総合評価は「C」評価である(地域の総合評価は「A」～「C」評価)。また、7地域(北海道・関東・北陸・東海・中国・四国・九州)の基地局数は他社より少なく、同社によれば、**開設計画値以上の基地局を開設しており、今後、大容量通信が必要な場所のスポットカバーや産業用途としても展開を進めていく**としている。ミリ波の基地局については、各事業者は、これまで開設計画に沿って主に基盤展開のための置局を着実に進めてきたと評価されるが、今後、更なる電波の有効利用が図られるよう、ミリ波の活用が期待される、トラフィックが集中するエリア等への基地局の展開も積極的に推進すべきである。

28GHz帯 調査結果(i 基地局の数)

i 基地局の数

通信規格 集計項目	ドコモ		KDDI/沖セル		ソフトバンク		楽天モバイル		平均値
	5 G		5 G		5 G		5 G		5 G
	①屋外	②屋内	①屋外	②屋内	①屋外	②屋内	①屋外	②屋内	①屋外
全国	5,331局 ※1(+187) ※2(54.98%)	1,613局 (+38)	13,047局 (+284) (134.56%)	2,253局 (+18)	6,812局 (+405) (70.26%)	435局 (+26)	13,592局 (+252) (140.18%)	1,895局 (+3)	9,696局
北海道	919局 (+49) (100.11%)	92局 (+2)	1,355局 (+0) (147.60%)	35局 (+2)	617局 (+44) (67.21%)	15局 (-1)	780局 (+4) (84.97%)	55局 (-4)	918局
東北	773局 (+3) (84.67%)	103局 (+2)	1,397局 (+16) (153.01%)	73局 (+0)	749局 (+49) (82.04%)	12局 (+2)	732局 (+2) (80.18%)	58局 (+0)	913局
関東	792局 (+12) (25.65%)	512局 (-2)	3,659局 (+39) (118.49%)	1,133局 (+1)	1,600局 (+73) (51.81%)	177局 (+13)	6,301局 (+113) (204.05%)	1,041局 (+13)	3,088局
信越	399局 (+61) (98.28%)	39局 (-3)	585局 (+24) (144.09%)	44局 (+7)	295局 (+26) (72.66%)	10局 (+0)	344局 (+8) (84.73%)	22局 (+0)	406局
北陸	150局 (+0) (64.38%)	45局 (+0)	380局 (+2) (163.09%)	41局 (+0)	178局 (+21) (76.39%)	15局 (+0)	222局 (+9) (95.28%)	26局 (+0)	233局
東海	405局 (+8) (44.90%)	153局 (-2)	1,189局 (+38) (131.82%)	382局 (+0)	635局 (+31) (70.40%)	48局 (+2)	1,380局 (+28) (152.99%)	155局 (+1)	902局
近畿	564局 (+26) (40.99%)	208局 (+15)	1,732局 (+86) (125.87%)	348局 (+0)	1,443局 (+59) (104.87%)	81局 (+3)	1,763局 (+33) (128.13%)	358局 (-1)	1,376局
中国	392局 (+0) (70.13%)	106局 (+1)	881局 (+40) (157.60%)	67局 (+1)	409局 (+36) (73.17%)	29局 (+3)	553局 (+6) (98.93%)	50局 (-3)	559局
四国	243局 (+0) (74.09%)	105局 (+0)	500局 (+8) (152.44%)	23局 (+4)	221局 (+22) (67.38%)	8局 (+1)	349局 (+6) (106.40%)	30局 (+0)	328局
九州	609局 (+25) (70.32%)	216局 (+21)	1,302局 (+26) (150.35%)	93局 (+3)	552局 (+40) (63.74%)	38局 (+3)	1,001局 (+39) (115.59%)	84局 (-3)	866局
沖縄	85局 (+3) (78.70%)	34局 (+4)	67局 (+5) (62.04%)	14局 (+0)	113局 (+4) (104.63%)	2局 (+0)	167局 (+4) (154.63%)	16局 (+0)	108局

※1 (○)は昨年度実績値との比較 ※2 (○)は平均値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
S9	28GHz	5G	進捗	通信量	東北の通信量（月間総トラフィック）が前年度より減少している【前年度は九州で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数		実績値	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差			
全国	B	+405	6,812	B	S
北海道	A	+44	617	B	S
東北	B	+49	749	C	S
関東	B	+73	1,600	B	S
信越	B	+26	295	B	S
北陸	B	+21	178	B	S
東海	B	+31	635	B	S
近畿	B	+59	1,443	B	S
中国	B	+36	409	B	A
四国	B	+22	221	B	S
九州	B	+40	552	B	A
沖縄	B	+4	113	B	A

(参考) 前年度

	基地局数		実績値	通信量	技術導入状況(※)
	評価	前年度差			
全国	A	+2,463	6,407	B	S
北海道	S	+368	573	B	S
東北	S	+358	700	B	S
関東	A	+374	1,527	B	S
信越	S	+164	269	B	S
北陸	S	+86	157	B	S
東海	A	+209	604	B	S
近畿	A	+297	1,384	B	S
中国	S	+183	373	B	S
四国	S	+101	199	B	S
九州	A	+275	512	C	S
沖縄	S	+48	109	B	S

前年度の評価結果抜粋

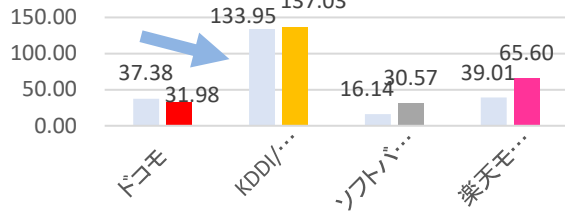
1 地域（九州）の通信量は前年度実績を下回っており、同社によれば、**前年度の通信量の約6割を占めていたバーストラフィックが本年度では計測されなかったことが要因**としている。前年度より基地局数が増加しているにもかかわらず、通信量が前年度実績を下回っていることは電波の有効利用の観点からは望ましくない状況である。割り当てられた周波数は最大限活用すべきであり、今後更なる総通信量の増加が予想されることから、ミリ波対応端末の普及やニーズの創出に向けた取組等による電波の有効利用に向け引き続き努力すべきである。

28GHz帯 調査結果(iv 通信量)

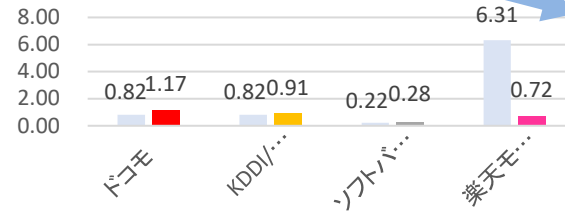
○月間総トラフィック(単位:TB)

■ 令和6年度ドコモ, ■ 令和6年度KDDI/沖縄セル, ■ 令和6年度ソフトバンク, ■ 令和6年度楽天モバイル
■ 令和5年度

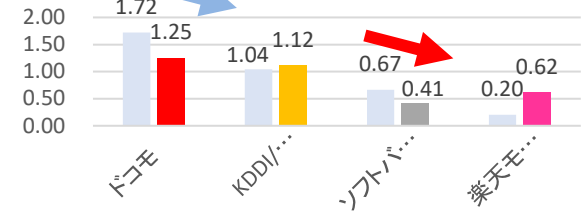
全国(5G)



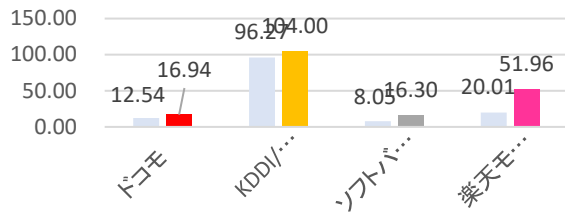
北海道(5G)



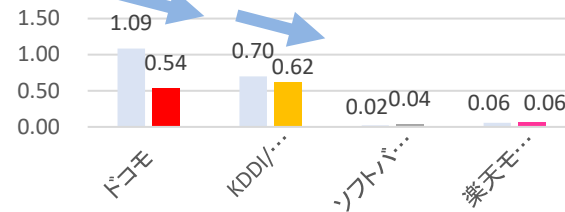
東北(5G)



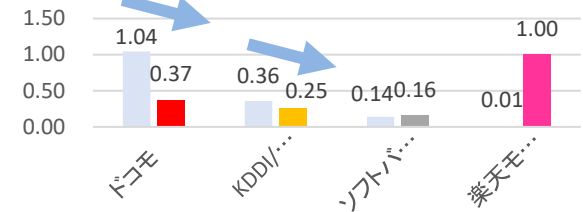
関東(5G)



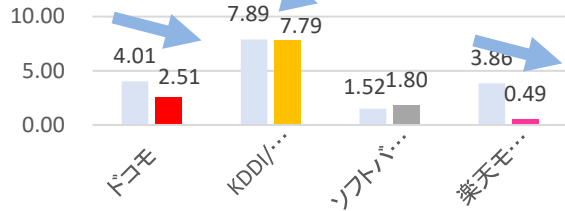
信越(5G)



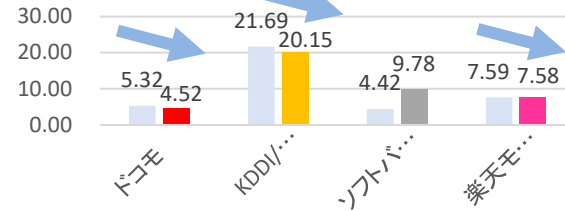
北陸(5G)



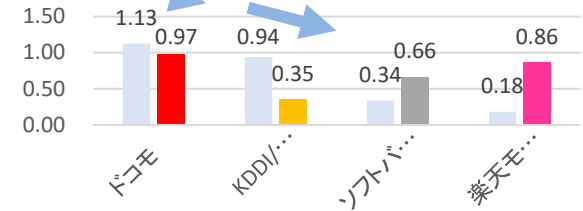
東海(5G)



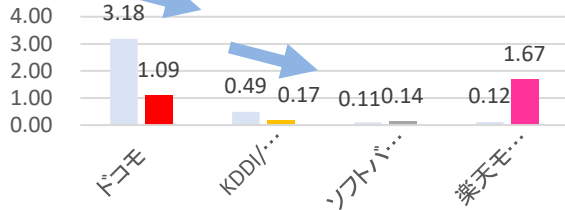
近畿(5G)



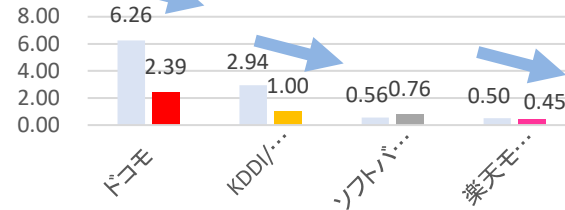
中国(5G)



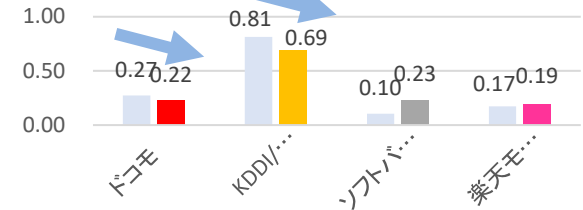
四国(5G)



九州(5G)



沖縄(5G)



No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
S10	3.4GHz	4G+5G	進捗	面積カバー率	全国及び総通局（東北、沖縄を除く）の面積カバー率が前年度未済となっている【前年度は沖縄のみ未済】。この要因及び今後の展開方針を教えてください。

2 進捗評価【4G+5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値		
全国	A	+2,305	32,441	A	+1.36	83.07%	C	-0.29	14.58%	C	A
北海道	S	+223	1,325	A	+2.58	85.90%	C	-0.33	8.91%	C	S
東北	S	+283	2,029	B	+0.85	73.14%	B	+0.01	11.19%	A	S
関東	A	+502	12,039	A	+2.07	85.14%	C	-0.38	25.10%	C	A
信越	S	+104	1,059	B	+0.22	78.27%	C	-0.41	13.80%	C	S
北陸	S	+83	728	B	+0.83	84.83%	C	-0.31	18.41%	C	S
東海	A	+168	3,282	A	+1.36	81.38%	C	-0.77	19.18%	C	A
近畿	S	+503	5,486	B	+0.76	89.68%	C	-0.79	20.74%	C	S
中国	A	+133	2,041	B	+0.39	72.63%	C	-0.25	12.16%	C	A
四国	S	+90	843	B	+0.57	72.51%	C	-0.16	10.18%	C	S
九州	A	+203	3,348	B	+0.97	82.32%	C	-0.04	18.24%	C	A
沖縄	A	+13	261	A	+1.30	88.06%	B	+0.08	33.73%	A	A

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	技術導入状況(※)
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値		
全国	S	+4,090	30,136	A	+4.01	81.71%	A	+1.17	14.87%	S	S
北海道	S	+212	1,102	S	+6.96	83.32%	B	+0.82	9.24%	S	S
東北	S	+320	1,746	A	+3.38	72.29%	B	+0.85	11.18%	A	S
関東	S	+1,147	11,537	A	+4.31	83.07%	A	+2.46	25.48%	S	S
信越	S	+141	955	A	+1.81	78.05%	B	+0.62	14.21%	A	S
北陸	S	+84	645	B	+0.92	84.00%	B	+0.50	18.72%	A	S
東海	A	+326	3,114	A	+3.79	80.02%	A	+1.56	19.95%	A	S
近畿	S	+1,052	4,983	S	+5.42	88.92%	A	+2.35	21.53%	S	S
中国	S	+221	1,908	A	+1.36	72.24%	B	+0.58	12.41%	A	S
四国	S	+158	753	A	+3.54	71.94%	B	+0.90	10.34%	A	S
九州	S	+362	3,145	A	+3.57	81.35%	A	+1.49	18.28%	S	S
沖縄	S	+67	248	A	+1.32	86.76%	C	-0.21	33.65%	C	S

前年度の評価結果抜粋

1 地域（沖縄）の面積カバー率が前年度実績から減少しており、同社によれば、**基地局の支障移転により、前年度より面積カバー率が一時的に減少したが、当該エリアを補完する基地局を既に整備済み**としている。電波の更なる有効利用のため、トラフィック需要に応じたカバー率の拡大に向け引き続き努力すべきである。

3.4GHz帯 調査結果(i カバレッジ(基地局数, 人口・面積カバー率))

○ 基地局の数※1

通信規格	ドコモ	ソフトバンク
	4 G+5 G	4 G+5 G
全国	11,396局	32,441局
	※2(+346)	(+2,305)
北海道	243局	1,325局
	(+10)	(+223)
東北	396局	2,029局
	(+2)	(+283)
関東	5,168局	12,039局
	(+183)	(+502)
信越	361局	1,059局
	(+38)	(+104)
北陸	140局	728局
	(+3)	(+83)
東海	1,101局	3,282局
	(+13)	(+168)
近畿	1,997局	5,486局
	(+59)	(+503)
中国	316局	2,041局
	(+8)	(+133)
四国	348局	843局
	(+1)	(+90)
九州	1,221局	3,348局
	(+20)	(+203)
沖縄	105局	261局
	(+9)	(+13)

○ 人口カバー率

通信規格	ドコモ	ソフトバンク
	4 G+5 G	4 G+5 G
全国	66.96%	83.07%
	(+0.79%)	(+1.36%)
北海道	67.35%	85.90%
	(+0.56%)	(+2.58%)
東北	63.24%	73.14%
	(+0.00%)	(+0.85%)
関東	67.78%	85.14%
	(+1.02%)	(+2.07%)
信越	63.98%	78.27%
	(+1.93%)	(+0.22%)
北陸	62.03%	84.83%
	(+0.41%)	(+0.83%)
東海	66.54%	81.38%
	(+0.20%)	(+1.36%)
近畿	70.31%	89.68%
	(+1.72%)	(+0.76%)
中国	62.01%	72.63%
	(+0.11%)	(+0.39%)
四国	66.33%	72.51%
	(-0.03%)	(+0.57%)
九州	66.57%	82.32%
	(+0.05%)	(+0.97%)
沖縄	67.61%	88.06%
	(+1.50%)	(+1.30%)

○ 面積カバー率

通信規格	ドコモ	ソフトバンク
	4 G+5 G	4 G+5 G
全国	7.46%	14.58%
	(+0.17%)	(-0.29%)
北海道	1.65%	8.91%
	(+0.04%)	(-0.33%)
東北	7.33%	11.19%
	(+0.00%)	(+0.01%)
関東	11.18%	25.10%
	(+0.32%)	(-0.38%)
信越	9.81%	13.80%
	(+0.81%)	(-0.41%)
北陸	10.72%	18.41%
	(+0.02%)	(-0.31%)
東海	15.51%	19.18%
	(+0.04%)	(-0.77%)
近畿	8.53%	20.74%
	(+0.95%)	(-0.79%)
中国	7.46%	12.16%
	(+0.02%)	(-0.25%)
四国	8.53%	10.18%
	(-0.01%)	(-0.16%)
九州	7.94%	18.24%
	(+0.04%)	(-0.04%)
沖縄	9.55%	33.73%
	(+0.81%)	(+0.08%)

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/ 進捗	項目	内容
S11	4.9GHz				終了促進措置の対応状況を教えてください。

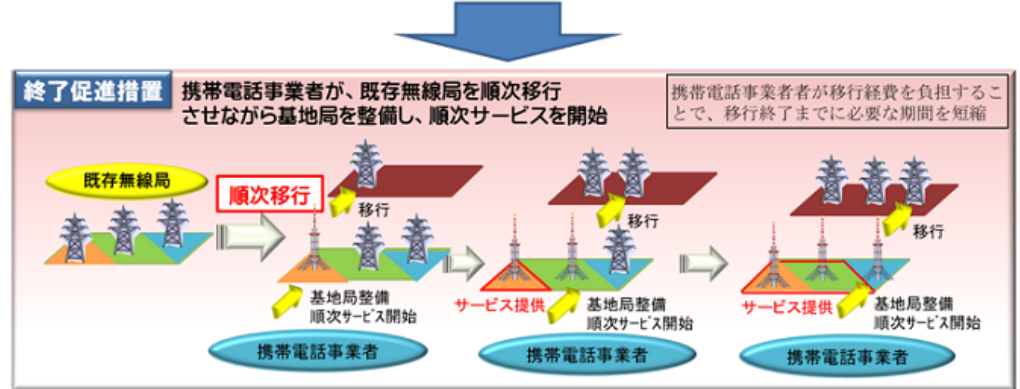
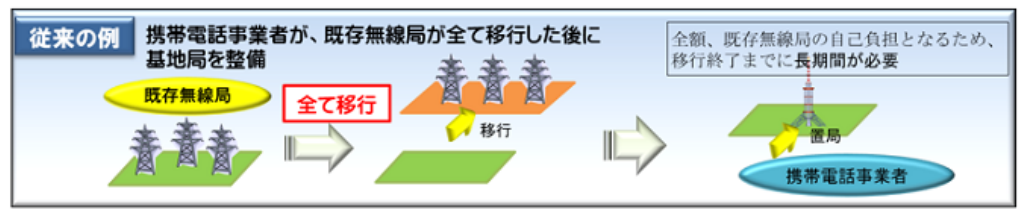
【ソフトバンク株式会社の申請概要】

➤ 使用する周波数	4,900MHzを超え、5,000MHz以下の100MHz幅の周波数
➤ 運用開始日 ➤ サービス開始日	令和12年度末(2030年度末)までに全ての都道府県に特定基地局を開設 令和13年度末(2031年度末)までにサービスを開始
➤ 特定基地局の展開率 (令和18年度末(2036年度末))	100.0% (12,708メッシュ/12,708メッシュ)
➤ 特定基地局の開設数 (令和18年度末(2036年度末))	45,100局 (屋外:44,187局、屋内:913局)
➤ 特定基地局開設料	48億円/年
➤ 特定基地局の設備投資額 (令和18年度末(2036年度末)までの累計)	2,723億円
➤ 周波数移行(終了促進措置)	令和12年度末(2030年度末)までに対象免許人等と終了促進措置の実施等について合意し、令和17年度末(2035年度末)までに移行を完了(負担可能額:1,440億円)
➤ エリア外人口の解消人数 (令和12年度末(2030年度末))	3,515人 (100.0%)
➤ 基地局強靱化 (令和12年度末(2030年度末))	4,000箇所※ ※停電時に72時間電源を確保でき、予備の伝送路を持つ基地局(4G・5G)の設置場所数
➤ 地方自治体の本庁舎・支所等の 5Gエリアカバー (令和12年度末(2030年度末))	6,157箇所※ ※都道府県の本庁舎・支庁・地方事務所、市区町村の本庁舎・支所・出張所のうち、5Gによりエリアカバーされる数

絶対審査基準の概要		計画の概要
終了促進措置	⑧ 既存無線局の移行に最低限必要な金額(740億円)を確保できること	・負担可能額は、1,440億円
	⑨ 周波数移行に関する基準(⑦既存登録人等への実施概要の周知及び実施手順の通知、①既存登録人等との協議等)に従った計画を有すること	・認定日から6か月以内に対象免許人等に対して終了促進措置の実施の概要の周知を開始 ・対象免許人等との間で、終了促進措置の内容等について協議を実施
	⑩ 透明性確保に関する基準(⑦費用負担に関する既存登録人等との事前協議の禁止、①周波数移行の実施に関する問合せ窓口の設置 等)に従った計画を有すること	・対象免許人等との認定前の事前協議等の禁止に係る規定を遵守 ・終了促進措置に関する問合せ窓口の設置

<終了促進措置について>

「終了促進措置」とは、特定基地局の開設計画の認定を受けた携帯電話事業者等が、国が定めた周波数の使用期限より早い時期に既存の無線局の周波数移行を完了させるため、既存の無線局の利用者との合意に基づき、移行費用等を負担する等の措置です。



- ・開設計画の認定日：
令和6年12月13日
- ・5GHz帯無線アクセスシステムを新たに開設することが可能な期限：
令和8年3月31日まで
- ・5GHz帯無線アクセスシステムの周波数の使用期限：
令和18年3月31日まで

楽天モバイルに対するヒアリング項目案 (詳細)

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
R1	3.7GHz	5G	実績	基盤展開率	全国・全総通局の基盤展開率が50%以上70%未満となっている【前年度と同様】。(この要因及び) 今後の展開方針を教えてください。

1 実績評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			基盤展開率		通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値			
全国	B	+1,933	17,720	C	56.84%	B	B	C
北海道	B	+140	958	C	51.60%	B	B	C
東北	B	+76	898	C	57.14%	B	B	C
関東	B	+503	7,517	C	60.49%	B	B	C
信越	B	+81	419	C	55.40%	B	B	C
北陸	B	+49	274	C	58.44%	B	B	C
東海	B	+213	1,910	C	61.80%	B	B	C
近畿	B	+423	2,828	C	59.60%	B	B	C
中国	B	+132	698	C	59.38%	B	B	C
四国	B	+93	449	C	57.77%	B	B	C
九州	B	+186	1,514	C	56.74%	B	B	C
沖縄	B	+37	255	C	52.75%	B	B	C

(参考) 前年度

	基地局数			基盤展開率		通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値			
全国	B	+1,296	17,083	C	57.57%	B	B	C
北海道	B	+136	954	C	51.71%	B	B	C
東北	B	+72	894	C	57.41%	B	B	C
関東	B	+325	7,339	C	62.93%	B	B	C
信越	B	+65	403	C	55.40%	B	B	C
北陸	B	+36	261	C	58.17%	B	B	C
東海	B	+132	1,829	C	63.35%	B	B	C
近畿	B	+187	2,592	C	60.26%	B	B	C
中国	B	+119	685	C	60.16%	B	B	C
四国	B	+87	443	C	58.57%	B	B	C
九州	B	+113	1,441	C	58.06%	B	B	C
沖縄	B	+24	242	C	52.75%	B	B	C

前年度の評価結果抜粋

実績評価においては、全国の基盤展開率は57.57%と低く、より一層の電波の有効利用の促進が必要と認められ、総合評価は「C」評価である(地域の総合評価は「C」評価)。また、全ての地域の基盤展開率も50~60%台と低く、同社によれば、**開設計画に基づく基盤展開を行っており、** **今後は、基盤展開率にとらわれず、需要に応じた柔軟な基地局展開を行っていく**としている。電波の更なる有効利用のため、ニーズやトラフィック需要に応じた基盤展開やカバー率の拡大に向け引き続き努力すべきである。

3.7GHz帯 調査結果(抜粋)

i 基地局の数※1

ii 人口カバー率

iii 面積カバー率

iv 基盤展開率

通信規格	i 基地局の数※1				ii 人口カバー率				iii 面積カバー率				iv 基盤展開率			
	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル
	5 G	5 G	5 G	5 G	5 G	5 G	5 G	5 G	5 G	5 G	5 G	5 G	5 G	5 G	5 G	5 G
全国	12,468局	31,441局	12,032局	17,720局	27.76%	54.73%	49.59%	61.08%	6.76%	7.22%	11.89%	8.16%	97.69%	93.93%	66.25%	56.84%
	※2(+1,531)	(+1,148)	(+1,942)	(+637)	※(+3.87%)	(+2.22%)	(+6.32%)	(+10.49%)	(+0.73%)	(+0.13%)	(-0.12%)	(+0.82%)	(+0.42%)	(+0.02%)	(+0.87%)	(-0.73%)
北海道	1,166局	1,859局	1,205局	958局	21.62%	77.32%	80.97%	56.90%	1.12%	4.74%	10.57%	5.17%	97.36%	91.86%	52.26%	51.60%
	(+140)	(+66)	(+192)	(+4)	(+3.01%)	(+0.53%)	(+7.18%)	(+2.27%)	(+0.21%)	(+0.00%)	(-0.52%)	(-0.17%)	(+0.84%)	(+0.00%)	(+0.88%)	(-0.11%)
東北	1,140局	2,437局	1,534局	898局	31.97%	53.91%	66.26%	35.93%	4.22%	5.55%	12.01%	6.22%	99.06%	98.79%	68.60%	57.14%
	(+137)	(+394)	(+214)	(+4)	(+1.71%)	(+0.02%)	(+1.96%)	(+3.44%)	(+0.20%)	(+0.00%)	(+0.06%)	(+0.35%)	(+0.01%)	(+0.00%)	(+1.21%)	(-0.27%)
関東	2,449局	10,756局	1,624局	7,517局	3.03%	41.33%	26.79%	73.62%	3.31%	5.98%	9.92%	15.93%	98.05%	96.83%	81.46%	60.49%
	(+122)	(+0)	(+381)	(+178)	(+0.69%)	(+5.93%)	(+8.24%)	(+22.95%)	(+0.47%)	(+1.22%)	(+0.28%)	(+6.27%)	(+0.51%)	(+0.00%)	(+0.24%)	(-2.44%)
信越	841局	1,102局	516局	419局	70.90%	52.17%	61.93%	33.97%	15.41%	7.47%	11.50%	6.79%	98.20%	97.12%	71.94%	55.40%
	(+118)	(+226)	(+36)	(+16)	(+4.18%)	(+0.09%)	(-0.36%)	(-1.42%)	(+1.61%)	(+0.01%)	(-1.03%)	(-0.58%)	(-0.31%)	(+0.00%)	(+0.36%)	(+0.00%)
北陸	430局	681局	549局	274局	67.17%	58.36%	77.01%	32.03%	12.68%	8.25%	17.38%	8.42%	95.45%	94.16%	70.13%	58.44%
	(+35)	(+30)	(+52)	(+13)	(+3.76%)	(+0.13%)	(+1.39%)	(-0.52%)	(+1.26%)	(+0.03%)	(-0.37%)	(-0.13%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+1.95%)	(+0.27%)
東海	856局	3,230局	1,200局	1,910局	9.92%	45.67%	43.50%	63.45%	3.47%	7.91%	11.82%	13.05%	99.38%	99.07%	78.26%	61.80%
	(+178)	(+10)	(+160)	(+81)	(+6.78%)	(+0.04%)	(+5.80%)	(+11.26%)	(+1.58%)	(+0.01%)	(+0.37%)	(+2.54%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.62%)	(-1.55%)
近畿	1,848局	5,534局	1,749局	2,828局	43.70%	72.19%	64.80%	81.10%	10.50%	8.97%	15.36%	15.61%	99.34%	99.01%	81.46%	59.60%
	(+394)	(+10)	(+401)	(+236)	(+12.04%)	(+0.04%)	(+10.29%)	(+4.31%)	(+1.68%)	(+0.01%)	(-0.09%)	(+1.01%)	(+0.67%)	(+0.00%)	(+0.33%)	(-0.66%)
中国	1,086局	1,796局	1,244局	698局	61.75%	65.34%	62.07%	31.34%	12.44%	9.78%	9.96%	4.32%	98.70%	96.35%	72.40%	59.38%
	(+154)	(+72)	(+175)	(+13)	(+4.11%)	(+0.00%)	(+0.23%)	(+0.47%)	(+1.18%)	(+0.01%)	(-0.64%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+2.09%)	(-0.78%)
四国	821局	933局	624局	449局	69.65%	70.24%	71.47%	32.50%	11.38%	9.81%	10.94%	5.10%	95.22%	93.63%	55.78%	57.77%
	(+73)	(+70)	(+100)	(+6)	(+1.26%)	(+0.10%)	(+2.28%)	(-1.88%)	(+0.44%)	(+0.00%)	(-0.07%)	(-0.46%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+1.20%)	(-0.80%)
九州	1,741局	2,787局	1,718局	1,514局	56.35%	65.79%	68.05%	45.21%	12.35%	11.01%	14.34%	7.67%	96.05%	86.84%	59.05%	56.74%
	(+177)	(+163)	(+225)	(+73)	(+1.12%)	(+0.00%)	(+4.91%)	(-0.52%)	(+0.78%)	(+0.00%)	(+0.51%)	(-0.18%)	(+0.74%)	(+0.00%)	(+0.50%)	(-1.32%)
沖縄	90局	326局	69局	255局	6.05%	45.37%	11.50%	32.92%	10.91%	11.70%	16.16%	15.01%	92.31%	54.95%	52.75%	52.75%
	(+3)	(+107)	(+6)	(+13)	(+0.12%)	(+7.28%)	(+2.23%)	(+15.25%)	(+1.80%)	(+1.19%)	(+4.68%)	(+4.60%)	(+3.30%)	(+1.10%)	(+0.00%)	(+0.00%)

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
R2	3.7GHz	5G	進捗	人口カバー率 面積カバー率	信越・北陸・四国・九州で人口カバー率が前年度から減少。北海道・信越・北陸・四国・九州で面積カバー率が前年度から減少している。これらの要因及び今後の展開方針を教えてください。

2 進捗評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	基盤展開率			通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値		評価	前年度差	実績値		
全国	B	+637	17,720	S	+10.49	61.08%	B	+0.82	8.16%	A	A	-0.73	56.84%	B	A
北海道	B	+4	958	A	+2.27	56.90%	C	-0.17	5.17%	C	A	-0.11	51.60%	B	A
東北	B	+4	898	A	+3.44	35.93%	B	+0.35	6.22%	A	A	-0.27	57.14%	B	A
関東	B	+178	7,517	S	+22.95	73.62%	S	+6.27	15.93%	S	B	-2.44	60.49%	B	A
信越	B	+16	419	C	-1.42	33.97%	C	-0.58	6.79%	C	A	±0.00	55.40%	B	A
北陸	B	+13	274	C	-0.52	32.03%	C	-0.13	8.42%	C	A	+0.27	58.44%	B	A
東海	B	+81	1,910	S	+11.26	63.45%	A	+2.54	13.05%	A	B	-1.55	61.80%	B	A
近畿	A	+236	2,828	A	+4.31	81.10%	A	+1.01	15.61%	A	A	-0.66	59.60%	B	A
中国	B	+13	698	B	+0.47	31.34%	B	±0.00	4.32%	B	A	-0.78	59.38%	B	A
四国	B	+6	449	C	-1.88	32.50%	C	-0.46	5.10%	C	A	-0.80	57.77%	B	A
九州	B	+73	1,514	C	-0.52	45.21%	C	-0.18	7.67%	C	B	-1.32	56.74%	B	A
沖縄	A	+13	255	S	+15.25	32.92%	A	+4.60	15.01%	S	A	±0.00	52.75%	B	A

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	基盤展開率(※1)			通信量	技術導入状況(※2)
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値		評価	前年度差	実績値		
全国	S	+7,322	17,083	S	+20.09	50.59%	A	+2.73	7.34%	S	-	-	57.57%	B	S
北海道	S	+367	954	S	+17.85	54.63%	A	+1.66	5.34%	S	-	-	51.71%	B	S
東北	S	+307	894	S	+8.53	32.49%	A	+1.63	5.87%	S	-	-	57.41%	B	S
関東	S	+3,275	7,339	S	+23.19	50.67%	A	+4.78	9.66%	S	-	-	62.93%	B	S
信越	S	+155	403	S	+9.33	35.39%	A	+2.10	7.37%	S	-	-	55.40%	B	S
北陸	S	+104	261	S	+9.88	32.55%	A	+2.68	8.55%	S	-	-	58.17%	B	S
東海	S	+783	1,829	S	+33.93	52.19%	S	+6.40	10.51%	S	-	-	63.35%	B	S
近畿	S	+1,115	2,592	S	+20.46	76.79%	A	+4.63	14.60%	S	-	-	60.26%	B	S
中国	S	+319	685	S	+11.19	30.87%	A	+1.80	4.32%	S	-	-	60.16%	B	S
四国	S	+194	443	S	+13.93	34.38%	A	+2.45	5.56%	S	-	-	58.57%	B	S
九州	S	+602	1,441	S	+15.71	45.73%	A	+2.55	7.85%	S	-	-	58.06%	B	S
沖縄	S	+101	242	S	+5.11	17.67%	A	+3.45	10.41%	S	-	-	52.75%	B	S

前年度の評価結果抜粋

(C/D評価ではないため言及なし)

3.7GHz帯 調査結果(抜粋)

i 基地局の数※1

ii 人口カバー率

iii 面積カバー率

iv 基盤展開率

通信規格	i 基地局の数※1				ii 人口カバー率				iii 面積カバー率				iv 基盤展開率			
	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル	ドコモ	KDDI/沖縄セル	ソフトバンク	楽天モバイル
	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G
全国	12,468局	31,441局	12,032局	17,720局	27.76%	54.73%	49.59%	61.08%	6.76%	7.22%	11.89%	8.16%	97.69%	93.93%	66.25%	56.84%
	※2(+1,531)	(+1,148)	(+1,942)	(+637)	※(+3.87%)	(+2.22%)	(+6.32%)	(+10.49%)	(+0.73%)	(+0.13%)	(-0.12%)	(+0.82%)	(+0.42%)	(+0.02%)	(+0.87%)	(-0.73%)
北海道	1,166局	1,859局	1,205局	958局	21.62%	77.32%	80.97%	56.90%	1.12%	4.74%	10.57%	5.17%	97.36%	91.86%	52.26%	51.60%
	(+140)	(+66)	(+192)	(+4)	(+3.01%)	(+0.53%)	(+7.18%)	(+2.27%)	(+0.21%)	(+0.00%)	(-0.52%)	(-0.17%)	(+0.84%)	(+0.00%)	(+0.88%)	(-0.11%)
東北	1,140局	2,437局	1,534局	898局	31.97%	53.91%	66.26%	35.93%	4.22%	5.55%	12.01%	6.22%	99.06%	98.79%	68.60%	57.14%
	(+137)	(+394)	(+214)	(+4)	(+1.71%)	(+0.02%)	(+1.96%)	(+3.44%)	(+0.20%)	(+0.00%)	(+0.06%)	(+0.35%)	(+0.01%)	(+0.00%)	(+1.21%)	(-0.27%)
関東	2,449局	10,756局	1,624局	7,517局	3.03%	41.33%	26.79%	73.62%	3.31%	5.98%	9.92%	15.93%	98.05%	96.83%	81.46%	60.49%
	(+122)	(+0)	(+381)	(+178)	(+0.69%)	(+5.93%)	(+8.24%)	(+22.95%)	(+0.47%)	(+1.22%)	(+0.28%)	(+6.27%)	(+0.51%)	(+0.00%)	(+0.24%)	(-2.44%)
信越	841局	1,102局	516局	419局	70.90%	52.17%	61.93%	33.97%	15.41%	7.47%	11.50%	6.79%	98.20%	97.12%	71.94%	55.40%
	(+118)	(+226)	(+36)	(+16)	(+4.18%)	(+0.09%)	(-0.36%)	(-1.42%)	(+1.61%)	(+0.01%)	(-1.03%)	(-0.58%)	(-0.31%)	(+0.00%)	(+0.36%)	(+0.00%)
北陸	430局	681局	549局	274局	67.17%	58.36%	77.01%	32.03%	12.68%	8.25%	17.38%	8.42%	95.45%	94.16%	70.13%	58.44%
	(+35)	(+30)	(+52)	(+13)	(+3.76%)	(+0.13%)	(+1.39%)	(-0.52%)	(+1.26%)	(+0.03%)	(-0.37%)	(-0.13%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+1.95%)	(+0.27%)
東海	856局	3,230局	1,200局	1,910局	9.92%	45.67%	43.50%	63.45%	3.47%	7.91%	11.82%	13.05%	99.38%	99.07%	78.26%	61.80%
	(+178)	(+10)	(+160)	(+81)	(+6.78%)	(+0.04%)	(+5.80%)	(+11.26%)	(+1.58%)	(+0.01%)	(+0.37%)	(+2.54%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.62%)	(-1.55%)
近畿	1,848局	5,534局	1,749局	2,828局	43.70%	72.19%	64.80%	81.10%	10.50%	8.97%	15.36%	15.61%	99.34%	99.01%	81.46%	59.60%
	(+394)	(+10)	(+401)	(+236)	(+12.04%)	(+0.04%)	(+10.29%)	(+4.31%)	(+1.68%)	(+0.01%)	(-0.09%)	(+1.01%)	(+0.67%)	(+0.00%)	(+0.33%)	(-0.66%)
中国	1,086局	1,796局	1,244局	698局	61.75%	65.34%	62.07%	31.34%	12.44%	9.78%	9.96%	4.32%	98.70%	96.35%	72.40%	59.38%
	(+154)	(+72)	(+175)	(+13)	(+4.11%)	(+0.00%)	(+0.23%)	(+0.47%)	(+1.18%)	(+0.01%)	(-0.64%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+2.09%)	(-0.78%)
四国	821局	933局	624局	449局	69.65%	70.24%	71.47%	32.50%	11.38%	9.81%	10.94%	5.10%	95.22%	93.63%	55.78%	57.77%
	(+73)	(+70)	(+100)	(+6)	(+1.26%)	(+0.10%)	(+2.28%)	(-1.88%)	(+0.44%)	(+0.00%)	(-0.07%)	(-0.46%)	(+0.00%)	(+0.00%)	(+1.20%)	(-0.80%)
九州	1,741局	2,787局	1,718局	1,514局	56.35%	65.79%	68.05%	45.21%	12.35%	11.01%	14.34%	7.67%	96.05%	86.84%	59.05%	56.74%
	(+177)	(+163)	(+225)	(+73)	(+1.12%)	(+0.00%)	(+4.91%)	(-0.52%)	(+0.78%)	(+0.00%)	(+0.51%)	(-0.18%)	(+0.74%)	(+0.00%)	(+0.50%)	(-1.32%)
沖縄	90局	326局	69局	255局	6.05%	45.37%	11.50%	32.92%	10.91%	11.70%	16.16%	15.01%	92.31%	54.95%	52.75%	52.75%
	(+3)	(+107)	(+6)	(+13)	(+0.12%)	(+7.28%)	(+2.23%)	(+15.25%)	(+1.80%)	(+1.19%)	(+4.68%)	(+4.60%)	(+3.30%)	(+1.10%)	(+0.00%)	(+0.00%)

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
R3	28GHz	5G	進捗	通信量	北海道・東海・近畿・九州の通信量（月間総トラフィック）が前年度より減少している【前年度は東北・北陸で減少】。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価【5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値		
全国	B	+252	13,592	B	A
北海道	B	+4	780	C	A
東北	B	+2	732	B	A
関東	B	+113	6,301	B	A
信越	B	+8	344	B	A
北陸	B	+9	222	B	A
東海	B	+28	1,380	C	A
近畿	B	+33	1,763	C	A
中国	B	+6	553	B	A
四国	B	+6	349	B	A
九州	B	+39	1,001	C	A
沖縄	B	+4	167	B	A

(参考) 前年度

	基地局数			通信量	技術導入状況(※)
	評価	前年度差	実績値		
全国	S	+4,086	13,340	B	S
北海道	S	+221	776	B	S
東北	A	+174	730	C	S
関東	S	+2,214	6,188	B	S
信越	S	+111	336	B	S
北陸	A	+58	213	C	S
東海	A	+318	1,352	B	S
近畿	A	+461	1,730	B	S
中国	S	+191	547	B	S
四国	S	+101	343	B	S
九州	A	+201	962	B	S
沖縄	S	+36	163	B	S

前年度の評価結果抜粋

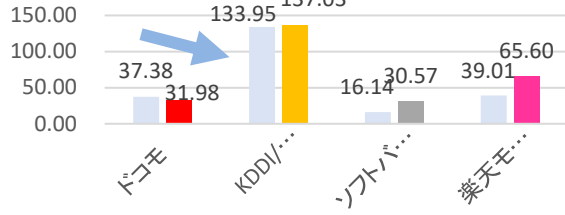
2 地域（東北・北陸）の通信量が前年度実績を下回っており、同社によれば、**ユーザーの利用が限定的であること等が要因**としている。前年度より基地局数が増加しているにもかかわらず、通信量が前年度実績を下回っていることは電波の有効利用の観点からは望ましくない状況である。割り当てられた周波数は最大限活用すべきであり、今後更なる総通信量の増加が予想されることから、上記の取組等による電波の有効利用に向け引き続き努力すべきである。

28GHz帯 調査結果(iv 通信量)

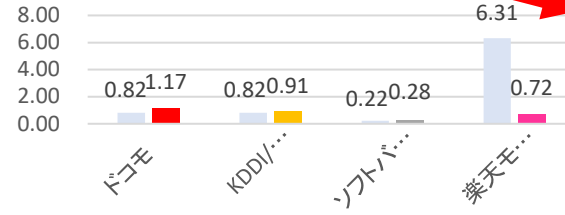
○月間総トラフィック(単位:TB)

■ 令和6年度ドコモ, ■ 令和6年度KDDI/沖縄セル, ■ 令和6年度ソフトバンク, ■ 令和6年度楽天モバイル
■ 令和5年度

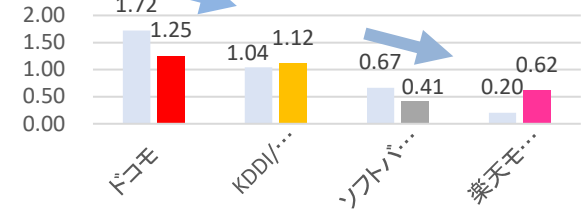
全国(5G)



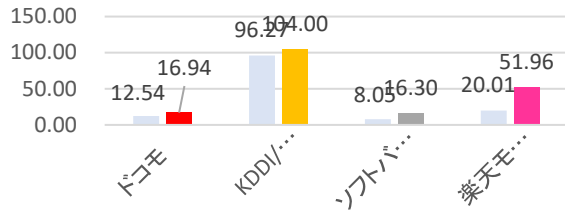
北海道(5G)



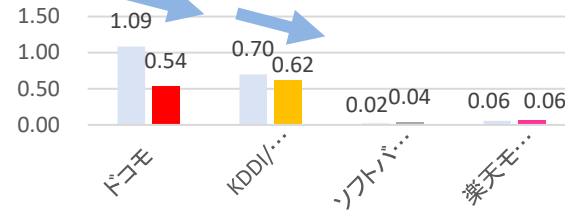
東北(5G)



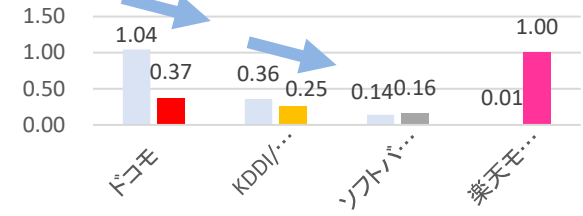
関東(5G)



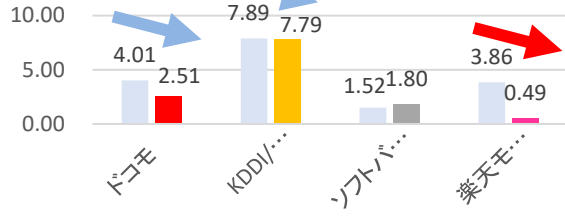
信越(5G)



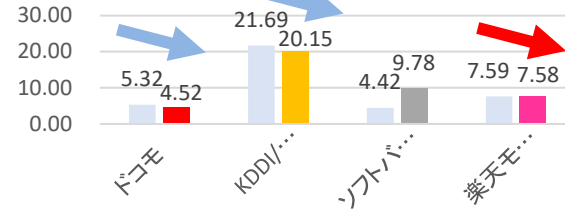
北陸(5G)



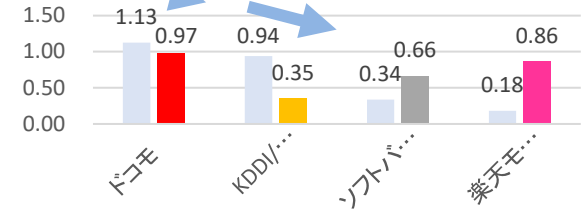
東海(5G)



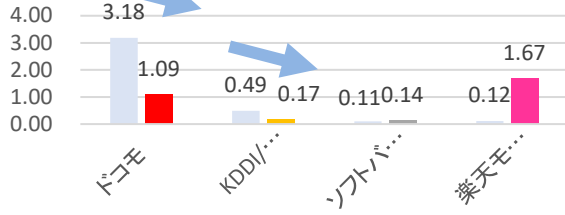
近畿(5G)



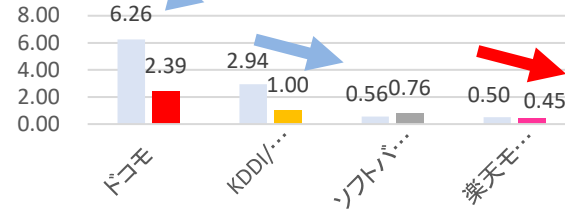
中国(5G)



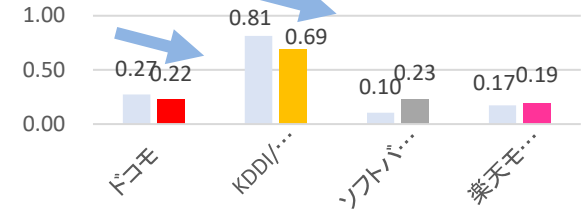
四国(5G)



九州(5G)



沖縄(5G)



No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
R4	1.7GHz 1805-1845MHz	4G	進捗	基地局数 人口カバー率 面積カバー率	基地局数などが前年度より減少している。この要因及び今後の増減見通しを教えてください。

2 進捗評価【4G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値		
全国	C	-894	60,266	C	-0.08	98.77%	C	-0.33	41.18%	C	A
北海道	C	-101	2,145	C	-0.23	98.58%	C	-0.51	28.38%	C	A
東北	C	-313	5,600	C	-0.38	97.22%	C	-0.85	39.34%	C	A
関東	B	+184	18,849	B	+0.01	99.61%	B	+0.32	62.61%	B	A
信越	C	-74	2,467	C	-0.33	97.57%	C	-0.57	35.11%	C	A
北陸	C	-69	1,515	C	-0.03	97.77%	C	-0.15	38.39%	C	A
東海	B	+38	6,750	C	-0.01	99.23%	B	+0.19	45.83%	C	A
近畿	B	+45	8,611	C	-0.05	99.19%	C	-0.03	51.53%	C	A
中国	C	-158	4,742	B	+0.02	97.35%	B	+0.33	41.47%	C	A
四国	C	-52	2,435	C	-0.25	97.01%	C	-0.30	34.32%	C	A
九州	C	-355	6,649	C	-0.24	97.67%	C	-0.57	48.33%	C	A
沖縄	C	-39	503	C	-0.35	98.59%	C	-2.49	58.96%	C	A

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値		
全国	S	+4,855	61,160	B	+0.29	98.85%	A	+2.83	41.51%	A	A
北海道	S	+233	2,246	B	+0.30	98.81%	A	+2.43	28.89%	A	S
東北	S	+588	5,913	B	+0.92	97.60%	A	+4.27	40.19%	A	S
関東	S	+1,421	18,665	B	+0.04	99.60%	A	+1.23	62.29%	A	A
信越	S	+280	2,541	B	+0.73	97.90%	A	+2.92	35.68%	A	S
北陸	S	+96	1,584	B	+0.50	97.80%	A	+2.17	38.54%	A	A
東海	S	+413	6,712	B	+0.10	99.24%	A	+1.25	45.64%	A	A
近畿	S	+614	8,566	B	+0.12	99.24%	A	+2.54	51.56%	A	A
中国	S	+392	4,900	B	+0.77	97.33%	A	+3.57	41.14%	A	A
四国	S	+263	2,487	B	+0.74	97.26%	A	+2.46	34.62%	A	S
九州	S	+513	7,004	B	+0.65	97.91%	A	+3.54	48.90%	A	A
沖縄	S	+42	542	B	+0.30	98.94%	S	+5.87	61.45%	S	S

前年度の評価結果抜粋

(C/D評価ではないため言及なし)

1.7GHz帯(1805~1845) 調査結果(i カバレッジ(基地局数, 人口・面積カバー率))

○ 基地局の数※1

通信規格	KDDI/沖セル			楽天モバイル
	4 G	5 G	4 G+5 G	4 G
全国	21,940局	15,182局	23,201局 ※2(+4,792)	60,266局 (-894)
北海道	911局	775局	1,002局 (+294)	2,145局 (-101)
東北	1,767局	1,115局	1,991局 (+832)	5,600局 (-313)
関東	7,663局	4,361局	7,837局 (+923)	18,849局 (+184)
信越	573局	391局	578局 (+140)	2,467局 (-74)
北陸	409局	415局	459局 (+142)	1,515局 (-69)
東海	2,250局	1,684局	2,275局 (+338)	6,750局 (+38)
近畿	3,554局	2,987局	3,697局 (+485)	8,611局 (+45)
中国	1,482局	987局	1,641局 (+460)	4,742局 (-158)
四国	844局	545局	876局 (+272)	2,435局 (-52)
九州	2,099局	1,616局	2,457局 (+806)	6,649局 (-355)
沖縄	388局	306局	388局 (+100)	503局 (-39)

○ 人口カバー率

通信規格	KDDI/沖セル			楽天モバイル
	4 G	5 G	4 G+5 G	4 G
全国	88.84%	68.74%	88.84% (+3.15%)	98.77% (-0.08%)
北海道	79.76%	76.62%	79.76% (+4.58%)	98.58% (-0.23%)
東北	77.03%	71.23%	77.03% (+5.15%)	97.22% (-0.38%)
関東	95.97%	67.31%	95.97% (+1.02%)	99.61% (+0.01%)
信越	78.22%	69.03%	78.22% (+3.36%)	97.57% (-0.33%)
北陸	81.37%	76.41%	81.37% (+5.53%)	97.77% (-0.03%)
東海	90.72%	79.32%	90.72% (+0.85%)	99.23% (-0.01%)
近畿	92.90%	72.44%	92.90% (+4.10%)	99.19% (-0.05%)
中国	76.99%	42.23%	76.99% (+5.39%)	97.35% (+0.02%)
四国	82.21%	61.53%	82.21% (+10.96%)	97.01% (-0.25%)
九州	80.18%	64.11%	80.18% (+5.30%)	97.67% (-0.24%)
沖縄	94.47%	83.74%	94.47% (+5.40%)	98.59% (-0.35%)

○ 面積カバー率

通信規格	KDDI/沖セル			楽天モバイル
	4 G	5 G	4 G+5 G	4 G
全国	18.42%	13.68%	18.42% (+1.57%)	41.18% (-0.33%)
北海道	6.06%	5.32%	6.06% (+1.07%)	28.38% (-0.51%)
東北	15.69%	12.34%	15.69% (+2.72%)	39.34% (-0.85%)
関東	44.52%	32.98%	44.52% (+0.80%)	62.61% (+0.32%)
信越	17.53%	13.41%	17.53% (+1.03%)	35.11% (-0.57%)
北陸	18.78%	16.15%	18.78% (+1.88%)	38.39% (-0.15%)
東海	27.79%	23.70%	27.79% (+0.56%)	45.83% (+0.19%)
近畿	25.00%	17.75%	25.00% (+2.17%)	51.53% (-0.03%)
中国	16.14%	7.98%	16.14% (+1.30%)	41.47% (+0.33%)
四国	16.17%	9.92%	16.17% (+2.64%)	34.32% (-0.30%)
九州	18.97%	12.23%	18.97% (+1.52%)	48.33% (-0.57%)
沖縄	31.86%	32.12%	31.86% (+5.19%)	58.96% (-2.49%)

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
R5	1.7GHz 1860-1880MHz 東名阪以外	4G	実績	5G高度特定基地局数 5G基盤展開率	全国及び各総通局（関東、東海、近畿を除く）の5G高度特定基地局数及び5G基盤展開率が計画値を下回っている。これらの要因及び今後の増減見通し、並びに、令和7年5月の総務省からの指導を踏まえて取られた対応と最新の状況を教えてください。

1 実績評価【4G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数(屋外)			基地局数(屋内)			評価	5G高度特定基地局数			5G基盤展開率			評価	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	計画値差	実績値		評価	計画値差	実績値	評価	計画値差	実績値			
全国	B	+99	2,394	B	+29	167	B	C	-236	0	C	-7.02	0.00%	C	B	C
北海道	B	±0	228	B	±0	23	B	C	-21	0	C	-2.31	0.00%	C	B	C
東北	A	+75	484	B	+2	27	A	C	-42	0	C	-5.73	0.00%	C	B	C
関東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
信越	B	±0	183	B	+5	19	B	C	-29	0	C	-11.69	0.00%	C	B	C
北陸	B	±0	132	B	+6	13	B	C	-15	0	C	-10.95	0.00%	C	B	C
東海	B	+2	6	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B
近畿	B	±0	44	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B
中国	B	+12	426	B	±0	21	B	C	-44	0	C	-11.61	0.00%	C	B	C
四国	B	+1	201	B	+3	10	B	C	-25	0	C	-9.92	0.00%	C	B	C
九州	B	+8	636	B	+12	50	B	C	-56	0	C	-9.20	0.00%	C	B	C
沖縄	B	+1	54	B	+1	4	B	C	-4	0	C	-4.35	0.00%	C	B	C

(参考) 前年度

	基地局数(屋外)			基地局数(屋内)			評価	5G高度特定基地局数			5G基盤展開率			評価	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	計画値差	実績値		評価	計画値差	実績値	評価	計画値差	実績値			
全国	B	+10	827	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B
北海道	B	±0	84	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B
東北	B	±0	149	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B
関東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
信越	B	±0	64	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B
北陸	B	±0	50	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B
東海	B	±0	2	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B
近畿	B	±0	12	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B
中国	B	+7	157	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B
四国	B	±0	68	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B
九州	B	+3	224	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B
沖縄	B	±0	17	B	±0	0	B	B	±0	0	B	±0.00	0.00%	B	B	B

前年度の評価結果抜粋

(C/D評価ではないため言及なし)

1.7GHz帯(1860~1880:東名阪以外) 調査結果等

○ 基地局の数

通信規格 集計項目	楽天モバイル					
	4 G		5 G		4 G+5 G	
	①屋外	②屋内	①屋外	②屋内	①屋外	②屋内
全国	2,394局	167局	0局	0局	2,394局 ※1(+1,567) ※2[+99]	167局 (+167) [+29]
北海道	228局	23局	0局	0局	228局 (+144) [+0]	23局 (+23) [+0]
東北	484局	27局	0局	0局	484局 (+335) [+75]	27局 (+27) [+2]
関東	0局	0局	0局	0局	0局 (+0) [+0]	0局 (+0) [+0]
信越	183局	19局	0局	0局	183局 (+119) [+0]	19局 (+19) [+5]
北陸	132局	13局	0局	0局	132局 (+82) [+0]	13局 (+13) [+6]
東海	6局	0局	0局	0局	6局 (+4) [+2]	0局 (+0) [+0]
近畿	44局	0局	0局	0局	44局 (+32) [+0]	0局 (+0) [+0]
中国	426局	21局	0局	0局	426局 (+269) [+12]	21局 (+21) [+0]
四国	201局	10局	0局	0局	201局 (+133) [+1]	10局 (+10) [+3]
九州	636局	50局	0局	0局	636局 (+412) [+8]	50局 (+50) [+12]
沖縄	54局	4局	0局	0局	54局 (+37) [+1]	4局 (+4) [+1]

※1 (○)は昨年度実績値との比較

令和6年度5G特定基地局開設の遅延の改善に関する指導

(公印・契印省略)

総基移第182号
令和7年5月23日

楽天モバイル株式会社
代表取締役社長 矢澤 俊介 殿

総務省総合通信基盤局長
湯本 博信

第5世代移動通信システムの普及のための特定基地局の開設計画に関する
令和6年度5G特定基地局開設の遅延に対する改善について（指導）

令和3年4月14日、1.7GHz帯（東名阪以外地域）に関し、貴社から申請があった第5世代移動通信システム（以下「5G」という。）の普及のための特定基地局の開設計画（以下「開設計画」という。）について、認定を行った。

今般、貴社から令和6年度末時点の特定基地局の開設状況について報告を受けたところ、令和6年12月に5G特定基地局の運用を開始し、令和7年3月頃に5Gサービスの提供を開始する計画に対して、将来的な5G化を前提として、第4世代移動通信システムによる特定基地局の開設が進められたものの、令和6年度末時点で5G特定基地局の運用及び5Gサービスの提供が開始されておらず、その進捗状況に遅れが見られた。

貴社からの報告によると、当該遅れの原因については、Stand Alone方式による5G（以下「5G SA」という。）での運用を計画していたところ、主に開発ベンダーとの連携や開発の工程管理が不十分だったことなどの要因により、5G SAの開発及び実装が遅れたことによるものであった。

5Gは、今後の経済社会や国民生活にとって重要なインフラであり、その整備を着実に実施し、早期の全国展開を実現することは喫緊の重要課題であるとの認識の下、下記の取組その他必要な措置を着実に実施することにより、開設計画を確実に履行されたい。

なお、当分の間、下記の事項に係る毎月末時点の取組状況を翌月14日までに報告されたい。

記

- 5G SAの開発及び実装に向けて、開発ベンダーとの連携強化及び工程管理の体制整備に早急に取り組み、5G特定基地局の運用及び5Gサービスの提供を速やかに開始すること。
- 令和7年度以降の開設計画に係る5G特定基地局の開設数等について、早期にリカバリ計画を策定の上、当該リカバリ計画に基づき、5G特定基地局を確実に開設すること。

以上

UQコミュニケーションズに対するヒアリング項目案 (詳細)

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
U1	2.5GHz帯	高度化BWA+5G	進捗	技術導入状況	沖縄でUL64QAMが前年度より3割以上減少した背景を教えてください。

2 進捗評価【高度化BWA+5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	+47	40,037	A	±0.00	97.84%	A	+0.01	38.73%	A	B	S
北海道	A	±0	1,179	A	+0.02	95.52%	A	±0.00	14.03%	A	B	B
東北	A	+5	2,567	A	±0.00	94.70%	A	-0.01	33.51%	A	B	S
関東	A	-17	18,097	A	±0.00	99.62%	A	+0.02	69.08%	A	B	B
信越	A	-1	1,027	A	±0.00	96.51%	A	±0.00	38.74%	A	B	S
北陸	A	+3	662	A	±0.00	96.04%	A	+0.01	33.62%	A	B	S
東海	A	+8	3,695	A	±0.00	98.28%	A	+0.02	47.93%	A	B	B
近畿	A	+37	6,676	A	+0.01	98.72%	A	+0.15	48.54%	A	B	S
中国	A	+3	2,035	A	±0.00	95.25%	A	±0.00	56.72%	A	B	S
四国	A	+4	836	A	+0.01	93.60%	A	+0.01	36.61%	A	B	S
九州	A	+5	2,926	A	+0.01	96.27%	A	+0.02	50.42%	A	B	S
沖縄	A	±0	337	A	±0.00	98.45%	A	±0.00	52.51%	A	B	C

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況(※)
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	-71	39,990	A	±0.00	97.84%	A	-0.01	38.72%	A	B	S
北海道	A	-1	1,179	A	-0.12	95.50%	A	-0.04	14.03%	A	C	A
東北	A	+1	2,562	A	+0.06	94.70%	A	+0.04	33.52%	A	C	S
関東	A	-59	18,114	A	-0.01	99.62%	A	-0.03	69.06%	A	B	S
信越	A	-1	1,028	A	±0.00	96.51%	A	+0.01	38.74%	A	C	A
北陸	A	-2	659	A	±0.00	96.04%	A	±0.00	33.61%	A	C	A
東海	A	-1	3,687	A	+0.07	98.28%	A	+0.03	47.91%	A	C	B
近畿	A	±0	6,639	A	±0.00	98.71%	A	±0.00	48.39%	A	B	A
中国	A	-2	2,032	A	-0.02	95.25%	A	-0.03	56.72%	A	C	S
四国	A	±0	832	A	-0.02	93.59%	A	-0.03	36.60%	A	C	S
九州	A	-6	2,921	A	-0.01	96.26%	A	-0.02	50.40%	A	C	A
沖縄	A	±0	337	A	±0.00	98.45%	A	±0.00	52.51%	A	C	A

前年度の評価結果抜粋

(C/D評価ではないため言及なし)

2.5GHz帯(BWA) 調査結果(v 技術導入状況 (2/2))

v 技術導入状況

■ +10%超え ■ ±10%以内 ■ -10%未満、-30%以上 ■ -30%未満

○前年度比較

		UQ(高度化BWA)(BWA+5G)								WCP(高度化BWA)(BWA+5G)							
		CA	2MIMO	4MIMO	8MIMO	MMIMO	256QAM	UL64QAM	SA	CA	2MIMO	4MIMO	8MIMO	MMIMO	256QAM	UL64QAM	SA
全国	R7	40,031	40,037	38,463	0	79	9,613	37,726	969	66,479	65,489	59,643	11,402	1,091	63,250	66,588	6
	R6	44,249	44,298	42,683	0	122	3,390	38,028	414	64,803	65,243	59,967	11,342	1,105	62,549	66,133	4
	比率	-9.53%	-9.62%	-9.89%	-	-35.25%	183.57%	-0.79%	134.06%	2.59%	0.38%	-0.54%	0.53%	-1.27%	1.12%	0.69%	50.00%
北海道	R7	1,179	1,179	1,163	0	0	96	1,162	0	2,603	2,547	2,379	86	63	2,610	2,610	0
	R6	1,365	1,365	1,349	0	0	71	1,355	0	2,447	2,532	2,390	81	63	2,590	2,590	0
	比率	-13.63%	-13.63%	-13.79%	-	-	35.21%	-14.24%	-	6.38%	0.59%	-0.46%	6.17%	0.00%	0.77%	0.77%	-
東北	R7	2,567	2,567	2,371	0	0	179	2,368	0	3,979	3,955	3,631	150	48	4,003	4,003	0
	R6	2,771	2,773	2,575	0	0	84	2,579	0	3,738	3,932	3,653	146	48	3,977	3,978	0
	比率	-7.36%	-7.43%	-7.92%	-	-	113.10%	-8.18%	-	6.45%	0.58%	-0.60%	2.74%	0.00%	0.65%	0.63%	-
関東	R7	18,096	18,097	17,462	0	52	5,950	16,951	873	25,482	24,932	23,327	6,540	547	24,059	25,485	4
	R6	20,177	20,204	19,548	0	82	2,108	15,354	342	25,414	24,929	23,524	6,515	558	23,805	25,331	4
	比率	-10.31%	-10.43%	-10.67%	-	-36.59%	182.26%	10.40%	155.26%	0.27%	0.01%	-0.84%	0.38%	-1.97%	1.07%	0.61%	0.00%
信越	R7	1,027	1,027	962	0	0	2	962	0	1,666	1,649	1,562	84	18	1,667	1,667	0
	R6	1,101	1,101	1,035	0	0	0	1,060	0	1,667	1,650	1,577	82	18	1,668	1,668	0
	比率	-6.72%	-6.72%	-7.05%	-	-	-	-9.25%	-	-0.06%	-0.06%	-0.95%	2.44%	0.00%	-0.06%	-0.06%	-
北陸	R7	662	662	625	0	0	22	625	0	1,455	1,452	1,236	197	10	1,462	1,462	0
	R6	718	719	681	0	0	7	683	0	1,359	1,439	1,253	196	10	1,448	1,448	0
	比率	-7.80%	-7.93%	-8.22%	-	-	214.29%	-8.49%	-	7.06%	0.90%	-1.36%	0.51%	0.00%	0.97%	0.97%	-
東海	R7	3,695	3,695	3,412	0	13	801	3,350	37	7,884	7,785	7,258	1,429	104	7,414	7,891	0
	R6	4,179	4,183	3,895	0	15	204	3,963	30	7,794	7,781	7,372	1,438	104	7,349	7,856	0
	比率	-11.58%	-11.67%	-12.40%	-	-13.33%	292.65%	-15.47%	23.33%	1.15%	0.05%	-1.55%	-0.63%	0.00%	0.88%	0.45%	-
近畿	R7	6,676	6,676	6,547	0	14	2,299	6,482	59	11,461	11,304	10,088	2,380	157	10,026	11,461	2
	R6	7,264	7,270	7,135	0	25	686	6,883	42	11,316	11,184	10,094	2,360	161	9,793	11,340	0
	比率	-8.09%	-8.17%	-8.24%	-	-44.00%	235.13%	-5.83%	40.48%	1.28%	1.07%	-0.06%	0.85%	-2.48%	2.38%	1.07%	-
中国	R7	2,033	2,035	1,887	0	0	102	1,886	0	3,545	3,549	3,065	88	11	3,560	3,560	0
	R6	2,132	2,134	1,981	0	0	86	1,984	0	3,196	3,533	3,053	87	11	3,543	3,544	0
	比率	-4.64%	-4.64%	-4.75%	-	-	18.60%	-4.94%	-	10.92%	0.45%	0.39%	1.15%	0.00%	0.48%	0.45%	-
四国	R7	836	836	771	0	0	28	767	0	1,821	1,830	1,643	104	15	1,845	1,845	0
	R6	894	895	830	0	0	23	829	0	1,710	1,820	1,630	102	15	1,833	1,833	0
	比率	-6.49%	-6.59%	-7.11%	-	-	21.74%	-7.48%	-	6.49%	0.55%	0.80%	1.96%	0.00%	0.65%	0.65%	-
九州	R7	2,923	2,926	2,926	0	0	113	2,905	0	5,843	5,748	4,860	322	111	5,859	5,859	0
	R6	3,239	3,243	3,243	0	0	100	2,927	0	5,446	5,710	4,828	313	110	5,803	5,805	0
	比率	-9.76%	-9.77%	-9.77%	-	-	13.00%	-0.75%	-	7.29%	0.67%	0.66%	2.88%	0.91%	0.97%	0.93%	-
沖縄	R7	337	337	337	0	0	21	268	0	740	738	594	22	7	745	745	0
	R6	409	411	411	0	0	21	411	0	716	733	593	22	7	740	740	0
	比率	-17.60%	-18.00%	-18.00%	-	-	0.00%	-34.79%	-	3.35%	0.68%	0.17%	0.00%	0.00%	0.68%	0.68%	-

(注) 2MIMO, 4MIMO, 8MIMOの基地局数はMMIMOの基地局数を含まない

Wireless City Planningに対するヒアリング項目案 (詳細)

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
W1	2.5GHz帯	BWA+5G	実績	面積カバー率	全国・全総通局の面積カバー率の周波数帯平均比が70%を下回っている【前年度と同様】。この要因及び今後の展開方針を教えてください（今後、カバー率をあげていく予定はございますか）。

1 実績評価【高度化BWA+5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率		面積カバー率			通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値	評価	平均比	実績値			
全国	B	+53,464	66,157	B	86.93%	C	50.12%	12.95%	B	A	B
北海道	B	+2,074	2,556	B	82.02%	C	36.86%	3.17%	B	B	B
東北	B	+3,068	3,995	B	71.94%	C	42.41%	9.02%	B	B	B
関東	B	+21,029	25,275	A	93.74%	C	63.19%	31.91%	B	A	A
信越	B	+1,230	1,667	B	70.79%	C	41.19%	10.05%	B	B	B
北陸	B	+1,130	1,457	B	80.99%	C	63.07%	15.49%	B	B	B
東海	B	+6,265	7,848	B	87.80%	C	59.85%	20.47%	B	B	B
近畿	B	+9,313	11,426	A	92.80%	C	62.11%	21.87%	B	A	A
中国	B	+2,779	3,548	B	78.45%	C	35.07%	12.06%	B	B	B
四国	B	+1,411	1,843	B	77.37%	C	50.47%	12.36%	B	B	B
九州	B	+4,558	5,814	B	78.96%	C	45.19%	14.72%	B	B	B
沖縄	B	+607	728	B	88.97%	C	63.37%	24.36%	B	B	B

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率		面積カバー率			通信量	技術導入状況	総合的な評価
	評価	計画値差	実績値	評価	実績値	評価	平均比	実績値			
全国	B	+53,266	65,959	B	87.57%	C	52.06%	13.63%	B	A	B
北海道	B	+2,058	2,540	B	82.50%	C	39.91%	3.50%	B	B	B
東北	B	+3,045	3,972	B	72.45%	C	43.80%	9.40%	B	B	B
関東	B	+21,058	25,304	A	94.21%	C	65.54%	33.66%	B	A	A
信越	B	+1,231	1,668	B	72.12%	C	43.69%	10.83%	B	B	B
北陸	B	+1,117	1,444	B	81.09%	C	64.31%	15.93%	B	B	B
東海	B	+6,263	7,846	B	88.89%	C	62.06%	21.56%	B	B	B
近畿	B	+9,209	11,322	A	93.67%	C	64.83%	23.21%	B	B	A
中国	B	+2,761	3,530	B	78.96%	C	36.21%	12.54%	B	B	B
四国	B	+1,401	1,833	B	77.39%	C	50.86%	12.48%	B	B	B
九州	B	+4,521	5,777	B	79.68%	C	46.73%	15.37%	B	B	B
沖縄	B	+602	723	B	88.96%	C	65.23%	25.42%	B	B	B

前年度の評価結果抜粋

全国及び全ての地域の面積カバー率が他社より低く、同社によれば、**自社グループのネットワーク戦略方針に基づき、トラヒック需要の変化に合わせて最適化を実施しているためであり、今後、当該最適化の置局位置等によっては面積カバー率の変動が生じる可能性もある**としている。電波の更なる有効利用のため、トラヒック需要に応じたカバー率の拡大に向け引き続き努力すべきである。

2.5GHz帯(BWA) 調査結果(抜粋)

i 基地局の数※1

通信規格	UQ	WCP
	高度化BWA+ 5 G	高度化BWA+ 5 G
全国	40,037局	66,157局
	※2(+47)	(+198)
北海道	1,179局	2,556局
	(+0)	(+16)
東北	2,567局	3,995局
	(+5)	(+23)
関東	18,097局	25,275局
	(-17)	(-29)
信越	1,027局	1,667局
	(-1)	(-1)
北陸	662局	1,457局
	(+3)	(+13)
東海	3,695局	7,848局
	(+8)	(+2)
近畿	6,676局	11,426局
	(+37)	(+104)
中国	2,035局	3,548局
	(+3)	(+18)
四国	836局	1,843局
	(+4)	(+10)
九州	2,926局	5,814局
	(+5)	(+37)
沖縄	337局	728局
	(+0)	(+5)

ii 人口カバー率

通信規格	UQ	WCP
	高度化BWA+ 5 G	高度化BWA+ 5 G
全国	97.84%	86.93%
	(+0.00%)	(-0.64%)
北海道	95.52%	82.02%
	(+0.02%)	(-0.48%)
東北	94.70%	71.94%
	(+0.00%)	(-0.51%)
関東	99.62%	93.74%
	(+0.00%)	(-0.47%)
信越	96.51%	70.79%
	(+0.00%)	(-1.33%)
北陸	96.04%	80.99%
	(+0.00%)	(-0.10%)
東海	98.28%	87.80%
	(+0.00%)	(-1.09%)
近畿	98.72%	92.80%
	(+0.01%)	(-0.87%)
中国	95.25%	78.45%
	(+0.00%)	(-0.51%)
四国	93.60%	77.37%
	(+0.01%)	(-0.02%)
九州	96.27%	78.96%
	(+0.01%)	(-0.72%)
沖縄	98.45%	88.97%
	(+0.00%)	(+0.01%)

iii 面積カバー率

通信規格	UQ	WCP	平均値
	高度化BWA+ 5 G	高度化BWA+ 5 G	
全国	38.73%	12.95%	25.84%
	※1(+0.01%)	(-0.68%)	
	※2(149.88%)	(50.12%)	
北海道	14.03%	3.17%	8.60%
	(+0.00%)	(-0.33%)	
	(163.14%)	(36.86%)	
東北	33.51%	9.02%	21.27%
	(-0.01%)	(-0.38%)	
	(157.55%)	(42.41%)	
関東	69.08%	31.91%	50.50%
	(+0.02%)	(-1.75%)	
	(136.79%)	(63.19%)	
信越	38.74%	10.05%	24.40%
	(+0.00%)	(-0.78%)	
	(158.77%)	(41.19%)	
北陸	33.62%	15.49%	24.56%
	(+0.01%)	(-0.44%)	
	(136.89%)	(63.07%)	
東海	47.93%	20.47%	34.20%
	(+0.02%)	(-1.09%)	
	(140.15%)	(59.85%)	
近畿	48.54%	21.87%	35.21%
	(+0.15%)	(-1.34%)	
	(137.86%)	(62.11%)	
中国	56.72%	12.06%	34.39%
	(+0.00%)	(-0.48%)	
	(164.93%)	(35.07%)	
四国	36.61%	12.36%	24.49%
	(+0.01%)	(-0.12%)	
	(149.49%)	(50.47%)	
九州	50.42%	14.72%	32.57%
	(+0.02%)	(-0.65%)	
	(154.81%)	(45.19%)	
沖縄	52.51%	24.36%	38.44%
	(+0.00%)	(-1.06%)	
	(136.60%)	(63.37%)	

※1 基地局数は全て屋外 ※2 (○)は昨年度実績値との比較

※1 (○)は昨年度実績値との比較 ※2 (○%)は平均値との比較

No	周波数帯	通信規格	実績/進捗	項目	内容
W2	2.5GHz帯	BWA+5G	進捗	通信量	全国・総通局（北陸を除く）の通信量（月間総トラヒック）が前年度より減少している【前年度は関東・信越を除いて減少】。この要因と今後の増減見込みを教えてください。

2 進捗評価【高度化BWA+5G】(暫定) 注：S,A,B,C,Dは、ヒアリング時点では未確定のため、言及しないようお願い致します。

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	+198	66,157	A	-0.64	86.93%	A	-0.68	12.95%	A	C	S
北海道	A	+16	2,556	A	-0.48	82.02%	A	-0.33	3.17%	A	C	A
東北	A	+23	3,995	A	-0.51	71.94%	A	-0.38	9.02%	A	C	A
関東	A	-29	25,275	A	-0.47	93.74%	B	-1.75	31.91%	B	C	A
信越	A	-1	1,667	B	-1.33	70.79%	A	-0.78	10.05%	B	C	A
北陸	A	+13	1,457	A	-0.10	80.99%	A	-0.44	15.49%	A	B	A
東海	A	+2	7,848	B	-1.09	87.80%	B	-1.09	20.47%	B	C	A
近畿	A	+104	11,426	A	-0.87	92.80%	B	-1.34	21.87%	B	C	S
中国	A	+18	3,548	A	-0.51	78.45%	A	-0.48	12.06%	A	C	S
四国	A	+10	1,843	A	-0.02	77.37%	A	-0.12	12.36%	A	C	A
九州	A	+37	5,814	A	-0.72	78.96%	A	-0.65	14.72%	A	C	A
沖縄	A	+5	728	A	+0.01	88.97%	B	-1.06	24.36%	B	C	A

(参考) 前年度

	基地局数			人口カバー率			面積カバー率			総合的な評価	通信量	技術導入状況(※)
	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値	評価	前年度差	実績値			
全国	A	+72	65,959	A	±0.00	87.57%	A	-0.01	13.63%	A	C	A
北海道	A	-27	2,540	A	-0.10	82.50%	A	-0.02	3.50%	A	C	A
東北	A	+10	3,972	A	+0.04	72.45%	A	±0.00	9.40%	A	C	S
関東	A	+4	25,304	A	+0.02	94.21%	A	+0.05	33.66%	A	B	A
信越	A	-5	1,668	A	-0.45	72.12%	A	-0.09	10.83%	A	B	A
北陸	A	+31	1,444	A	+0.39	81.09%	A	+0.11	15.93%	A	C	S
東海	A	+8	7,846	A	-0.07	88.89%	A	-0.06	21.56%	A	C	A
近畿	A	+9	11,322	A	-0.01	93.67%	A	+0.01	23.21%	A	C	A
中国	A	+27	3,530	A	+0.17	78.96%	A	+0.05	12.54%	A	C	S
四国	A	+27	1,833	A	+0.12	77.39%	A	+0.05	12.48%	A	C	S
九州	A	-12	5,777	A	-0.05	79.68%	A	-0.13	15.37%	A	C	A
沖縄	A	±0	723	A	-0.08	88.96%	A	-0.13	25.42%	A	C	A

前年度の評価結果抜粋

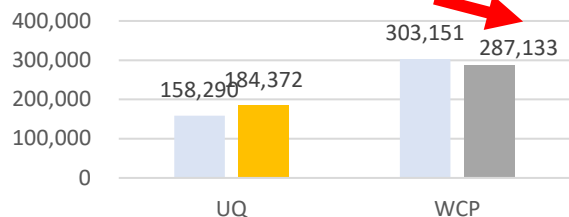
全国及び9地域（北海道・東北・北陸・東海・近畿・中国・四国・九州・沖縄）の通信量が前年度実績を下回っており、同社によれば、**自社グループの5Gエリアの整備や5G端末の普及により、自社グループの5G用周波数帯等ヘトラヒックが移行したことが要因**としている。同社グループにおける4G・5G全体の通信量は前年度から増加しており、今後も更なる総通信量の増加が予想されていることから、4G・5Gのそれぞれに必要なとされる通信量を適切に見積もり、ユーザーの通信品質の確保を図るとともに、電波の有効利用の観点から、割り当てられた周波数の最大限の活用に向け引き続き努力すべきである。

2.5GHz帯(BWA) 調査結果(iv 通信量)

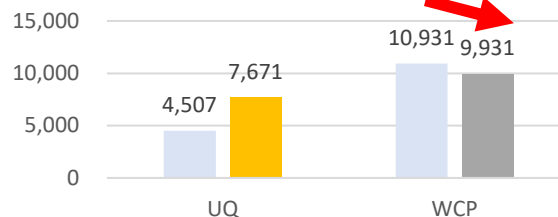
○月間総トラヒック(単位:TB)

■ 令和6年度UQ, ■ 令和6年度WCP
■ 令和5年度

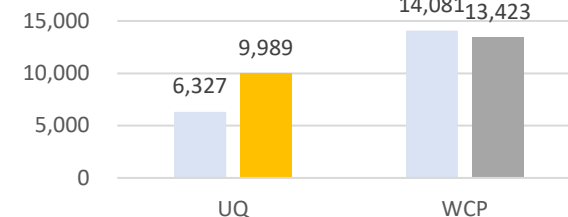
全国(高度化BWA+5G)



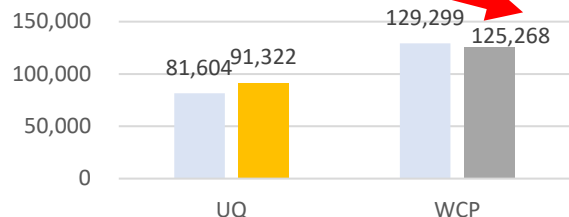
北海道(高度化BWA+5G)



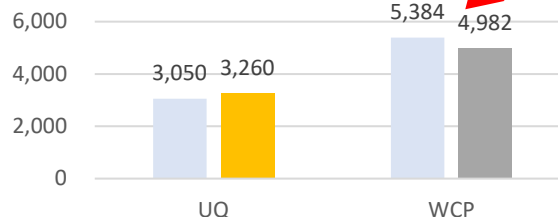
東北(高度化BWA+5G)



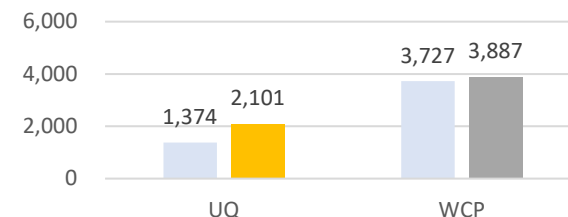
関東(高度化BWA+5G)



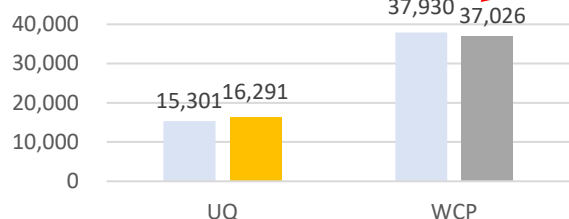
信越(高度化BWA+5G)



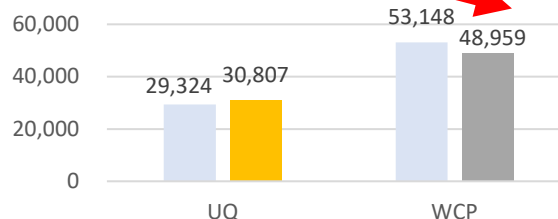
北陸(高度化BWA+5G)



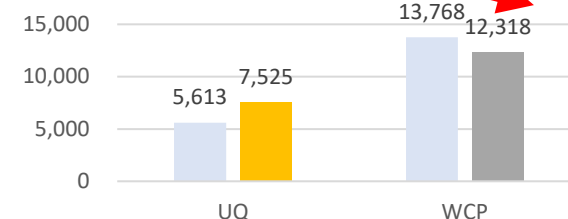
東海(高度化BWA+5G)



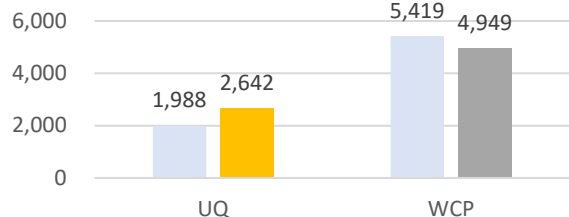
近畿(高度化BWA+5G)



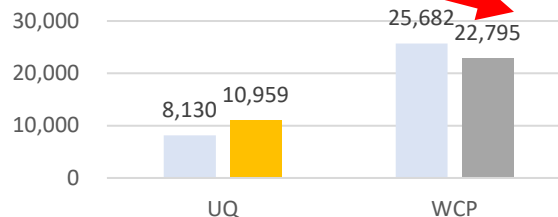
中国(高度化BWA+5G)



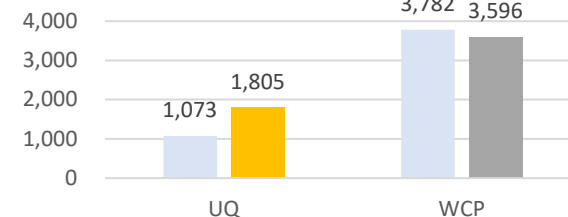
四国(高度化BWA+5G)



九州(高度化BWA+5G)



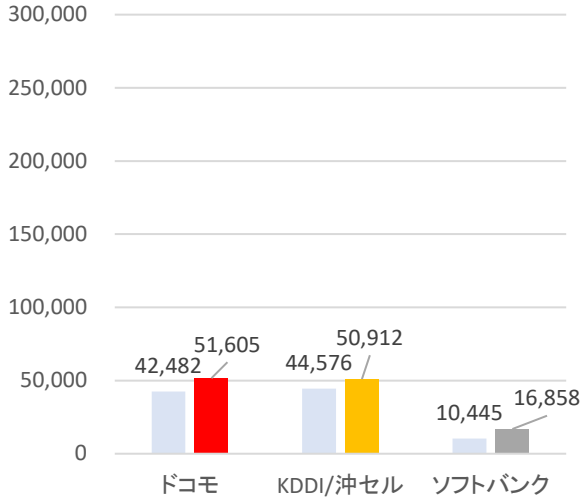
沖縄(高度化BWA+5G)



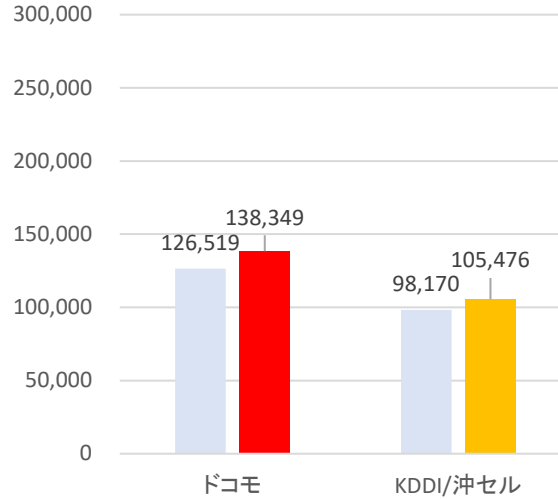
参考

■ ドコモ, ■ KDDI/沖セル, ■ ソフトバンク, ■ 前年度

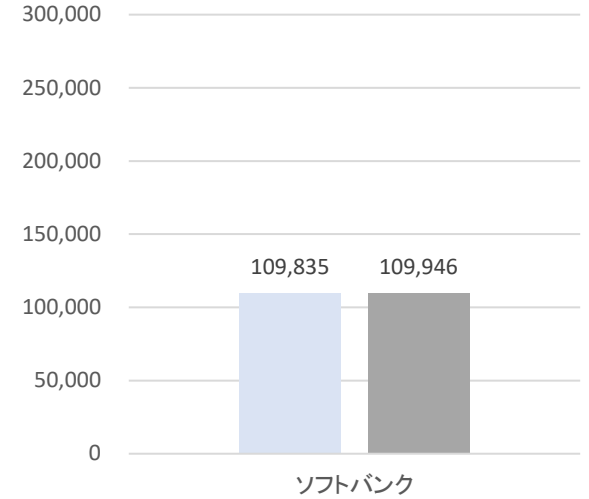
700MHz 全国(4G+5G)



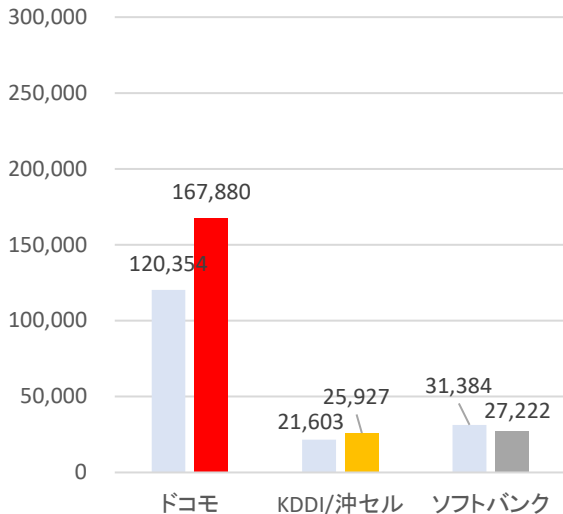
800MHz 全国(4G)



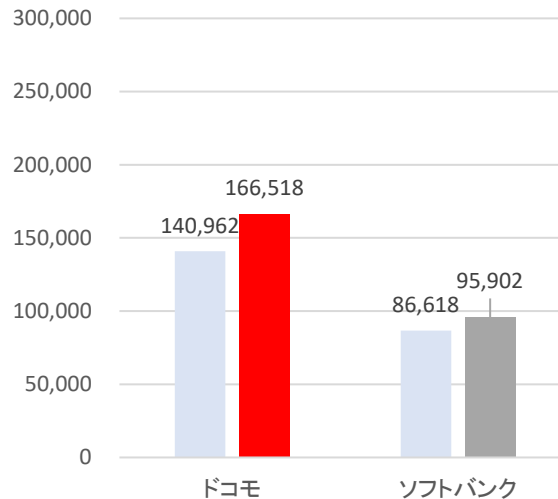
900MHz 全国(4G)



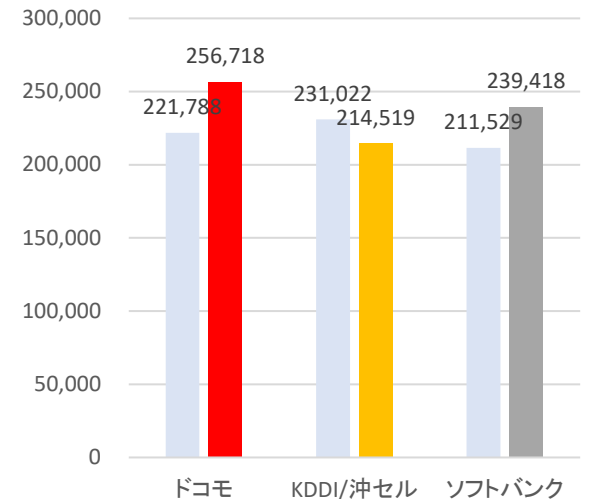
1.5GHz 全国(4G)



1.7GHz 全国(4G+5G)



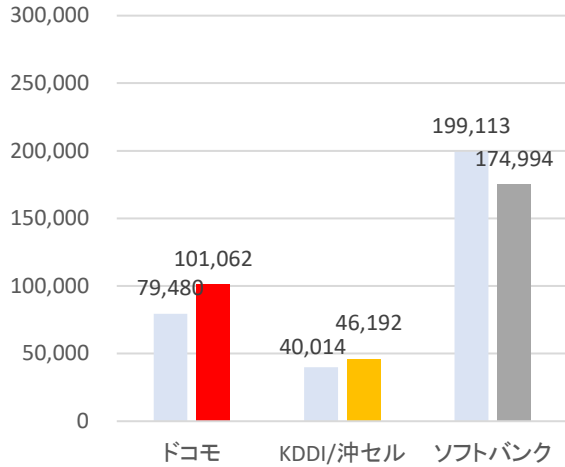
2GHz 全国(4G+5G)



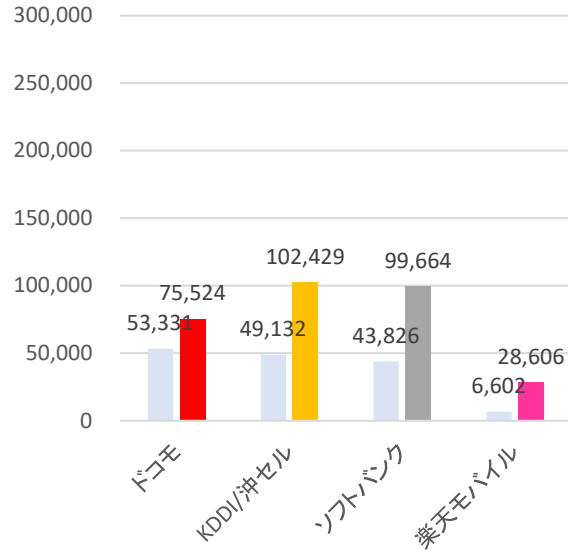
通信量の比較

■ ドコモ, ■ KDDI/沖縄セル, ■ ソフトバンク, ■ 楽天モバイル, ■ 前年度

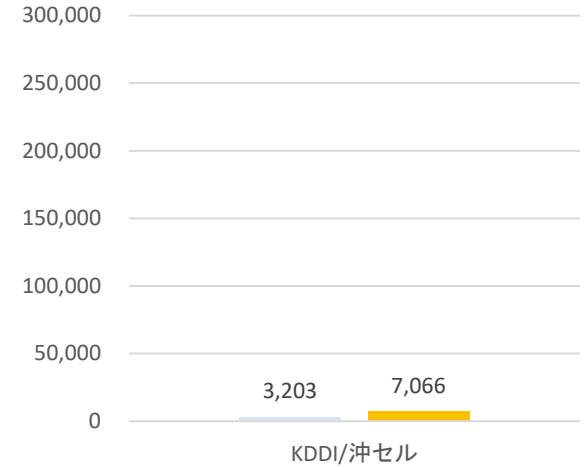
3.5GHz 全国(4G+5G)



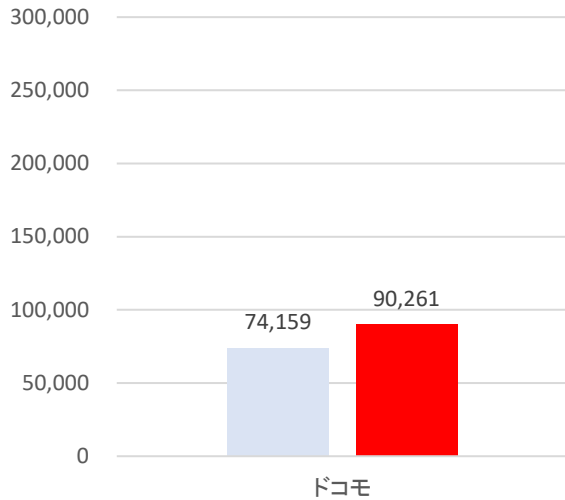
3.7GHz 全国(5G)



4GHz 全国(5G)



4.5GHz 全国(5G)



28GHz 全国(5G)

